

Galaxy S23 FE

SCG24

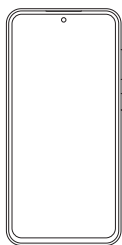
User Guide 取扱説明書 詳細版

ごあいさつ

このたびは、Galaxy S23 FE (以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体



SIM取り出し用ピン
(試供品)

※ SIMカードの取り付け/取り外しに使用します。

- USBケーブル (CtoC) (試供品)
- 取扱説明書
- データ移行ガイド

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- USB Type-C™ケーブル*

※ USB Type-Aプラグ(パソコンなどに挿す側)とUSB Type-Cプラグのケーブルです。

memo

- ◎ 必ず指定の充電用機器(別売)を使用してください。
- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。
- ◎ 本文中で使用している同梱品および本製品のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- ◎ 本製品に付属のUSBケーブル(CtoC) (試供品)は、3Aまでの充電に対応しています。

取扱説明書について

■『取扱説明書』

初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

■『オンラインマニュアル』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。
ホーム画面を上にフリック→[Samsung]→[取扱説明書]



また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。

<https://www.au.com/online-manual/scg24/>

■『取扱説明書 詳細版』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』(本書)は、auホームページでご確認できます。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the "Basic Manual" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヵ月後から)。

Download URL:

<https://www.au.com/english/support/manual/>

最新情報について

本製品の最新情報については、以下のホームページをご確認ください。

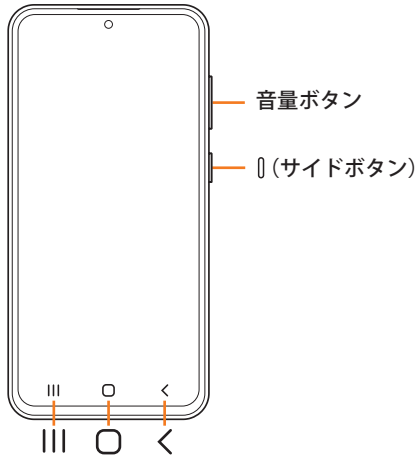
公式サイト:

<https://www.samsung.com/jp/>

本書の表記方法について

■ 掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を以下のように簡略化しています。



■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面で[]→相手の電話番号を入力→[]	ホーム画面下部の「」をタップ ^{※1} し、連絡する相手の電話番号を入力、「」をタップします。
アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]	ホーム画面を上フリックし ^{※2} 、表示されるアプリ一覧画面で「設定」をタップし、「一般管理」をタップします。

※1 タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く触れて選択する動作です(▶P.34)。

※2 本書ではアプリ一覧画面を表示させる操作を省略しています。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書は特に記載のある場合を除き、auのSIMカードを取り付けた状態の画面表示・操作方法などの説明内容となります。本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



memo

- ◎ 本書では本体カラー「ミント」の表示を例に説明しています。
- ◎ 本書では縦表示の操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- ◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ	1
同梱品一覧	1
取扱説明書について	1
最新情報について	2
本書の表記方法について	2

注意事項 7

注意事項	8
本製品のご利用について	8
安全上のご注意(必ずお守りください)	9
材質一覧	14
取り扱い上のご注意	15
防水/防塵に関するご注意	19
ご使用にあたっての注意事項	19
充電のときは	20
水に濡れたときの水抜きについて	20
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	21
2.4GHz帯ご使用上の注意	21
5GHz/6GHz帯ご使用上の注意	21
各種暗証番号/PINコードについて	22
各種暗証番号について	22
PINコードについて	22
データ通信料についてのご注意	22
通話料についてのご注意	22
アプリケーションについて	22
アプリの権限を設定する	23
マナーも携帯する	23

ご利用の準備 25

ご利用の準備	26
各部の名称と機能	26
SIMカードについて	27
SIMカードが挿入されていない場合	27
SIMカードを取り付ける/取り外す	27
SIMカードを取り付ける	27
SIMカードを取り外す	28
eSIMについて	28
充電する	28
ACアダプタを使って充電する	29
急速充電を使用する	29
ワイヤレス充電台を使って充電する	29
ワイヤレスバッテリー共有を使用する	30
パソコンを使って充電する	30
電源を入れる/切る	31
電源を入れる	31
電源を切る	31
再起動する	31
強制的に再起動する	31
セーフモードで起動する	31
画面をロックする/画面ロックを解除する	31
画面をロックする	31
画面ロックを解除する	31
初期設定を行う	32
Googleアカウントの設定をする	32
Samsungアカウントの設定をする	32

基本操作 33

基本操作	34
タッチパネルの使いかた	34
ナビゲーションバーの使いかた	34
ホーム画面を利用する	35
ホーム画面をカスタマイズする	35
かんたんモードに切り替える	36
分割画面表示で表示する	36
アプリケーションを起動する	37
アプリ一覧画面をカスタマイズする	37
本製品の状態を知る	37
アイコンの見かた	37
通知パネルについて	38
クイック検索ボックスを利用する	39
基本的な操作を覚える	39
縦横表示を切り替える	39
項目を選択する	39
タブを切り替える	39
メニューを表示する	39
設定を切り替える	40
データを複数選択する	40
最近使用したアプリケーションを表示する	40
起動中のアプリケーションを確認/終了する	40
画面の表示内容を画像として保存する	40
画面の表示内容を録画する	41

便利な機能	41
便利な機能の使いかた	41
モーションとジェスチャーの使いかた	42
エッジパネルを利用する	42
エッジパネルを設定する	42
Always On Displayを設定する	43
顔認証機能を利用する	43
顔認証を登録する	43
顔認証の操作をする	43
顔認証の設定をする	43
指紋認証機能を利用する	44
指紋認証機能を設定する	44
指紋認証を行う	44
モードとルーチンの設定をする	45
モードを利用する	45
ルーチンを利用する	45

文字入力	45
文字を入力する	45
入力方法を切り替える	45
キーボードのタイプを選択する	45
Samsungキーボードで入力する	46
文字列を選択/切り取り/コピー/貼り付ける	46
文字入力の設定をする	47
Samsungキーボードの設定を行う	47

電話・連絡先 49

電話	50
電話をかける	50
履歴を利用して電話をかける	51
au電話から海外へかける (au国際電話サービス)	52
電話を受ける	52
着信に伝言メモで応答する	52
着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する	53
伝言メモを利用する	53
自分の電話番号を確認する	53
通話関連機能の設定をする	53
番号指定ブロックの設定をする	54
クイック拒否メッセージを編集する	54
連絡先	54
連絡先を登録する	54
連絡先をお気に入りに追加する	55
マイプロフィールを編集する	55
連絡先を確認/編集する	55
グループ分けした連絡先を確認する	55
連絡先から電話をかける	56
連絡先のメニューを利用する	56
連絡先をインポート/エクスポートする	56
インポートする	56
エクスポートする	56

メール 57

メールについて	58
auメール	58
auメールのご利用にあたって	58
auメールの初期設定について	58
auメールを利用する	58
auメールの利用方法を確認する	58
迷惑メールフィルターを設定する	59
+メッセージ(SMS)	59
+メッセージのご利用にあたって	59
+メッセージのモードについて	59
+メッセージのご利用方法を確認する	59
連絡先を登録する	59
QRコードによる連絡先登録	59
新しい連絡先を登録	59
公式アカウントを登録する	60
メッセージを送信する	60
グループを作る・グループに送信する	60
+メッセージを設定する	60
ブロックリストを設定する	60
PCメール	61
PCメールのアカウントを設定する	61
別のPCメールアカウントを設定する	61
PCメールアカウントを削除する	61
PCメールを送信する	62
PCメールを受信する	62
PCメールを返信/転送する	62
PCメールを削除する	62
Gmail	62
Gmailを送信する	62
Gmailを受信する	62
Gmailのメニューを利用する	62

インターネット 63

インターネット接続	64
インターネットに接続する	64
データ通信を利用する	64
ブラウザ(Chrome)	64
Webページを表示する	64
Webページを移動する	64
ブラウザ画面のメニューを利用する	64
タブを利用する	64
Webページ内の画像をダウンロードする	65
リンクを操作する	65
ブックマークを利用する	65
ブックマークを確認する	65
ブックマークを追加する	65
履歴を利用する	65
履歴を確認する	65
履歴を消去する	65
ブラウザを設定する	65

アプリケーション 67

アプリケーション一覧	68
カメラ	70
カメラをご利用になる前に	70
静止画/動画を撮影する	70
撮影画面の見かた	70
撮影前の設定をする	71
カメラモードを変更する	72
静止画を撮影する	72
動画を撮影する	72
プレビュー画面を利用する	73
ポートレートで撮影する	73
Bixby Visionを利用する	73
Bixby Visionを設定する	73
翻訳を利用する	73
ARゾーンを使用する	74
AR絵文字スタジオを利用する	74
AR絵文字を作成する	74
AR絵文字スタンプを利用する	74
AR手描きを利用する	74
スーパースローモーションで撮影する	74
撮影した動画をアニメーションGIFで保存する	74
ポートレート動画で撮影する	75
ディレクターズビューで撮影する	75
シングルテイクで撮影する	75
インテリジェント機能を利用する	75
シーン別に最適化を設定する	75
撮影ガイドを利用する	75
ギャラリー	76
ギャラリーを利用する	76
静止画/動画を表示する	76
ギャラリーのメニューを利用する	76
ギャラリーでBixby Visionを利用する	76
カレンダー	76
カレンダーを表示する	76
カレンダーの内容について	76
カレンダーのメニューを利用する	77
イベントやタスクを作成する	77
イベントやタスクの通知を解除またはスヌーズを設定する	77
カレンダーの設定を変更する	77

Notes	77
Notesを作成する	77
メモを書きながら音声を録音する	78
Notesを編集する	78
作成したノートを確認する	78
Notesのメニューを利用する	78
Store	78
ボイスレコーダー	79
音声を録音する	79
音声を再生する	79
ボイスレコーダーのメニューを利用する	79
NFC / おサイフケータイ®	79
おサイフケータイ®とは	79
おサイフケータイ®のご利用にあたって	79
リーダー/ライターとデータをやりとりする	80
NFC機能を設定する	80
NFC機能を有効にする	80
NFC機能を無効にする	80
「画面ロック中はロック」を設定する	81
FeliCa®に対応したサービスを利用する	81
非接触型決済	81
時計	81
アラームを利用する	81
アラームを止める	81
世界時計を利用する	82
ストップウォッチを利用する	82
タイマーを利用する	82
My au	82
My UQ mobile	83
あんしんフィルター for au	83
管理者情報を登録する	84
管理者ページを利用する	84
Android™アプリ	84
Google Playを利用する	84
アプリケーションを検索し、インストールする	84
アプリケーションを管理する	85
提供元不明のアプリケーションのインストール	85
インストールされたアプリケーションを削除する	85

ファイル管理 87

ファイル管理	88
本製品の保存領域について	88
USBケーブルでパソコンと接続する	88
メディアデバイス(MTP)モードで パソコンと接続する	88
カメラデバイスとして使用する	88
ストレージの使用量を確認する	88
MIDI対応機器と接続する	88
マイファイルを利用する	89
マイファイルのメニューを利用する	89
データお預かりの自動バックアップ設定をする	89
Smart Switchを利用する	90
パソコンと接続してSmart Switchを起動する	90
ワイヤレスで接続してSmart Switchを起動する	90
Windowsと連携する	90
DeXを利用する	90
Samsungアカウントを利用してサーバー上に バックアップする	90

データ通信 91

無線LAN (Wi-Fi®) 機能	92
Wi-Fi®機能を利用する	92
Wi-Fi®機能をオンにする	92
Wi-Fi®ネットワークに接続する	92
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する	92
静的IPを使用して接続する	92
Wi-Fi®接続を切断する	92
「Intelligent Wi-Fi」を設定する	93
Bluetooth®機能	93
Bluetooth®機能をオンにする	93
他のBluetooth®機器を登録する	94
他のBluetooth®機器から検出可能にする	94
ペアリングを解除する	94
Bluetooth®機能でデータを送受信する	94
Bluetooth®機能でデータを送信する	94
Bluetooth®機能でデータを受信する	94
テザリング機能	95
テザリングについて	95
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	95
Wi-Fi®テザリングを設定する	95
Bluetooth®テザリング機能を利用する	95
イーサネットテザリング機能を利用する	95
USBテザリング機能を利用する	95

機能設定 97

機能設定	98
設定メニューを表示する	98
接続の設定をする	98
機内モード	98
SIMマネージャー	98
モバイルネットワーク	99
データ使用量	99
その他の接続設定	99
接続デバイスの設定をする	100
サウンドとバイブの設定をする	100
マナーモードを設定する	100
各種音量を調節する	100
バイブレーションの強度を設定する	101
通知の設定をする	101
通知を消音する	101
ディスプレイの設定をする	101
画面のホワイトバランスを調整する	101
バッテリーの設定をする	102
壁紙とスタイルの設定をする	102
テーマの設定をする	102
ホーム画面の設定をする	102
ロック画面の設定をする	103
画面ロックの種類を設定する	103
セキュリティおよびプライバシーの設定をする	104
Samsung Passを利用する	104
SIMカードのセキュリティを設定する	105
位置情報の設定をする	105
安全および緊急の設定をする	105
アカウントとバックアップの設定をする	106
アカウントを管理	106
デジタルウェルビーイングと ペアレンタルコントロールの設定をする	106
デバイスカアの設定をする	107
最適化機能を使用する	107
一般管理の設定をする	107
日付と時刻を設定する	107
リセットを設定する	108
ユーザー補助の設定をする	108
TalkBackを利用する	109
ソフトウェア更新の設定をする	110
端末情報を表示する	110

auのネットワークサービス 111

auのネットワークサービス112

- 着信お知らせサービスを利用する(標準サービス) ... 112
- 着信お知らせサービスについて112
- 着信転送サービスを利用する(標準サービス) 112
- 応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)112
- かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)112
- 着信転送サービスを停止する112
- 発信番号表示サービスを利用する(標準サービス) ... 113
- お客さまの電話番号の通知について113
- 相手の方の電話番号の表示について113
- 電話番号を通知する113
- 番号通知リクエストサービスを利用する
(標準サービス) 113
- 番号通知リクエストサービスを開始する113
- 番号通知リクエストサービスを停止する113
- お留守番サービスEXを利用する
(オプションサービス) 114
- お留守番サービス総合案内(141)を利用する114
- 応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)114
- かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)114
- お留守番サービスを停止する114
- 電話をかけてきた方が伝言を録音する115
- ボイスメールを録音する115
- 伝言お知らせについて115
- 伝言・ボイスメールを聞く115
- 応答メッセージの録音/確認/変更をする116
- 伝言の蓄積を停止する(不在通知)116
- 伝言の蓄積停止を解除する116
- お留守番サービスを遠隔操作する
(遠隔操作サービス)116
- 英語ガイドランスへ切り替える117
- 日本語ガイドランスへ切り替える117
- 三者通話サービスを利用する
(オプションサービス) 117
- 割込通話サービスを利用する
(オプションサービス) 117
- 割込通話サービスを開始する117
- 割込通話サービスを停止する117
- 割込通話を受ける118
- 迷惑電話撃退サービスを利用する
(オプションサービス) 118
- 撃退する電話番号を登録する118
- 登録した電話番号を全件削除する118
- 通話明細分計サービスを利用する
(オプションサービス) 118

海外利用 119

海外利用120

- au世界サービスについて 120
- 海外利用に関する設定を行う 120
- データ通信を利用する120
- 海外でVoLTEを利用する120
- 渡航先で電話をかける 121
- 渡航先で電話を受ける 121
- お問い合わせ方法 121
- 海外からのお問い合わせ121
- 海外でのご利用上のご注意 122
- 本製品を盗難・紛失したら122
- auネットワークサービスに関するご注意122

付録・索引 123

付録124

- ソフトウェアを更新する 124
- ソフトウェアをダウンロードして更新する124
- 故障とお考えになる前に 124
- アフターサービス 125
- 遠隔操作サポート 126
- 遠隔操作サポートを利用する126
- 位置検索サポート 126
- 位置検索をご利用いただくにあたって126
- SIMロック解除 126
- 周辺機器 126
- 主な仕様 127
- 携帯電話機の電波防護について 127
- European RF Exposure Information 128
- Declaration of Conformity 128
- 輸出管理規制 128
- 知的財産権について 128
- 商標について128
- License129
- HEVC Advance129

索引130

注意事項

注意事項	8
本製品のご利用について	8
安全上のご注意(必ずお守りください)	9
材質一覧	14
取り扱い上のご注意	15
防水／防塵に関するご注意	19
Bluetooth®／無線LAN (Wi-Fi®)機能について	21
各種暗証番号／PINコードについて	22
データ通信料についてのご注意	22
通話料についてのご注意	22
アプリケーションについて	22
アプリの権限を設定する	23
マナーも携帯する	23

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.124)で症状をご確認ください。

または、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。(ただし、5G / LTE / WiMAX 2+ / GSM / UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE (LTEネットワーク)のみ利用します。
- 本製品はau世界サービスに対応しておりますが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「海外利用」(▶P.119)をご参照ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』および『取扱説明書 詳細版』(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、あくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。




- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - 本製品に登録された連絡先や画像/動画などのデータは、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料は問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
 - 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
 - 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - 本製品に保存されている写真/動画データや音楽データは、パソコンやクラウドサービスなどに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
 - 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。au Style/auショップなどで本製品の回収を行っております。
- ※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.
製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.

memo

- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。







安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^(※2) を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^(※3) の発生が想定される」内容です。











- ※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

⚠ 危険

-  禁止 高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  禁止 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  禁止 砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水／防塵に関するご注意」
-  禁止 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水／防塵に関するご注意」
-  禁止 本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ ご注意いただきたい例
 - ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
 - ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
 - ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
 - ・電車やバスなどの座席シートに挟み込む
-  禁止 分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  禁止 本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  禁止 本製品の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内蔵電池の膨れ等により、本製品が膨れている場合も、背面カバーを取り外そうとしたり、無理に押し込まないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  水濡れ禁止 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水／防塵に関するご注意」
-  水濡れ禁止 充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水／防塵に関するご注意」

- !** オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指示
指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告

- ⊘** 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
禁止
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- ⊘** 充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
禁止
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- ⊘** 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
禁止
火災、やけどなどの原因となります。

- ⊘** ワイヤレス充電台(別売)や本製品に金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けしないでください。
禁止
火災、やけど、けがなどの原因となります。

- ⊘** ワイヤレス充電台(別売)と本製品の間に、金属製のもの(金属を含む材質のストラップやクリップなど)を置かないでください。
禁止
火災、やけど、けがなどの原因となります。

- !** ワイヤレス充電台(別売)で充電する場合は、本製品に装着しているカバーなどは取り外してください。
指示
カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。

- !** 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。
指示
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

- !** 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
指示
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

- !** 可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
指示
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

- !** ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
指示
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

- !** 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
指示
・電源プラグをコンセントから抜く。
・本製品の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意

- ⊘** 破損したまま使用しないでください。
禁止
火災、やけど、けがなどの原因となります。

- ⊘** ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
禁止
落下して、けがなどの原因となります。

- ⊘** 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
禁止
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水／防塵に関するご注意」




- ⊘** 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
禁止
誤飲、けが、感電などの原因となります。

- ⊘** 乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。SIMカードトレイやSIM取り出し用ピン(試供品)などの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
禁止
誤飲、けが、感電などの原因となります。









- !** 本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。
指示
アプリ、通話、データ通信や動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器(別売)の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。


■ 本体について


⚠ 危険


-  火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。


⚠ 警告


-  フラッシュ／ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。
-  自動車などの運転者に向けてフラッシュ／ライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。
-  点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。
-  本製品内のSIMカードスロットに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、SIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品や他の製品に金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品と他の製品の間に、金属製のもの(金属を含む材質のストラップやクリップなど)を置かないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れたものを本製品のワイヤレスバッテリー共有機能で給電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、給電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品や他の製品に装着しているカバーなどは取り外してください。
カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に給電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。


 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、本製品のワイヤレスバッテリー共有機能のご使用にあたって医師とよく相談してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。


 航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。


 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

 ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

 心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。
突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

 ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

 内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

! ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。
指示
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

⊘ モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
禁止
けがなどの事故の原因となります。

⊘ ディ스플레이を破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
禁止
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

⊘ 一般のゴミと一緒に捨てないでください。
禁止
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、au Style/auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

⊘ 内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
禁止
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

⊘ SIMカードの取り外しの際は、指などの身体の一部を傷つけないよう、SIM取り出し用ピン(試供品)の先端にご注意ください。
禁止
SIM取り出し用ピン(試供品)の先端に触れると、けがなどの原因となります。

! 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。
指示
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

! 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
指示
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質について▶P.14「材質一覧」

! 本製品のスピーカー、フロントカメラ、リアカメラ、バイブレータなどに磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。
指示
付着物により、けがなどの原因となります。

! ディ스플레이を見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
指示
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠ 警告

⊘ 指定の充電用機器(別売)やワイヤレス充電台(別売)のコードが傷んだら使用しないでください。
禁止
火災、やけど、感電などの原因となります。

⊘ 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)やワイヤレス充電台(別売)には触れないでください。
禁止
感電などの原因となります。

⊘ コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
禁止
火災、やけど、感電などの原因となります。

⊘ 指定の充電用機器(別売)やワイヤレス充電台(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
禁止
火災、やけど、感電などの原因となります。

⊘ コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
禁止
火災、やけど、感電などの原因となります。

⊘ 指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。
禁止
発火、発熱、感電などの原因となります。

⊘ 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
禁止
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⊘ 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れたものをワイヤレス充電台(別売)で充電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
禁止
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⊘ 濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードやUSBケーブル、充電端子、電源プラグ、ワイヤレス充電台(別売)に触れないでください。
濡れ手禁止
火災、やけど、感電などの原因となります。

! 指定の電源、電圧で使用してください。
指示
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ(別売): AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ(別売): AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

! 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
指示
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

! 指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
指示
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

! 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指示
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレス充電台(別売)のご使用にあたって医師とよく相談してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

■ SIMカードについて

⚠ 注意



SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠ 警告



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。
付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

⚠ 警告



SIM取り出し用ピン(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ 注意



SIM取り出し用ピン(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.14「材質一覧」



SIM取り出し用ピン(試供品)は、乳幼児の手の届かない場所、およびペットが触れない場所に保管してください。

誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■ USBケーブル(CtoC)(試供品)について

⚠ 警告



水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・傷害・電子回路のショートによる故障の原因となります。

⚠ 注意



USBケーブル(CtoC)(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.14「材質一覧」

材質一覧

■ 本体

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ(タッチパネル)	ガラス	AFコーティング
外装ケース(側面、上部、下部)	アルミニウム	陽極酸化
SIMカードトレイ	PC	—
SIMカードトレイ(側面)	アルミニウム	陽極酸化
SIMカードトレイ(バック)	シリコン	—
背面カバー	ガラス	AFコーティング
サイドボタン、音量ボタン	アルミニウム	陽極酸化
リアカメラウィンドウ	ガラス	AFコーティング
リアカメラ周辺部	アルミニウム	陽極酸化
USB Type-C接続端子	コルソン合金	パラジウム-ニッケルメッキ
USB Type-C接続端子周辺部	LCP	—
スピーカー	アルミニウム	陽極酸化

■ SIM取り出し用ピン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	SUS304	バレル研磨

■ USBケーブル(CtoC)(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
ケーブル	TPE	—
プラグ(金属部)	SUS304	ニッケルメッキ
プラグ(外装)	PC	—

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れてたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、外部接続器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)を発揮するために、SIMカードトレイをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、充電用機器やオプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままのSIMカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
 - ・ 本製品本体
 - ・ SIMカード(本製品本体装着状態)
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
 - ・ 充電用機器
 - ・ 周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 充電端子や外部接続端子をとときき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて充電端子や外部接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 充電端子や外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。
- 充電用機器、周辺機器は本製品に適したものを使用してください。対応していないものを使用すると、破損、故障の原因となります。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客さま自身では交換できません。電池の交換については、au Style/auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
 - 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
 - ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
 - 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」が本製品内で確認できるようになっております。
- 確認方法：アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]→[認証情報]に表示されております。**
- 本製品本体の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
 - キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
 - ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
 - 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下での使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
 - 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
 - 照度センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
 - 通常はSIMカードトレイを閉めた状態で使用してください。SIMカードトレイを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
 - 本製品のSIMカードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
 - 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

- 砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品背面や他の製品に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合、一定以上の温度となると、給電機能が停止したり、給電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまで待ち、再度他の製品に給電してください。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、安定した水平な場所に本製品や他の製品を置いて給電してください。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品のバイブレーション機能をオフにしてください。本製品が振動により動き、給電が完了できなかつたり、落下したりするおそれがあります。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品や他の製品に装着している市販のケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品や他の製品が濡れていないか確認してください。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本製品のアプリケーションなどが動作すると、給電完了しない場合があります。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電中、通信品質などの受信状態が悪くなる場合があります。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電中は、本製品と他の製品を動かさないでください。
- 本製品のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電中は、本製品と他の製品の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。給電ができなかつたり、充電中に過熱するなどして本製品やカードが故障、破損するおそれがあります。

■ タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 手袋をしたままでの操作
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - ・ 保護シートやシールなどを貼った操作
 - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ・ 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - ・ 水中での操作
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない場合があります。また、本製品の指紋センサーはディスプレイに内蔵されているため、指紋の登録、認証ができない場合があります。
- 保護フィルムを使用する場合、指紋センサーに対応した製品であることを確認してください。
- ディスプレイに市販の保護フィルムを貼り付けると、指紋認証に失敗する場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの導電性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 有機ELディスプレイについて

- 有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るい設定にしたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色が変わる場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。
- 有機ELディスプレイは非常に高度な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素などが存在することがあります。また見る方向によってすじ状の色むらや明るさのむら、色の変化が見える場合があります。これらは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 有機ELディスプレイに直射日光を当てたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■ 内蔵電池について



Li-ion00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です)
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
 - 充電しながらアプリ利用などを長時間行くと、内蔵電池の寿命が短くなる場合があります。
 - 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。過放電により、長い間使わないでいると充電が不可能になる場合がありますので、定期的に充電することをおすすめします。
 - 端末を保管される場合は、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
 - ・ フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
 - ・ 電池残量なしの状態(端末の電源が入らないほど消費している状態)での保管
 - 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
 - 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、au Style/auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- ## ■ 充電用機器について
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
 - 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■ ワイヤレス充電について

- ワイヤレス充電台(別売)や本製品背面に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。故障の原因となります。
- 充電完了時にワイヤレス充電台(別売)のインフォメーションランプが点灯したままになりますが、異常ではありません。
- 満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。
- Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。
- 一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- 安定した水平な場所に、ワイヤレス充電台(別売)を置いて充電してください。
- ワイヤレス充電時は、本製品のバイブレータ機能をオフにしてください。本製品が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。
- 充電する場合は、本製品に装着している市販のケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。
- ワイヤレス充電台(別売)や本製品が濡れていないか確認してください。
- 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。
- 充電する本製品とワイヤレス充電に対応した機器同士を近づけないでください。充電するau製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。
- Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。
- Qi規格対応製品によっては、おサイフケータイ[®]機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。
- ワイヤレス充電時に本製品のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。
- ワイヤレス充電台(別売)に置かれている間は、本製品が温くなる場合がありますが、異常ではありません。
- ワイヤレス充電台(別売)で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなる場合があります。
- 充電時は、ワイヤレス充電台(別売)と本製品を動かさないでください。
- 充電完了後でも、本製品を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- ワイヤレス充電時に本製品とワイヤレス充電台(別売)の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。充電ができなかったり、充電中に過熱するなどして本製品やカードが故障、破損するおそれがあります。

■ SIMカードについて

- SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客さまの責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- SIMカードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

- SIM取り出し用ピン(試供品)に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出し用ピン(試供品)は本書に記載の使用用途以外また他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ USBケーブル(CtoC)(試供品)について

- USBケーブル(CtoC)(試供品)は本製品のデータ移行以外には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときには、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客さまが本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
 - 撮影したフォトなどをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- ## ■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い
- ご自身で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のストレージは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水／防塵に関するご注意

- 本製品はSIMカードトレイが完全に装着された状態で保護等級 (JIS C 0920) のIPX5相当^{*1}、IPX8相当^{*2}の防水性能およびIP6X相当^{*3}の防塵性能を有しております (当社試験方法による)。
- 正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。
 - ※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
 - ※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
 - ※3 IP6X相当とは、直径75μm以下の塵埃 (じんあい) が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌 (かくはん) させ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。
- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- SIMカードトレイを完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本体が濡れている状態でのSIMカードトレイの開閉は絶対にしないでください。



石鹸／洗剤／入浴剤をつける



海水につける



温泉で使う



砂／泥をつける

- 水道水以外の液体 (海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など) に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、きれいな水で洗った後、柔らかい清潔な布で拭き、完全に乾いてから使用することで防水性能を維持できます。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 本製品を水中で使用したり、水面に叩きつけたりしないでください。タッチ操作など一部機能が動作しない場合があります。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- スピーカーなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。

- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。
- お風呂場では充電を行わないでください。
- 水濡れ後は水抜きをし、柔らかい乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 防水／防塵性能は永続的に維持されるものではなく、使用期間や使用環境による自然劣化により、性能が低下する場合がございます。

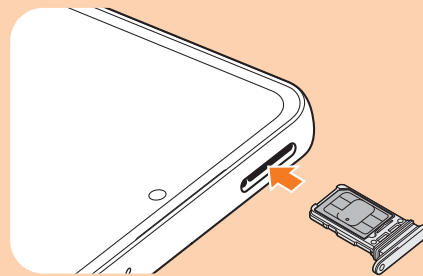
●SIMカードトレイについて

- SIMカードトレイは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ (髪の毛1本など) がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- SIMカードトレイを取り外し、取り付けたりする際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ (髪の毛1本など) がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを装着する際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- SIMカードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

SIMカードトレイの装着方法

図の向きでSIMカードスロットの奥までまっすぐ差し込んでください。

- SIMカードトレイの表裏を逆にすると、SIMカードが落下するおそれがあります。



●水以外が付着した場合

- 万一、水以外 (海水・洗剤・アルコールなど) が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流 (6リットル／分以下) で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温 (5℃～35℃) の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、SIMカードトレイが開かないように押さえながら手で洗ってください。

●水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

● ゴムパッキンについて

- SIMカードトレイのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- SIMカードトレイを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性を維持できなくなる場合があります。
- SIMカードトレイの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのau Style/auショップまでご連絡ください。

● 耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

● 衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、スピーカーなどをとがったものでつかないでください。本製品が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってください。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

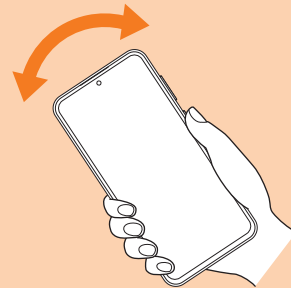
水に濡れたときの水抜きについて

- 本製品を水に濡らした場合、必ずマイクやスピーカーなどの穴、外部接続端子、ボタンなどの水抜きをしてください。
- そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
- 下記手順で水抜きを行ってください。

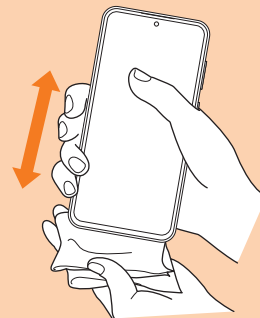
- 1 本製品をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。



- 2 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。



- 3 マイクやスピーカーなどの穴、外部接続端子、ボタンなどの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本製品を20回程度振るよう押し当てて確実に拭き取ってください。



- 4 本製品から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

Bluetooth® / 無線LAN (Wi-Fi®) 機能について

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN (Wi-Fi®) 機能は、日本国内規格に準拠し、認証を取得しています。
- 一部の国/地域ではBluetooth®機能/無線LAN (Wi-Fi®) 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN (Wi-Fi®) やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN (Wi-Fi®) アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11 b/g/n/ax

IEEE802.11 a/n/ac/ax

J52 W52 W53 W56

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能/無線LAN (Wi-Fi®) 機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。


1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、au Style/auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。



- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◎ 無線LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ◎ Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ Bluetooth®と無線LAN (Wi-Fi®) は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN (Wi-Fi®) のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN (Wi-Fi®) 機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4 FH1 / DS4 / OF4 / XX8

- Bluetooth®機能 : 2.4FH1/XX8
本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- 無線LAN (Wi-Fi®) 機能 : 2.4DS/OF4
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式、OFDM方式およびOFDMA方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
- 
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。航空機内での使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz/6GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN (Wi-Fi®) 機能は5GHz/6GHz帯を使用します。5.2GHz/5.3GHz/6GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く)。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52 (5.2GHz帯/36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯/52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz帯/100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144ch)
6GHz帯/1, 5, 9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 49, 53, 57, 61, 65, 69, 73, 77, 81, 85, 89, 93ch

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客さまの独自の番号に変更の上お使いください。

■ 暗証番号

使用例	①お留守番サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客さまが記入した任意の4桁の番号

PINコードについて

●PINコード

第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

・お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客さまの必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。

「入力必要」で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。

・「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

●PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

・PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられているプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。eSIMをご利用の場合、詳しくはauホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/id/pin-code/>

・PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。

・PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、au Style/auショップ・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

データ通信料についてのご注意

・本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。

・本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

通話料についてのご注意

・通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

アプリケーションについて

・アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客さまの位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。

・万一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

・お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどによりお客さまご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

・アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。

・本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、『取扱説明書 詳細版』(本書)、『取扱説明書』に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可」／「許可しない」などをタップしてください。

例：辞書を初めて起動した場合

1 アプリ一覧画面で[Samsung]→[辞書]

「電話の発信と管理を「辞書」に許可しますか？」の画面が表示されます。

2 [許可]／[許可しない]

3 画面の指示に従って操作

memo

- ◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ◎ 権限の設定を変更するには、アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→設定を変更するアプリをタップ→[権限]→変更する権限をタップ→画面の指示に従って操作します。
- ◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
- ◎ 『取扱説明書 詳細版』(本書)、『取扱説明書』では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- ・ 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- ・ 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

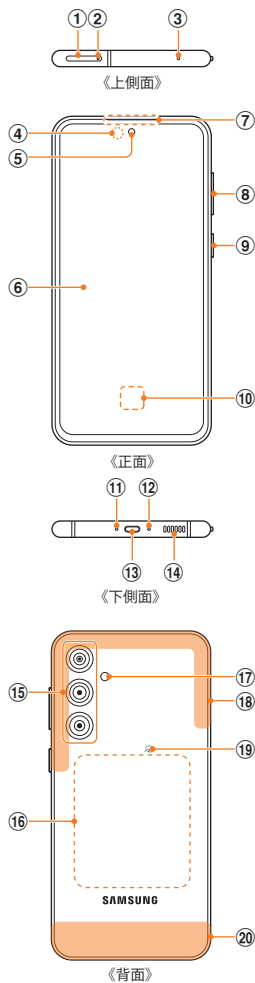
- ・ 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- ・ 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- ・ 本製品の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっただけの通話や操作は控えましょう。
- ・ 新幹線の車中やホテルのロビーなどでの通話は、迷惑のわからない場所へ移動しましょう。
- ・ 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- ・ 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- ・ 本製品のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- ・ カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- ・ 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品を「機内モード」に切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- ・ 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

ご利用の準備	26
各部の名称と機能	26
SIMカードについて	27
SIMカードを取り付ける／取り外す	27
eSIMについて	28
充電する	28
電源を入れる／切る	31
画面をロックする／画面ロックを解除する	31
初期設定を行う	32
Samsungアカウントの設定をする	32

ご利用の準備

各部の名称と機能



- ① SIMカードトレイ
- ② トレイジェクトホール
SIMカードトレイを取り出すためにSIM取り出し用ピン(試供品)を挿入する穴です。
- ③ 送話口/マイク(上部)^{※1}
- ④ 照度センサー^{※2}
- ⑤ フロントカメラ
- ⑥ ディスプレイ(タッチパネル)
- ⑦ 受話口/スピーカー^{※1※3}
- ⑧ 音量ボタン
通話音量やメディア再生音量などを調節します。カメラ起動時は、静止画のシャッターまたは動画の撮影開始/終了ボタンとして機能します。
- ⑨ 〓(サイドボタン)
長押しで電源のオン/オフができます。また、電源が入っているときに押すと、画面がロックされます。
- ⑩ 指紋センサー^{※2}
- ⑪ 送話口/マイク(下部)^{※1}
- ⑫ 排気口^{※1}
- ⑬ USB Type-C接続端子(外部接続端子)
- ⑭ スピーカー^{※1}
- ⑮ リアカメラ

- ⑯ ワイヤレス充電位置
- ⑰ フラッシュ/ライト
- ⑱ 5G/4G/Wi-Fi®/Bluetooth®/GPSアンテナ部^{※4}
- ⑲ 〓マーク
- ⑳ 5G/4Gアンテナ部^{※4}



本製品は「おくだけ充電[®]」に対応しています。「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

- ※1 指などでふさがないようにご注意ください。関連する機能が正常に動作しないことがあります。また破損の原因となるため、SIM取り出し用ピン(試供品)などを誤って挿さないでください。
- ※2 シールなどで覆わないようにしてください。機能が正常に動作しない場合があります。
- ※3 受話口とスピーカーを兼用しています。
- ※4 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手で覆うと通話/通信品質に影響を及ぼす場合があります。また、カバーの種類によってアンテナの電波状況が悪くなる可能性があります。

memo

- ◎ 本製品の背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。また、電池は本体に内蔵されており、お客さまによる取り外しはできません。
- ◎ 強制的に再起動する場合は、「電源を入れる/切る」(▶P.31)をご参照ください。
- ◎ 排気口周辺を保護フィルムやシールなどで覆うと、通話中や動画再生中にノイズが発生する場合があります。
- ◎ カメラのレンズを直射日光などの強い光にあてないようにしてください。強い光にあてると、カメラのイメージセンサーの故障の原因となります。イメージセンサーの故障は回復できず、撮影した写真にドットなどが発生する場合があります。

SIMカードについて

SIMカードにはお客様の電話番号などが記録されています。


本製品にはSIMロックはされておりません。



memo

- ◎ SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ SIMカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ SIMカードを正しく取り付けしていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- ◎ SIMカードの取り付け／取り外しには、付属のSIM取り出し用ピン(試供品)が必要です。
- ◎ 付属のSIM取り出し用ピン(試供品)を、トレイジェクトホール以外の穴などに挿入しないでください。また、本書に記載の用途以外に使用しないでください。

SIMカードが挿入されていない場合

SIMカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、が表示されます。

- ・ 電話をかける^{*}／受ける
- ・ SMSの送受信
- ・ +メッセージの送受信
- ・ auメールの初期設定および送受信
- ・ SIMカードロック設定
- ・ 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

^{*} 110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

SIMカードを取り付ける／取り外す

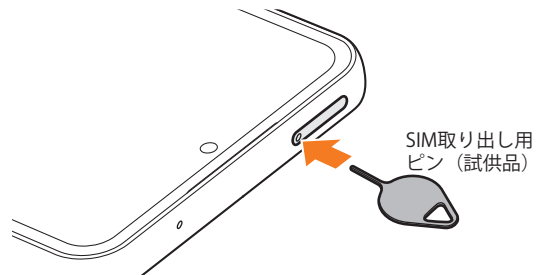
SIMカードの取り付け／取り外しは、なるべく本製品の電源を切ってから行ってください。

SIMカードを取り付ける

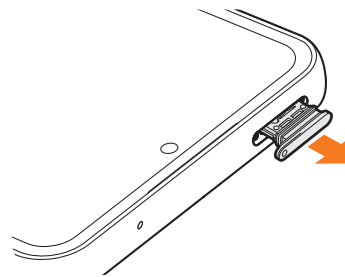
1 SIM取り出し用ピン(試供品)の先端をSIMカードトレイのトレイジェクトホールにまっすぐ差し込む

SIMカードトレイが少し出ます。

- ・ まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

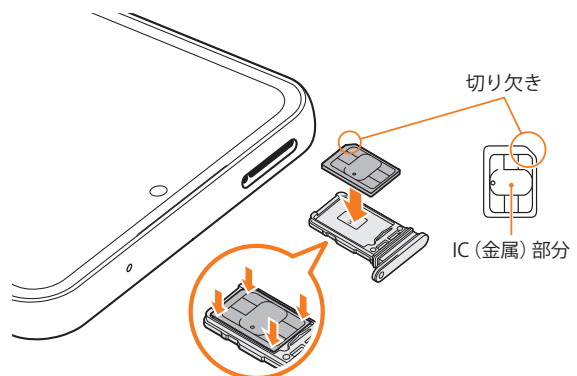


2 SIMカードトレイをまっすぐ引き出す



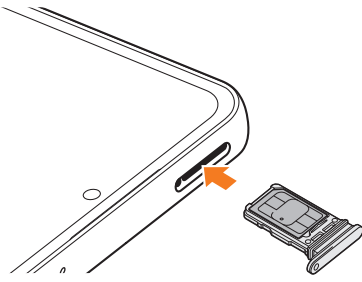
3 SIMカードのIC(金属)部分を上にしてSIMカードトレイにはめこむ

- ・ 切り欠きの方向にご注意ください。
- ・ SIMカードトレイにSIMカードが正しくはめ込まれていることを確認してください。トレイを差し込んだときにSIMカードが本体との間に挟まるおそれがあります。



4 図の向きでSIMカードスロットの奥までSIMカードトレイをまっすぐ差し込む

- SIMカードトレイの表裏を逆にすると、SIMカードが落下するおそれがあります。



SIMカードを取り外す

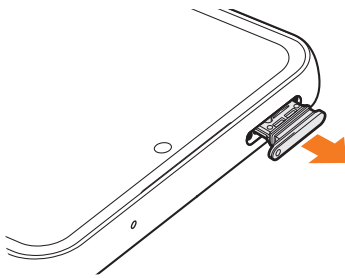
1 SIM取り出し用ピン(試供品)の先端をSIMカードトレイのトレイジェクトホールにまっすぐ差し込む

SIMカードトレイが少し出ます。

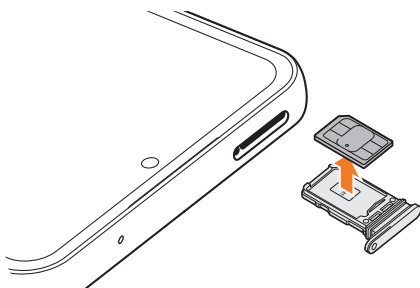
- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 SIMカードトレイをまっすぐ引き出す

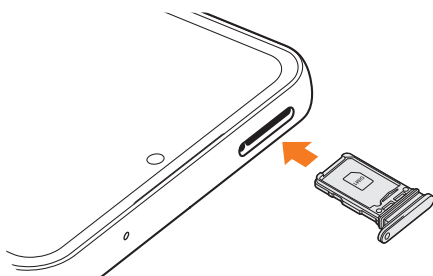
- SIMカードトレイの表裏を逆にすると、SIMカードが落下するおそれがあります。



3 SIMカードトレイからSIMカードを取り外す



4 図の向きでSIMカードスロットの奥までSIMカードトレイをまっすぐ差し込む



eSIMについて

本製品は、eSIMに対応しております。eSIMをご利用の場合、詳しくはauホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/sim/esim/>

充電する

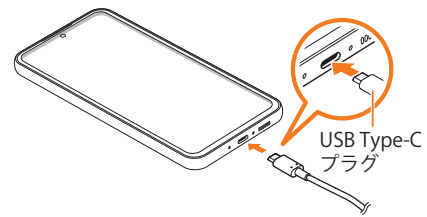
お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

※ 充電時間については、「主な仕様」(▶P.127)をご参照ください。

■ USB Type-Cプラグの差し込みかた



TypeC共通ACアダプタ02(別売)を使って充電する場合

下図のように本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込んでください。



誤った接続を行うと、本製品への重大な損傷を招くおそれがあります。誤った接続による損傷は、補償の対象外となりますのでご注意ください。

memo

- ◎ 指定の充電用機器(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外で使用する場合は、海外で使用可能なACアダプタ(別売)で充電してください。なお、海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
- ◎ 充電の状態やバッテリー残量は、アプリ一覧画面で[設定]→[バッテリー]と操作すると確認できます。
- ◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- ◎ パソコンを使って充電したり、カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ◎ アプリケーションや機能などのご利用状況により、内蔵電池の使用時間が短くなる場合があります。
- ◎ USB Type-CプラグをUSB Type-C接続端子に差し込んでもしっかり充電が始まらない場合は、接続などが正しいかご確認ください。それでも充電されない場合は、USB Type-CプラグをUSB Type-C接続端子から外して、au Style/auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- ◎ 充電中はステータスバーに  が表示されます。充電が完了すると、ステータスバーに  が表示されます。
- ◎ 充電中に「Check BATTERY」が表示された場合は、修理手続きを行ってください。
- ◎ USB Type-C接続端子が濡れている状態で充電しないでください。本製品の故障の原因となります。

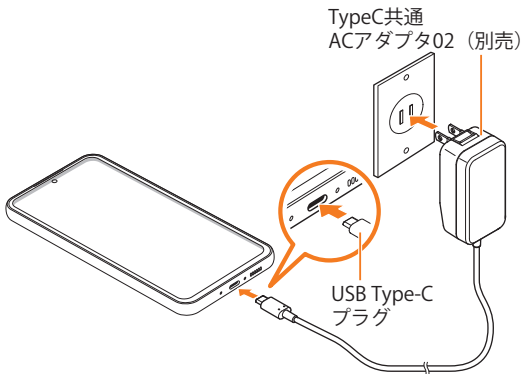
ACアダプタを使って充電する

充電には指定のACアダプタ(別売)が必要です。ここでは、TypeC共通ACアダプタ02(別売)を使って充電する方法を説明します。

- ・指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.126)をご参照ください。

1 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

2 TypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む



3 充電が終わったら、TypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを本製品からまっすぐ引き抜き、電源プラグをコンセントから抜く

急速充電を使用する

本製品をより高速に充電できます。

- ・急速充電を使用するには、対応している充電器が必要です。通常の充電器では使用できません。
- ・画面をオフにすると、より速く充電できます。

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [バッテリー]→[充電設定]→「急速充電」の「」をタップして「」にする

- ・「急速ワイヤレス充電」の「」をタップして「」にすると、急速ワイヤレス充電ができます。急速ワイヤレス充電を行うには、対応するワイヤレス充電台が必要です。

ワイヤレス充電台を使って充電する

ワイヤレス充電台(別売)で充電する場合は、製品に付属されている取扱説明書をあわせてご覧ください。

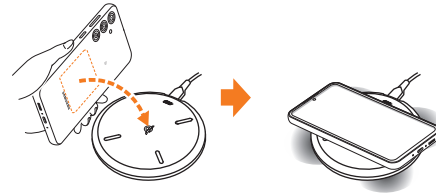
ここではワイヤレス充電台02(別売)を使って充電する方法を説明します。

- ・正しい位置で充電しないと、本製品が充電できなかつたり、過熱したりする場合があります。

1 本製品のワイヤレス充電位置(▶P.26)と、ワイヤレス充電台02(別売)の中央部のΦマークが重なるように置く

ワイヤレス充電台02(別売)のインフォメーションLEDが青色に点灯すると充電が始まります。

- ・青色に点灯しない場合は、充電可能な位置から外れています。本製品を適正な位置に置き直してください。



ワイヤレスバッテリー共有を使用する

本製品の内蔵電池を使って他の機器に給電できます。本製品の充電中でも他の機器に給電できます。

本製品に市販のカバーなどを装着している場合は、本機能が正しく動作しない可能性がありますので、給電する前にカバーなどを外してください。

- Φ マークがある製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム (WPC) による無接触充電規格に適合しています。
- 本機能の使用中には有線イヤホンを使用しないでください。近くの機器に影響を与える可能性があります。

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [バッテリー]→[ワイヤレスバッテリー共有]

3 「」をタップして「」にする

4 本製品の背面の中央部分に、給電したい他の機器を置く

5 給電が完了したら、他の機器を本製品から離す

memo

- ◎ 給電が開始されると、音またはバイブで通知されます。
- ◎ ワイヤレス充電コイルの位置は機器ごとに異なるので、機器に応じて充電位置を調整してください。
- ◎ 本機能の使用中に一部の機能が動作しない可能性があります。
- ◎ 本機能はWPC (Φ) の対応機器、Wearableに対応しておりますが、すべての機器での動作を保証するものではありません。
- ◎ 正常に給電するために、給電中は本製品や他の機器を動かさないでください。
- ◎ 本製品での充電中に他の機器に給電する場合は、充電速度が遅くなったり、正しく充電されない場合があります。
- ◎ 給電速度や給電効率は、他の機器や給電環境に依存することがあります。
- ◎ 本製品の電池残量が一定レベルを下回ると、給電が停止されます。
- ◎ ワイヤレスバッテリー共有機能がオフの状態、アプリ一覧画面で[設定]→[バッテリー]→[ワイヤレスバッテリー共有]→[バッテリー制限]と操作すると、給電を停止させるバッテリー制限のパーセンテージを設定できます。
- ◎ ワイヤレスバッテリー共有機能を起動して約4分間何も操作をしないと、ワイヤレスバッテリー共有機能は自動的に終了します。

パソコンを使って充電する

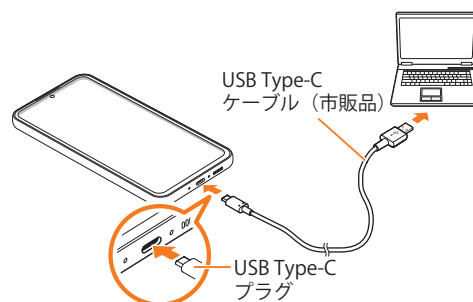
USB Type-Cケーブル(市販品)とパソコンを使って充電することができます。接続方向をよくご確認くださいの上、正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。

1 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む

- 本製品で「端末のデータへのアクセスを許可しますか?」と表示されたら「拒否」をタップしてください。
- パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

3 充電が終わったら、USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品とパソコンから取り外す



電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 〇 (サイドボタン) を2秒以上長押し
ロック画面が表示されます。
- 2 画面を上下左右にスワイプして、画面ロックを解除

memo

- ◎ 電源を入れたとき、画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。
- ◎ 初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。初期設定について、詳しくは「初期設定を行う」(▶P.32) をご参照ください。
- ◎ 「画面ロックの種類を設定する」(▶P.103) で解除方法を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。

電源を切る

- 1 〇 (サイドボタン) を長押し
端末オプション画面が表示されます。
- 2 [電源OFF] → [電源OFF]


memo

- ◎ 通知パネル(▶P.38)にある「」をタップしても、「電源OFF」を実行できます。

再起動する

- 1 〇 (サイドボタン) を長押し
端末オプション画面が表示されます。
- 2 [再起動] → [再起動]

memo

- ◎ 通知パネル(▶P.38)にある「」をタップしても、「再起動」を実行できます。

強制的に再起動する

通常の方法で電源が切れなくなったり、画面が動かなくなったりした場合は強制的に再起動をすることができます。

- 1 〇 (サイドボタン) と音量ボタンの下側を同時に7秒以上長押し

memo

- ◎ 強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

セーフモードで起動する

動作不安定などの問題が生じたときは、診断用の起動モード「セーフモード」で起動します。

- 1 〇 (サイドボタン) を2秒以上長押し
- 2 Samsungのロゴが表示されたら、音量ボタンの下側を押し続ける
セーフモードが起動すると画面の左下端に「セーフモード」と表示されます。
・セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。

memo

- ◎ 音量ボタンの下側を押すタイミングによってはセーフモードが起動しないことがあります。その場合は本製品を起動した状態で、〇 (サイドボタン) を長押し→「電源OFF」をロングタッチ→[セーフモード]と操作するとセーフモードで再起動できます。
- ◎ 必要なデータを事前にバックアップした上でセーフモードをご利用ください。
- ◎ お客さまご自身で作成されたウィジェットが正常に動作しない場合があります。
- ◎ セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常はセーフモードを終了してご利用ください。

画面をロックする／画面ロックを解除する

画面をロックする

画面をロックすると、画面が消灯し、タッチパネルの誤動作を防止できます。

また、本製品では、設定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯して約5秒後に画面ロックがかかります。

- 1 画面点灯時に 〇 (サイドボタン) を押す
画面が消灯し、ロックされます。

memo

- ◎ 「画面のタイムアウト」(▶P.101) で画面が消灯するまでの時間を変更できます。
- ◎ 本製品をかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、誤動作防止のため、必ず画面ロックを設定してください。また、かばんなどの中で本製品の 〇 (サイドボタン) が押されないようにしてください。

画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときや、〇 (サイドボタン) を押して画面を点灯させたときに表示されます。

- 1 画面消灯時に 〇 (サイドボタン) を押す
ロック画面が表示されます。
- 2 画面を上下左右にスワイプして、画面ロックを解除

memo

- ◎ 「画面ロックの種類を設定する」(▶P.103) で解除方法を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。解除方法を「なし」に設定している場合は、ロック画面は表示されません。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。

- ・ネットワークとの接続や設定の省略などによっては操作が異なります。
- ・「スキップ」などをタップすると該当の設定を省略できます。

1 「日本語」が表示されていることを確認→[開始]

2 「確認すべき項目」の内容を確認してチェックを入れる→[同意する]

3 必要に応じて、以前の端末の設定などのコピーを行う

4 Wi-Fi®接続設定を行う(▶P.92)

5 必要に応じて、アプリとデータのコピーを行う

6 Googleアカウントを設定

- ・ Googleアカウントの設定画面が表示されます。Googleアカウントの設定について詳しくは、「Googleアカウントの設定をする」(▶P.32)をご参照ください。
- ・ 文字入力方法について詳しくは、「文字入力」(▶P.45)をご参照ください。

7 必要に応じて、利用するGoogleサービスを設定

8 必要に応じて、「端末を保護」を設定

- ・ Googleアシスタントの設定画面などが表示された場合は、必要に応じて操作してください。

9 自動的にダウンロードされるアプリを確認→[OK]

10 必要に応じて、Samsungアカウントを設定

- ・ Samsungアカウントの設定について詳しくは、「Samsungアカウントの設定をする」(▶P.32)をご参照ください。

11 必要に応じて、Samsungサービスの権限を設定

12 表示モードを選択→[次へ]

- ・ 表示設定の選択によって、表示画面が異なります。

13 「準備完了！」画面が表示されたら、[完了]

- ・ おすすめアプリの確認画面が表示された場合、画面の指示に従って操作してください。

Googleアカウントの設定をする

本製品にGoogleアカウントを設定すると、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスを利用できます。

Googleアカウントの設定画面は、Googleアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときなどに表示されます。

1 Googleアカウントの設定画面→[アカウントを作成]→[個人で使用]／[子供用]／[仕事／ビジネス用]

Googleアカウントをすでにお持ちの場合は「メールアドレスまたは電話番号」をタップし、メールアドレスを入力して「次へ」をタップします。

2 画面の指示に従って操作



- ◎ Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
- ◎ ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。
- ◎ すでにGoogleアカウントを設定しており、新しいGoogleアカウントを作成する場合、表示される選択肢が異なる場合があります。

Samsungアカウントの設定をする

「紛失したデバイスを保護」(▶P.104)や「Store」(▶P.78)の一部の機能など、Samsungサービスを利用するには、あらかじめSamsungアカウントの設定を行う必要があります。

Samsungアカウントの設定は、Samsungアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときなどに表示されます。

- ・ リモートコントロールはSmartThings Findから操作できます。
- SmartThings Findの詳細については、以下のホームページをご参照ください。
<https://smarththingsfind.samsung.com>

1 Samsungアカウントの設定画面→[パスワードを忘れたか、アカウントをお持ちでないですか?]→[アカウントを作成]

Samsungアカウントをすでにお持ちの場合はメールアドレス*を入力→[次へ]→パスワードを入力と操作してください。

※一部の国／地域では電話番号も入力可能です。

2 利用規約などの内容を確認しチェックを入れる→[同意する]

3 必要な項目を入力・設定→[アカウントを作成]

4 画面の指示に従って操作し、アカウントを認証する



- ◎ 設定したSamsungアカウントのパスワードは、本製品を初期化するときなどに必要になります。メモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。

基本操作

基本操作	34
タッチパネルの使いかた	34
ナビゲーションバーの使いかた	34
ホーム画面を利用する	35
分割画面表示で表示する	36
アプリケーションを起動する	37
本製品の状態を知る	37
クイック検索ボックスを利用する	39
基本的な操作を覚える	39
便利な機能	41
便利な機能の使いかた	41
エッジパネルを利用する	42
Always On Displayを設定する	43
顔認証機能を利用する	43
指紋認証機能を利用する	44
モードとルーチンの設定をする	45
文字入力	45
文字を入力する	45
文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける	46
文字入力の設定をする	47

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先がとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けないでください。
- 以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼った状態での操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - 水中での操作

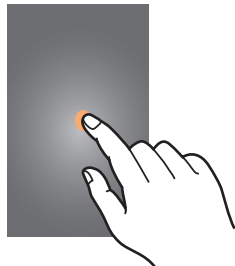
■ タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



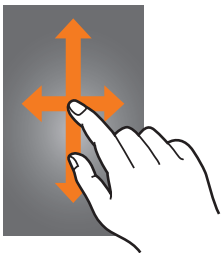
■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。



■ スライド

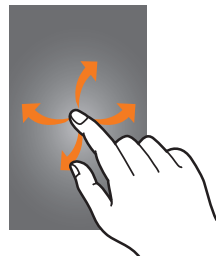
画面内で表示しきれないときなど、画面に指を軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



■ フリック(スワイプ)

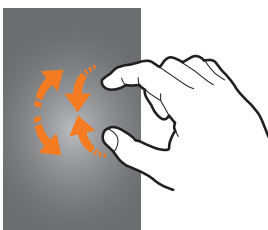
画面を指で上下左右にはらうように操作します。

- 最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。



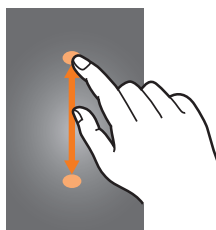
■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。



■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に指を軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



ナビゲーションバーの使いかた

画面下部に表示されるナビゲーションバーに、画面を操作するためのアイコンが表示されます。アイコンの名称と動作は次のとおりです。

アイコン	概要
≡	履歴ボタン 起動中のアプリケーション一覧やおすすめのアプリなどを表示します。 最近使用したアプリがある場合は、履歴一覧も表示します。
○	ホームボタン ホーム画面を表示します。また、ロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。
<	戻るボタン 1つ前の画面に戻ります。
🔄	回転ボタン 表示画面を回転します。 • 自動回転(▶P.39)がオフのときに、本製品を回転すると回転ボタンが表示されます。
⋮	キーボードボタン 利用する入力方法を選択します。 • アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→[キーボードリストと初期設定]→「ナビゲーションバーにキーボードボタンを表示」をオンにすると、キーボードを利用するときにキーボードボタンが表示されます。

memo

- ◎ アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[ナビゲーションバー]と操作すると、ナビゲーションタイプの設定などができます。
- ◎ ≡→[📄]→[設定]と操作すると、おすすめアプリの履歴画面の表示/非表示などを設定できます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にフリック(▶P.34)すると切り替えることができます。

○をタップするとホーム画面を表示することができます。



- ① **クイック検索ボックス(▶P.39)**
タップすると検索画面が表示されます。
- ② **ウィジェット**
ウィジェットによっては、タップすると起動や操作ができます。
- ③ **アプリ/フォルダ**
 - ・アプリ: タップするとアプリを起動できます。
 - ・フォルダ: 複数のアプリアイコンをまとめたものをフォルダといいます。タップすると、フォルダ内のアプリ一覧が表示されます。
- ④ **ホーム画面の位置**
現在表示中の画面の位置が表示されます。
- ⑤ **ドック**
アプリ/フォルダを配置できます。ドックに配置されたアプリ/フォルダはホーム画面のページを左右に切り替えても常に表示されます。
- ⑥ **ナビゲーションバー(▶P.34)**
- ⑦ **エッジパネルハンドル(▶P.42)**

memo

◎ Notesや連絡先など一部のアプリでは、ホーム画面やアプリ一覧画面でアイコンをロングタッチすると、アプリの特定の画面へ直接移動できるショートカット(「ノートを作成」や「連絡先を作成」など)のリストが表示されます。

ホーム画面をカスタマイズする

■ ショートカット/ウィジェットを追加する

ホーム画面にアプリケーションやブックマークなどのショートカットや、ウィジェットを追加できます。ウィジェットとは、ホーム画面に追加して利用できるアプリケーションです。

- ・ブックマークのショートカットを追加する方法はアプリケーションごと異なります。

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

- ・アプリケーションのショートカットを追加する場合は、ホーム画面を上フリックし、手順4へ進みます。

2 [ウィジェット]

3 画面を上下にフリック→ホーム画面に追加したいウィジェットの種類を選択

4 ホーム画面に追加したいウィジェットをロングタッチ

- ・アプリケーションのショートカットを追加する場合は、ホーム画面に追加したいアイコンをロングタッチ→[ホームに追加]と操作します。

5 ウィジェットを追加したい位置までドラッグして指を離す

データの選択や設定の画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

- ・ウィジェットをホーム画面の左端/右端までドラッグすると、他のページに移動できます。
- ・サイズを変更できるウィジェットの場合は、サイズ調節の枠が表示されます。枠をドラッグしてサイズを変更することができます。

■ フォルダを追加する

1 ホーム画面でフォルダにしたいアイコンをロングタッチ

2 フォルダとしてまとめたいアイコンまでドラッグして指を離す

3 フォルダ名を入力→[完了]

■ ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動／削除する

ホーム画面に追加したショートカットやウィジェット、フォルダの表示位置を変更したり、削除したりできます。

1 ホーム画面で移動したいアイコンをロングタッチ

2 アイコンを移動したい位置までドラッグして指を離す

- ・アイコンをホーム画面の左端／右端までドラッグすると、他のページに移動できます。
- ・アイコンをロングタッチ→[削除]と操作すると、ホーム画面からアイコンを削除できます。

memo

- ◎ ホーム画面に追加したアプリケーションのショートカットを削除しても、アプリケーションそのものを削除(アンインストール)するわけではありません。ただし、アイコンをロングタッチ→[アンインストール]→[OK]と操作すると、アプリケーションを削除できます。

■ ホーム画面を並べ替える


ホーム画面の位置を入れ替えたり、追加／削除したりできます。

■ ホーム画面を並べ替える場合




1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

ホーム画面がサムネイル表示されます。

2 移動したいホーム画面のサムネイルをロングタッチ→移動したい位置までドラッグして指を離す

- ・ホーム画面のサムネイルの「」をタップすると、ホーム画面を削除できます。
- ・ホーム画面のサムネイルに「+」が表示されている場合は、タップするとホーム画面を追加できます。

memo

- ◎ 「」をタップすると、標準ホーム画面(○をタップしたときに表示されるホーム画面)を切り替えることができます。
- ◎ ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチした後、一番左のサムネイルで「」をタップして「」にしてから「Google Discover」／「Samsung Free」を選択した場合、一番左のホーム画面で画面を右にフリックすると「Google Discover」／「Samsung Free」画面が表示されます。




かんたんモードに切り替える

スマートフォン初心者でも使いやすいように、よく使う連絡先や電話などを大きなアイコンでホーム画面に表示することができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[かんたんモード]

2 「かんたんモード」の「」をタップして「」にする

ホーム画面が切り替わります。

- ・元のホーム画面に戻す場合は、ホーム画面で「」→[設定]→[ディスプレイ]→[かんたんモード]→「かんたんモード」の「」をタップして「」にします。

分割画面表示で表示する

ふたつの画面を表示したり、ポップアップで異なるアプリを同時に使用することができます。

- ・一部のアプリケーションでは、本機能を利用できない場合があります。



① 選択しているウィンドウ


1 分割画面に表示するアプリを起動した状態で

- ・起動中のアプリのサムネイルが表示されます。

2 アプリのサムネイル上部のアイコンをタップ→[分割画面表示で起動]

3 分割表示したいもうひとつのアプリをタップ

memo

- ◎ 分割画面表示を終了するには、→分割画面のサムネイルを上フリックしてください。

アプリケーションを起動する

アプリ一覧画面には、本製品にインストールされているアプリケーションのアイコンが表示され、アイコンをタップしてアプリケーションを起動できます。

- ・アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

1 ホーム画面を上フリック

アプリ一覧画面が表示されます。

- ・1画面におさまらない場合は、左右にフリック(▶P.34)すると、画面を切り替えられます。

2 使用するアプリケーションのアイコンをタップ

アプリ一覧画面をカスタマイズする

アプリ一覧画面に表示されるアイコンの並べ替えができます。

1 アプリ一覧画面で任意のアイコンをロングタッチ→移動したい位置までドラッグして指を離す

- ・アプリ一覧画面の左端/右端までアイコンをドラッグすると、アイコンを他のページに移動できます。
- ・アイコンをロングタッチして、表示される「アンインストール」や「無効」をタップすると、アプリケーションをアンインストールしたり、無効にしたりすることができます。フォルダの場合は、フォルダをロングタッチ→[フォルダを削除]→[削除]と操作するとフォルダのみが削除され、フォルダ内のアプリケーションはアンインストールされません。

本製品の状態を知る

画面上部のステータスバーには本製品の状態を示すアイコンが表示されます。ステータスバーの左側には不在着信や新着メール、実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。



アイコンの見かた

■ 主な通知アイコン

アイコン	概要
	発信中／着信中／通話中
	不在着信あり
	新着Gmailあり
	新着PCメールあり
	新着auメールあり
	新着+メッセージあり／新着SMSあり
	データダウンロード中／完了
	データアップロード中／完了
	アラーム通知あり
	カレンダーの通知あり
	エラーメッセージあり
	ソフトウェア更新設定／確認中
	Googleマップの道案内起動中
	スクリーンショット完了
	非表示の通知情報あり
	「通知をミュート」設定中
	ワイヤレスバッテリー共有で他の製品に給電中

memo

- ◎ 通知アイコンには、複数件の通知があったことを示す、アイコンが重なったデザインで表示されるものもあります。

■ 主なステータスアイコン

アイコン	概要	ページ
	電波の強さ レベル4 / 圏外	—
	電波の強さ(海外利用中)	—
	5Gデータ通信状態 ^{※1} 5Gデータ使用可能 / 5Gデータ通信中	—
	4G(LTE / WiMAX 2+)データ通信状態 ^{※2} 4G(LTE / WiMAX 2+)データ使用可能 / 4G(LTE / WiMAX 2+)データ通信中	—
	音声サービス利用不可	—
	無線LAN (Wi-Fi®) 通信状態 無線LAN (Wi-Fi®) 使用可能 / 無線LAN (Wi-Fi®) 通信中 / IEEE802.11axの無線LAN (Wi-Fi®) 使用可能 / IEEE802.11axの無線LAN (Wi-Fi®) 通信中	P.92
	Bluetooth®デバイスと接続中	P.93
	機内モード設定中	P.98
	マナーモード(バイブ)設定中	P.100
	マナーモード(サイレント)設定中	P.100
	電池レベル状態 100% / 充電中	—
	アラーム設定中	P.81
	位置情報測位中	—
	Wi-Fi®テザリング機能利用中	P.95
	カメラを利用中	—
	マイクを利用中	—

※1 「5G」エリア外では「4G」のネットワークがご利用いただけます。

※2 「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況などに応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

■ 通信状態

アイコン	音声サービス	データサービス
	利用可能	利用可能
	利用不可	利用可能
	利用可能	利用不可
	利用不可	利用不可

通知パネルについて

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、通知の概要を確認できます。



また、通知パネルのアイコン(クイック設定ボタン)をタップして機能を設定したり、通知情報などを消去したりすることができます。通知パネルの画面(左下図)を下にフリックすると、表示されていないクイック設定ボタンを確認できます(右下図)。また、通知パネルの画面(左下図)を上フリックすると、通知パネルを閉じます。

1 ステータスバーを下にスライド



- ① 接続中のネットワークの通信事業者名が表示されます。
- ② 日付と時刻が表示されます。
- ③ 各種機能のオン/オフを切り替えます(クイック設定ボタン)。右上図が表示された状態で、左右にフリックすると、表示されていないクイック設定ボタンを確認できます。
- ④ ディスプレイの明るさを調整します。
- ⑤ 本製品に接続したデバイスなどを管理します。
- ⑥ 進行中情報や通知情報が表示されます。
 - ・進行中情報や通知情報をロングタッチすると、アプリの通知などを設定できます。
 - ・進行中情報や通知情報を左右にフリックすると、情報を消去できます。
- ⑦ 通知に関する設定を行います。
- ⑧ 設定メニュー画面が表示されます。
- ⑨ メディアの出力先を管理します。
- ⑩ 通知情報(お知らせ)の表示を消去します。
- ⑪ 目の保護モードを設定します。
- ⑫ Smart Viewを設定します。
- ⑬ クイック設定ボタンのレイアウト編集ができます。
- ⑭ 電源OFFや再起動などができます。
- ⑮ ダークモードを設定します。

- ◎ 通知情報の種類によっては、消去できない場合があります。
- ◎ クイック設定ボタンは、オンに設定されている場合は白色で表示されます。

クイック検索ボックスを利用する

本製品やWebページの情報を検索できます。

1 ホーム画面でクイック検索ボックスをタップ

- 🔍: Google音声検索に切り替えます。
- 🔍: Googleレンズに切り替えます。
 - Googleアカウントのログインに関する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 入力欄にキーワードを入力

入力した文字が含まれるアプリケーションや検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／キーボードの[🔍]

Google検索の検索結果を表示します。
一覧からアプリケーションを選択した場合は、アプリケーションが起動します。

基本的な操作を覚える

ここでは、本製品でよく使う操作を説明します。

縦横表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、自動的に画面の縦／横表示を切り替えることができます。

- ◎ ステータスバーを下にスライド→[🔄]と操作して自動回転をオフにすると、画面表示が固定されます。自動回転がオフのときは、本製品を回転して表示される□(▶P.34)をタップすると画面が回転します。
- ◎ 表示中の画面によっては、本製品の向きを変えても画面表示が切り替わらない場合があります。

項目を選択する

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

タブを切り替える

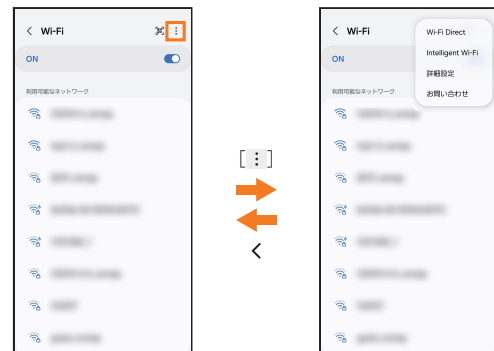
タブが表示されている画面では、表示／確認したいタブをタップすると画面を切り替えられます。



メニューを表示する

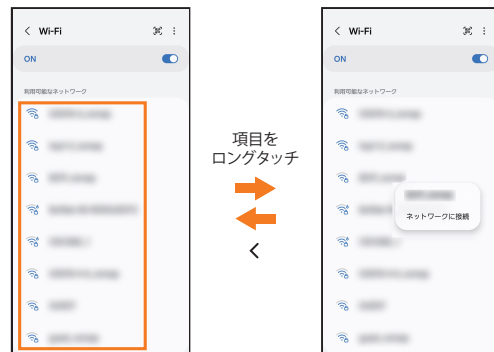
画面のメニューを表示するには、「⋮」をタップ／入力欄や項目をロングタッチして表示する方法などがあります。

例: Wi-Fi設定画面で「⋮」をタップする場合



《Wi-Fi設定画面》



例: Wi-Fi設定画面で項目をロングタッチする場合



《Wi-Fi設定画面》

設定を切り替える

設定項目の横にチェックボックスやラジオボタンまたはオン/オフスイッチが表示されているときは、チェックボックスやラジオボタンまたはオン/オフスイッチをタップすることで設定のオン/オフを切り替えることができます。

アイコン	説明
	設定がオンの状態です。
	設定がオフの状態です。

データを複数選択する

データを移動/削除などする際に、複数のデータを選択できます。

選択するデータをタップすると、チェックボックスにチェックが入り、データが選択された状態になります。

チェックボックスにチェックが入った項目をもう一度タップすると、チェックボックスのチェックが外れて選択が解除されます。

最近使用したアプリケーションを表示する

最近使用したアプリケーションを表示してアクセスできます。

1 III

最近使用したアプリケーションが一覧で表示されます。

- 一覧からアプリケーションをタップすると、アプリケーションが起動します。
- 「全て閉じる」をタップすると一覧からすべてのアプリケーションを削除します。
- アプリケーションのサムネイル上部のアイコンをタップすると、アプリ情報の確認や分割画面表示などを実行できます。
- アプリケーションのサムネイル上部のアイコンをタップ→[ポップアップ表示で起動]と操作すると、一部のアプリをポップアップで起動できます。
- アプリケーションのサムネイル上部のアイコンをタップ→[起動状態を維持]と操作してロックしたアプリは、「全て閉じる」をタップしても一覧から削除されません。

起動中のアプリケーションを確認/終了する

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [デバイスケア]→[メモリ]



① メモリステータス

メモリの使用状況を確認できます。

② 今すぐ確保

「今すぐ確保」をタップすると、チェックが入っているアプリなどを終了します。

③ 起動中のアプリ一覧

④ メモリ常駐アプリ

常にバックグラウンドで実行されているアプリを確認できます。



⑤ 除外するアプリ

メモリ使用量の監視対象から除外するアプリを選択します。


⑥ RAM Plus

内部ストレージを仮想メモリとして使用する容量を選択します。

画面の表示内容を画像として保存する

音量ボタンの下側と  (サイドボタン) を同時に押すと、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)できます。動作が完了するとステータスバーに  が表示されます。

memo

- ◎ 画像は、「ギャラリー」(▶P.76)の「画面キャプチャ」アルバムから見るることができます。
- ◎ 起動中のアプリケーションによっては、スクリーンショットが動作しない場合があります。
- ◎ スクリーンショット後に表示される画面キャプチャツールバーで「」をタップすると、画面をスクロールして表示できる領域を1枚の画像としてキャプチャし続けることができます。

画面の表示内容を録画する

表示中の画面を動画として録画できます。

1 通知パネルで[🔊]

2 サウンドなどを設定

3 [録画を開始]

4 録画を終了するときは[■]

memo

- ◎ 起動中のアプリケーションによっては、録画できない場合があります。
- ◎ 録画した動画はmp4形式で保存されます。アプリ一覧画面で[ギャラリー]→[アルバム]→[全て表示]→[画面録画]と操作すると、録画した動画の一覧が表示されます。
- ◎ 通知パネルから動画を終了することもできます。
- ◎ 「🔊」をタップすると、録画中に描画することができます。
- ◎ 「👤」をタップすると、フロントカメラを使った撮影も合わせて録画できます。
- ◎ アプリ一覧画面で[設定]→[便利な機能]→[画面キャプチャと画面録画]と操作すると、画面録画のサウンドや画質などが設定できます。

便利な機能

便利な機能の使いかた

便利な機能を利用する前に、アプリ一覧画面で[設定]→[便利な機能]→利用する機能をオンにしてください。
※一部のアプリケーションでは、利用できない機能があります。

■ ラボ

お試し機能を使用することができます。

- 一部の機能は正常に動作しない場合があります。

■ サイドボタン

⏏(サイドボタン)を2回押して起動するアプリを設定できます。

■ マルチウィンドウ

分割画面表示について設定します。

■ モーションとジェスチャー

▶P.42「モーションとジェスチャーの使いかた」

■ 片手モード

「片手モード」をONにし、「画面表示サイズの縮小方法」で「ジェスチャー」を選択すると、画面の下端中央で下にスワイプして、画面サイズを縮小することができます。「ボタン」を選択すると、○をダブルタップして、画面サイズを縮小することができます。

■ スマートな提案

本製品の使用状況に基づいて、追加するカレンダーイベントなど、役立つ操作の候補が表示されます。

■ 画面キャプチャと画面録画

スクリーンショット後に画面キャプチャツールバーの表示や画面キャプチャの保存形式などを設定できます。また、画面録画のサウンドや画質などを設定できます。

■ コンテンツを共有時に連絡先を表示

コンテンツを共有するときに連絡先を表示するかどうかを設定します。

■ ビデオコールエフェクト

ビデオコールアプリに外部ツールを追加できます。また、プライバシー保護のため、ビデオコール中に背景を隠すことができます。

■ デュアルメッセージャー

お気に入りのソーシャルアプリに別のアカウントでサインインできます。

デュアルメッセージャーが利用可能なアプリはデュアルメッセージャー画面に記載されているアプリのみです。

モーションとジェスチャーの使いかた

■ 持ち上げて画面をON

本製品を持ち上げると画面がONになります。

■ ダブルタップして画面をON

ダブルタップ操作で画面がONになります。

■ ダブルタップして画面をOFF

ホーム画面およびロック画面の何も無いスペースをダブルタップすると、画面がOFFになります。

■ 端末を持ち上げたときにお知らせ

不在着信がある状態で、本製品を持ち上げると振動して通知します。

■ ジェスチャーで消音

着信音やアラームの鳴動中などに、手のひらで画面をタップするか本製品を伏せると、消音します。

■ スワイプキャプチャ

手の側面で画面上を右から左、または左から右にスワイプすると、画面の表示内容を画像として保存します。

エッジパネルを利用する

お気に入りのアプリなどをエッジパネルに登録できます。

1 エッジパネルハンドルを画面の中央に向かってスワイプ

エッジパネルが表示されます。



memo

- ◎ エッジパネルをスワイプすると、エッジパネルを切り替われます。
- ◎ エッジパネルがオフに設定されている場合、アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」→「エッジパネル」→「」をタップして「」にすると、エッジパネルをオンに設定できます。

エッジパネルを設定する

1 エッジパネルハンドルを画面の中央に向かってスワイプ

エッジパネルが表示されます。

2 [*]

パネル設定画面が表示されます。

3 追加／削除したいエッジパネルにチェックを入れる／外す

- ・ エッジパネルの「編集」をタップすると、エッジパネルを編集できます。

■ 登録するアプリを設定する

1 パネル設定画面で「アプリ」の「編集」をタップ

2 登録するアプリをタップ

- ・ 登録中のアプリの「」をタップすると、登録しているアプリをエッジパネルから削除できます。
- ・ 「」をタップすると、分割画面の表示方法や最近使用したアプリをエッジパネルに表示するかどうかなどを設定できます。
- ・ 分割画面表示中(▶P.36)に画面中央に表示される「」→「」→「アプリパネル」と操作すると、エッジパネルにアプリペアを作成できます。

■ エッジパネルハンドルを設定する



1 アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」

2 「エッジパネル」→「ハンドル」


3 位置、スタイルなどを設定

Always On Displayを設定する

画面がオフのときに、時計や通知を表示することができます。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[ロック画面]
- 2 [Always On Display]→「」をタップして「」にする
- 3 表示するタイミングや画面の向きなどを設定

memo

- ◎ Always On Displayの表示を終了するには、 (サイドボタン)を押すか、Always On Display画面をダブルタップします。
- ◎ Always On Displayを表示するタイミングを変更するには、アプリ一覧画面で[設定]→[ロック画面]→[Always On Display]→[タップして表示]／[常に表示]／[特定の時間のみ表示]／[新着通知受信時に表示]と操作します。
- ◎ Always On Displayの時計のスタイルを変更するには、アプリ一覧画面で[設定]→[ロック画面]→[Always On Display]→[時計のスタイル]と操作します。

顔認証機能を利用する

本製品の所有者の顔を認識してセキュリティの認証ができます。

■ 顔認証利用時のご注意

- ・双子などの見た目が似ている他の人でもロック解除ができる場合があります。
- ・顔認証の安全性はパターン、PIN、パスワードまたは指紋よりも劣ります。

■ 顔登録時のご注意

- ・登録の際は、メガネ、帽子、マスクの着用、ひげや化粧の濃さなどの状態をよく確認してください。
- ・薄暗い環境やカメラのレンズが汚れたまま登録しないでください。
- ・認識の成功率を高めるために、画像がぼやけていないことを確認してください。

顔認証を登録する

- 1 アプリ一覧画面で[設定]
- 2 [セキュリティおよびプライバシー]→[生体認証]→[顔認証]
 - ・すでにいずれかのロック解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。
- 3 表示内容を確認→[続行]→[次へ]
- 4 「PIN」、「パスワード」、「パターン」のいずれかのロック解除方法を設定
- 5 画面の指示に従って操作

顔認証の操作をする

- 1 ロック画面で顔認証を行う

memo

- ◎ 顔が正しく認識されない場合は、顔認証登録時に指定したロック解除方法を使用しても、画面ロックを解除できます。

顔認証の設定をする

- 1 アプリ一覧画面で[設定]
- 2 [セキュリティおよびプライバシー]→[生体認証]→[顔認証]
- 3 登録したロック解除方法を入力
- 4 各項目を設定

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能は、指紋センサーに指を押し当てて行う認証操作です。指紋認証機能を使用すると、ロック画面の解除やSamsungアカウントへの認証操作などを行うことができます。

■ 指紋認証利用時のご注意

- 保護フィルムを使用する場合、指紋センサーに対応した製品であることを確認してください。
- ディスプレイに市販の保護フィルムを貼り付けると、指紋認証に失敗する場合があります。
- 本機能は指紋の特徴情報を認証に利用するためのものです。このため、指紋の特徴情報が少ないお客さまの場合は、指紋認証機能が利用できないことがあります。
- 指紋の登録には同じ指で繰り返し読み取る必要があります。異なる指で登録を行わないでください。
- 認証性能(正しく指を押し当てた際に指紋が認証される性能)は、お客さまの使用状況により異なります。指が濡れている、汗をかいている、または手が乾燥しているなど、指の状態によっては指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下することがあります。その場合、手を洗う、手を拭く、認証する指を変えるなど、お客さまの指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
- 指紋の登録の際は、画面上のセンサーに指を置き、振動したら指を離し、これを繰り返します。指紋の端までスキャンできるように毎回指の位置を変えてください。
- 指を曲げたり、指先だけで指紋センサーに触れたりすると、正常に認識できないことがあります。
- 指の押し当て方が弱かったり指の離し方が速すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。
- できるだけ指紋の渦の中心を指紋センサーの中心に押し当ててください。
- ⏏(サイドボタン)を押してからロック画面が表示されるまでの間は、指紋センサーに触れないでください。指紋センサーが機能しなくなることがあります。
- 指紋センサーに指を置いたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離して操作をやり直してください。
- 指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。異なる2つの指紋を指紋センサーが誤認識する可能性は非常に低いですが、特徴が非常に似た異なる指紋を同一の指紋と認識する可能性があります。当社では本製品を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害および逸失利益に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 指紋センサー利用時のご注意

- 指紋センサー表面や操作する指先に水滴や汚れが付着した場合は誤動作の原因となります。柔らかい布で水滴・汚れを取り除いてご使用ください。また、水分により指先がふやけた場合でも、誤動作の原因となる場合があります。
- ぶつかけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面をひっかいたり、先のとがったものでつついたりしないでください。
- 爪やストラップの金具など硬いものを押し付けると、指紋センサー表面に傷が付くことがあります。
- 泥などで指紋センサー表面が汚れたり、表面に傷が付いたりすると、故障および破損の原因となることがあります。

- ほこりや皮脂などの汚れ、汗などの水分が付着したり結露が発生すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下することがあります。指紋センサー表面はときどき清掃してください。
- 指紋の登録失敗や認証失敗が頻発する場合は、指紋センサー表面を清掃してください。現象が解消されることがあります。

指紋認証機能を設定する

指紋を登録したり、利用する機能を設定したりします。

- ロック画面の解除操作の設定については「画面ロックの種類を設定する」(▶P.103)をご参照ください。

■ 指紋を登録する

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [セキュリティおよびプライバシー]→[生体認証]→[指紋認証]

- すでにいずれかのロック解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。

3 表示内容を確認→[続行]→[次へ]

4 「PIN」、「パスワード」、「パターン」のいずれかのロック解除方法を設定し、画面の指示に従って操作

■ 画面ロックの解除方法として利用する場合

以下は、指紋を登録してある場合の操作です。

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [ロック画面]

3 [画面ロックの種類]→登録したロック解除方法を入力

4 「指紋認証」の「」をタップして「」にする

■ 指紋を削除する

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [セキュリティおよびプライバシー]→[生体認証]→[指紋認証]

3 登録したロック解除方法を入力

4 削除する指紋をロングタッチ→[削除]→[削除]

指紋認証を行う

1 画面消灯時またはロック画面表示中に、指紋センサーに指を置く

- 正しく認証されない場合は、指を指紋センサーから離し、もう一度指紋センサーに指を置いてください。



◎ 指紋が正しく認証されない場合は、指紋登録時に指定したロック解除方法を使用しても、画面ロックを解除できます。

モードとルーチンの設定をする

本製品を使用する場所や状況に基づいてモードを選択したり、よく行う操作をルーチンとして追加したりして、本製品をより使いやすくします。

モードを利用する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[モードとルーチン]

2 [モード]

モード設定画面が表示されます。

3 利用するモードを選択

4 画面の指示に従って操作し、モードを実行する条件などを設定



- ◎ モード設定画面で[モードを追加]→[完了]と操作すると、新しいモードを追加できます。
- ◎ 設定したモードは、指定した条件を満足すると、自動的に実行されます。また、手動で実行したいモードをオンにすることもできます。モードを手動でオンにするには、モード設定画面で実行したいモードをタップ→[ON]と操作します。

ルーチンを利用する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[モードとルーチン]

2 [ルーチン]

ルーチン設定画面が表示されます。

3 [+]

4 画面の指示に従って操作し、ルーチンを実行する条件や実行内容を設定




- ◎ 実行中のルーチンは通知パネルで確認できます。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。お買い上げ時にSamsungキーボードを利用することができます。



- ◎ 使用状態によって各キーボードの表示や動作が異なる場合や、利用するアプリケーションや機能専用のキーボードが表示される場合があります。
- ◎ 本書ではSamsungキーボード(日本語)を基準に説明しています。Samsungキーボード(English (US))では、画面上のボタン、操作手順などが異なる場合があります。
- ◎ キーボードを利用すると表示される  をタップしたときに利用する入力方法を選択できます(▶P.34)。

入力方法を切り替える

1 アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→[キーボードリストと初期設定]→[標準キーボード]

2 利用したい入力方法を選択

キーボードのタイプを選択する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→[Samsungキーボード設定]

2 [言語とタイプ]

3 [日本語]

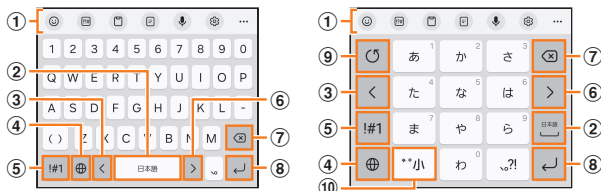
- ・「English (US)」をタップすると、英語のキーボードタイプを設定できます。

4 タイプを選択

Samsungキーボードで入力する

Samsungキーボード(日本語)は、QWERTYキーボード、テンキーフリックなしキーボード、テンキーフリックキーボード、テンキー8フリックキーボードの4種類のキーボードを利用できます。

- QWERTYキーボード：パソコンなどと同じキー配列のキーボードです。ローマ字入力となります。
- テンキーキーボード：一般の携帯電話のようなキー配列のキーボードです。入力したい文字が割り当てられているキーを文字が入力されるまで数回タップして入力します。テンキーフリックキーボード、テンキー8フリックキーボードに設定している場合は、キーをロングタッチするとキーポップアップが表示され、入力したい文字が表示された方向にフリックしても入力できます。



《QWERTYキーボード》

《テンキーキーボード》
(表示例:テンキーフリックキーボード)

- ① キーボード追加機能が表示されます。
音声入力やキーボードの設定などの機能を利用できます。
 - 「…」をタップすると、追加機能の表示領域を広げます。キーボード追加機能の並び順を変更できます。
 - 文字が入力されている場合は、予測変換候補／通常変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
- ② スペースを入力します。
 - 文字が入力されている場合は、通常変換候補から文字を選択できます。
- ③ カーソルを左に移動します。
- ④ 日本語／英語入力モードに切り替えます。
- ⑤ 数字／記号一覧を表示します。
- ⑥ カーソルを右に移動します。
 - 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときにもタップしてください。
 - 「ワイルドカード予測」をオンにしている場合は、タップするとワイルドカード予測を利用できます。
- ⑦ カーソルの左側にある文字や記号などを削除します。
- ⑧ 操作状態や選択中の入力欄に対応したキーが表示され、入力した文字の確定や、改行、次の入力欄への移動などができます。
- ⑨ 確定前の文字を、キーをタップしたときと逆順に切り替えます(フリック入力時は切り替わりません)。
- ⑩ 濁点／半濁点を付けます。

ワイルドカード予測を利用する

- 「ワイルドカード予測」をオンに設定している場合に利用できます。
「ワイルドカード予測」をオンに設定するには、アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→[Samsungキーボード設定]→[日本語入力オプション]→「ワイルドカード予測」の「」をタップして「」にしてください。

例：「携帯」を入力する場合

1 キーボード表示中に「け」を入力

2 「>」を3回タップ

予測変換候補に「携帯」が表示されます(必要に応じて「…」をタップして予測変換候補の表示エリアを拡大してください)。

- 読みの文字数を変更するには、「<」/「>」をタップします。

3 予測変換候補から[携帯]

文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける

1 入力した文字列をロングタッチ

アイコン(●/●など)が表示され、間にある文字列が選択されます。アイコンをドラッグして、選択範囲を変更できます。

2 利用する機能をタップ

切り取り	選択した文字列を切り取り／コピーします。
コピー	切り取り／コピーした文字列はクリップボードに保存されます。
貼り付け ^{※1}	切り取り／コピーした文字列を貼り付けます。

※1 切り取り／コピーの操作後など、クリップボードにテキストデータが保存されている場合に表示されます。

memo

- ◎ アプリケーションによっては、利用できない機能があります。
- ◎ 手順2以外の文言が表示される場合があります。
- ◎ 文字入力欄をタップすると、アイコン(●など)が表示されます。アイコンをドラッグすると、カーソルを移動できます。アイコンをタップすると「貼り付け」「クリップボード」などを利用できます。
- ◎ 文字入力欄で文字が入力されていないエリアをロングタッチしても、「貼り付け」「クリップボード」などを利用できます。

文字入力の設定をする

Samsungキーボードの設定を行う

Samsungキーボードを利用して文字を入力する際の入力動作や、キーボードのレイアウトなどを設定できます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→ [Samsungキーボード設定]

2	言語とタイプ	入力言語やそのキーボードタイプなどを設定します。
	日本語入力オプション	フリック入力、音声入力、マッシュルームなどの設定をします。
	予測テキスト	予測変換候補を表示するかどうかを設定します。
	絵文字の候補を表示	絵文字の候補を表示するかどうかを設定します。
	入力中にスタンプの候補を表示	入力中にスタンプの候補の表示方法などを設定します。
	自動置換	文字を入力すると入力候補が提示されます。スペースボタンなどをタップすると、提示された候補が入力されます。
	テキストの修正提案	入力したテキストに文法の誤りなどがある場合、修正提案が表示されます。
	よく使うフレーズ	よく使うフレーズを追加します。
	他の入力オプション	自動大文字変換や自動スペース入力などの設定をします。
	キーボードのツールバー	キーボードのツールバーの表示/非表示を設定します。
	高コントラストキーボード	キーボードの色をより鮮明に変更します。
	テーマ	キーボードのテーマを設定します。
	モード	縦横画面でのキーボードの表示モードを設定します。
	サイズと透明度	キーボードのサイズと透明度を調整します。
	レイアウト	キーボードの数字ボタンを表示するかなどのレイアウトを設定します。
	文字サイズ	キーボード上の文字サイズを設定します。
	カスタム記号	カスタム記号を設定します。
	スワイプ、タッチ、フィードバック	キーボードのスワイプコントロールや長押しでの認識時間などの設定をします。
	画面キャプチャをクリップボードに保存	画面キャプチャをクリップボードに保存するかどうかを設定します。
	使用する他社のコンテンツを選択	キーボードを利用時に関連するコンテンツを取得します。
	初期設定にリセット	キーボード設定のリセットや予測テキストの学習データの消去などができます。
	Samsungキーボードについて	Samsungキーボードのバージョンなどを確認できます。
	お問い合わせ	Membersに移動します。 ・Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。

電話・連絡先

電話	50
電話をかける	50
電話を受ける	52
伝言メモを利用する	53
自分の電話番号を確認する	53
通話関連機能の設定をする	53
連絡先	54
連絡先を登録する	54
連絡先を確認／編集する	55
連絡先から電話をかける	56
連絡先のメニューを利用する	56
連絡先をインポート／エクスポートする	56

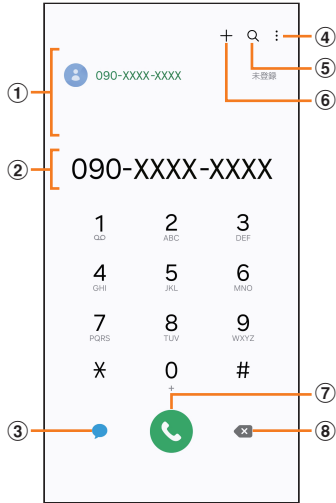
電話

通話中の手順は、通話画面が最大化の場合で記載しています。

電話をかける

1 ホーム画面で[☎]

- キーパッド画面が表示されない場合、「キーパッド」タブをタップしてください。



- 検索結果欄**
番号を入力するとに連絡先や履歴などが検索され、入力候補が表示されます。
- 電話番号入力欄**
入力した電話番号が表示されます。
- メッセージキー**
メッセージを作成・送信します(▶P.59)。
- メニュー**
メニューを表示します(▶P.50)。
- 検索**
タップすると、名前や電話番号で連絡先や通話履歴を検索できます。
- 連絡先に登録**
入力した電話番号を連絡先に登録します。
- 発信キー**
- 削除キー**
カーソルの左側にある番号を削除します。

2 相手の電話番号を入力

- 一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。
- 「スピードダイヤル番号」(▶P.51)を登録済みの場合は、短縮番号を割り当てたキーをロングタッチすると、スピードダイヤル番号で発信できます。

3 [📞]

- 通話画面が表示されます。
- 通話中に音量ボタンを押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

4 通話が終了したら[🔴]



- 通話画面が最大化のときに○をタップすると、ホーム画面が表示され、ステータスバーに通話状態が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルの通知をタップすると、通話画面(最大化)に戻ります。
- 送話口/マイク(上部、下部)を覆っても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

■ キーパッド画面のメニューを利用する

1 キーパッド画面→[⋮]

2 2秒間の停止を追加 ^{※1}	「,」を入力します。電話番号に続けて「,」と番号を入力して発信すると、発信してから約2秒後にプッシュ信号(番号)が自動的に送信されます。
待機を追加 ^{※1}	「;」を入力します。電話番号に続けて「;」と番号を入力して発信すると、電話がつながって「はい」をタップしたときにプッシュ信号(番号)が送信されます。
メッセージを送信 ^{※1}	メッセージを作成・送信します。
スピードダイヤル番号	▶P.51「スピードダイヤル番号を登録する」
キーパッドで起動/ 前回の表示で起動 ^{※2}	「電話」アプリを起動したときの画面の表示方法を設定します。
設定	▶P.53「通話関連機能の設定をする」

※1 キーパッド画面で番号を入力すると表示されます。

※2 キーパッド画面で番号が入力されていないときに表示されます。

■ 通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

操作	説明
録音/ 録音を停止	通話の録音を開始/停止します。
通話を保留/ 通話を再開	通話を保留/再開します。
Bluetooth	Bluetooth®対応機器と接続してハンズフリーで通話します。
スピーカー	相手の声をスピーカーから流してハンズフリーで通話します。
消音	自分の声を相手に聞こえないようにします。
キーパッド/ 非表示	キーパッドを表示/非表示します。

■ 通話画面のメニューを利用する

1 通話画面→[⋮]

2 通話を追加	別の相手に電話をかけることができます。
連絡先に追加	通話中の電話番号を連絡先に登録します。 ・電話番号が連絡先に登録されている場合、「連絡先を表示」と表示されます。タップすると、連絡先の詳細を表示します。
メッセージを送信	メッセージを作成・送信します。

■ スピードダイヤル番号を登録する

スピードダイヤル番号を登録すると、キーパッド画面で短縮番号をロングタッチして簡単に電話をかけることができます。


- ・2桁以上の短縮番号を利用する場合は、最後の桁をロングタッチしてください。

1 キーパッド画面→[:]→[スピードダイヤル番号]
スピードダイヤル番号設定画面が表示されます。

2 短縮番号(2～999)を選択

3 [人]→連絡先を選択

memo

- ◎ 短縮番号1には留守番電話が登録されており、変更/削除できません。
- ◎ スピードダイヤル番号設定画面では、登録済みの短縮番号をタップしてメッセージ送信や電話発信ができます。
- ◎ 短縮番号を削除するには、スピードダイヤル番号設定画面で短縮番号の「」をタップします。

■ 緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

memo

- ◎ 警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
- ◎ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE(LTEネットワーク)のみ利用します。
- ◎ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
- ◎ 緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客さまの現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- ◎ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- ◎ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
- ◎ 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客さまの所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えください。よろしくお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- ◎ 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
- ◎ 着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に解除されます。
- ◎ 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

履歴を利用して電話をかける

履歴では、発信履歴、着信履歴、不在着信履歴、着信拒否履歴を一覧で確認できます。


1 ホーム画面で[履歴]→「履歴」タブ

履歴画面が表示されます。



- ☎ : 着信
- ☎ : 発信
- ☎ : 不在着信
- ☎ : 拒否した着信
- ☎ : 「番号指定ブロック」(▶P.53)を設定することで自動的に拒否した着信

2 かけたい相手を選択

3 [電話]

「」をタップすると履歴詳細画面が表示されます。

memo

- ◎ 「」をタップするとメッセージを作成できます。
- ◎ 「」をタップするとビデオ通話を実行できます。
- ◎ 履歴画面で履歴を左にスライドするとメッセージ送信、右にスライドすると電話発信ができます。

履歴画面のメニューを利用する

1 履歴画面→[:]

2 削除	履歴を選択し削除できます。
ブロックした着信を非表示/ブロックした着信を表示	「番号指定ブロック」(▶P.53)を設定することで自動的に拒否した着信の通話履歴を表示するかどうかを設定できます。
録音済み伝言メモ	録音済み伝言メモ一覧画面を表示します。
合計通話時間	最近の通話、発信、着信およびすべての通話の通話時間を表示します。
設定	▶P.53 「通話関連機能の設定をする」

au電話から海外へかける (au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

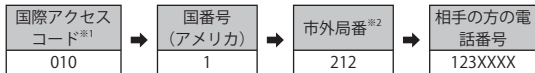
例:本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面で[📞]

- ・ キーボード画面が表示されない場合、「キーボード」タブをタップしてください。

2 国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力→[📞]

国際アクセスコードは国によって異なります。



- ※1 「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。
- ※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

memo

- ◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- ◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの) 157番(通話料無料)
一般電話から ☎ 0077-7-111 (通話料無料)
受付時間 9:00 ~ 20:00 (年中無休)

電話を受ける

1 「📞」を円の外までドラッグ/スライド

- ・ 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「📞」をタップしてください。

2 通話が終了したら[📞]

■ 着信を拒否する場合

1 「📞」を円の外までドラッグ/スライド

- ・ 着信音が止まって電話が切れ、相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。
- ・ 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「📞」をタップしてください。

■ 電話がかかってきた場合の表示について

お買い上げ時は、着信すると次の内容が表示されます。

- ・ 相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。電話帳(連絡先)に登録されている場合は、名前が表示されます。
- ・ 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
※ 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

- ◎ 5G NET、5G NET for DATAをご契約いただいていない場合、通知パネルを開いて「モバイルデータ」をオフにご利用ください(▶P.38)。
- ◎ 「番号指定ブロックの設定をする」(▶P.54)で着信を自動的に拒否するように設定できます。

かかってきた電話に出なかった場合は

- ◎ ステータスバーに📞が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信の電話番号、または電話帳(連絡先)に登録されている名前が表示されます。

着信時に着信音、バイブレータを無効にするには

- ◎ 着信中に🔇(サイドボタン)、音量ボタンを押すと、着信音、バイブレータを無効にすることができます。

他の機能をご利用中の着信に応答した場合は

- ◎ 動画を録画していた場合は、電話を受けると、録画が停止され、録画していたデータは保存されます。
- ◎ ボイスレコーダーなどで録音していた場合は、電話を受けると、録音が一時停止されます。通話終了後、録音が再開されます。

着信に伝言メモで応答する

伝言メモを設定していなくても、手動で起動できます。

1 着信中に「メッセージを送信」を上スライド

- ・ 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「メッセージを送信」をタップしてください。

2 [伝言メモ]

着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する

1 着信中に「メッセージを送信」を上にもスライド

- ・「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「メッセージを送信」をタップしてください。

2 送信するクイック拒否メッセージをタップ

- ・「新しいメッセージを作成」をタップすると、メッセージを作成して送信できます。



- ◎ 既存のクイック拒否メッセージを編集することができます。操作については、「クイック拒否メッセージを編集する」(▶P.54)をご参照ください。

伝言メモを利用する

伝言メモを設定すると、お留守番サービスEXを契約していない場合でも、電話に回答できないときに応答メッセージを再生し、相手の音声を録音することができます。1件あたりの最大録音時間は約13時間です。

1 ホーム画面で[**C**]→[:]→[設定]→[伝言メモ設定]

2	メッセージで自動応答	伝言メモでの応答を毎回自動で行うかどうかを設定します。
	応答メッセージを再生するまでの時間	伝言メモで応答するまでの時間を設定します。
	言語	応答メッセージの言語を設定します。
	録音済み伝言メモ	録音済み伝言メモ一覧画面を表示します。



- ◎ 録音された伝言メモがある場合は、ステータスバーを下にもスライド→[新しい録音メッセージ]と操作すると、録音済み伝言メモ一覧画面が表示され、録音された伝言メモを確認できます。
- ◎ 録音された伝言メモを削除するには、録音済み伝言メモ一覧画面で[:]→[編集]→削除する伝言メモにチェックを入れる→[:]→[削除]→[OK]と操作します。

自分の電話番号を確認する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]

- ・「電話番号」に自分の電話番号が表示されます。

通話関連機能の設定をする

1 ホーム画面で[**C**]→[:]→[設定]

通話設定画面が表示されます。

2	番号指定ブロック	▶P.54「番号指定ブロックの設定をする」
通話を録音	録音後に通知を表示	通話の録音が完了した後に、通知を表示するかどうかを設定します。
	通話の自動録音	選択した番号に発着信した通話を自動的に録音するかどうかを設定します。
	通話の録音ファイル	通話時に録音したファイルを確認できます。
	古い録音ファイルを削除	古い録音ファイルを削除します。
発着信画面の背景		発着信時に表示する画像などを設定します。
発信者情報		前回の通話日時など発信者に関する情報を表示します。
通話通知と着信音	通話開始時にバイブ	通話開始時に本製品を振動させるかどうかを設定します。
	通話終了時にバイブ	通話が終了したときに本製品を振動させるかどうかを設定します。
	通話開始時に音を再生	通話開始音を鳴らすかどうかを設定します。
	通話終了時に音を再生	通話終了音を鳴らすかどうかを設定します。
	通話中にアラーム/通知音を許可	通話中にアラームなどの通知音を許可するかどうかを設定します。
	着信音	電話着信音などを設定します。
	着信時のバイブ	着信のバイブレーションのパターンや強度などを設定します。
	着信時にバイブ	電話の着信時に、バイブレーションも動作するかどうかを設定します。 ・マナーモード設定中は表示されません。
	キーボードタップ時に音を再生	キーボードをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
	キーボードタップ時にバイブ	キーボードをタップしたときにバイブレーションが動作するかどうかを設定します。
通話応答/終了	発信者名を読み上げ	発信者の名前を読み上げるかどうかを設定します。
	自動応答	ヘッドセットやBluetooth®デバイスが接続された状態で着信した場合、設定した時間が経過すると自動的に応答します。
	[音量アップ]を押して着信に応答	音量ボタンの上側を押して着信に応答するかどうかを設定します。
	サイドボタンを押して通話終了	[(サイドボタン)]を押して通話を終了するかどうかを設定します。
クイック拒否メッセージ		▶P.54「クイック拒否メッセージを編集する」
アプリ使用中の着信画面表示		他のアプリを使用時の着信表示方法を設定します。
伝言メモ設定		▶P.53「伝言メモを利用する」

auサービス	留守番電話と通話転送	留守番電話メッセージを再生したり、通話を常に転送するかどうかを設定します。
	割込通話	通話中に着信通知を受信するかどうかを設定します。 ▶P.117「割込通話サービスを利用する(オプションサービス)」
	発信者番号表示	電話をかけるときに、自分の電話番号を表示するかどうかを設定します。
その他の通話設定	番号が未登録の連絡先を非表示	電話番号が登録されている連絡先のみを「連絡先」タブに表示します。
	スワイプして発信/メッセージ送信	「電話」または「連絡先」アプリで、連絡先または電話番号をスワイプして発信やメッセージ送信を行うかどうかを設定します。
	ローミングアシスタンス	海外利用中、発信する際に国/地域コードを追加する方法を選択します。
	補聴器使用時の補正	補聴器使用時、より聴こえやすくなるように、本製品のオーディオを調整します。
権限	本アプリに関する権限を確認できません。	
電話アプリについて	本アプリについての情報を確認できます。	
お問い合わせ	Membersに移動します。 ・Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。	

番号指定ブロックの設定をする

あらかじめ「番号指定ブロック」(▶P.53)に電話番号を追加しておく、着信を自動的に拒否します。

■「番号指定ブロック」に電話番号を追加する

着信を拒否する電話番号を登録します。

1 通話設定画面→[番号指定ブロック]

- ・「不明な番号からの着信をブロック」をオンにすると、不明な番号からの着信を拒否します。

2 拒否したい電話番号を入力

- ・「履歴」/「連絡先」をタップすると、通話履歴や連絡先から電話番号を選択できます。

3 [+]

クイック拒否メッセージを編集する

電話に応答できないときに送信するメッセージ(SMS)を編集します。

1 通話設定画面→[クイック拒否メッセージ]

クイック拒否メッセージ一覧画面が表示されます。

2 編集したいクイック拒否メッセージを選択

3 クイック拒否メッセージを編集→[保存]

memo

- ◎ クイック拒否メッセージを新規作成する場合は、「新規メッセージを作成」欄にクイック拒否メッセージを入力→[+]と操作します。
- ◎ クイック拒否メッセージ一覧画面で、削除したいクイック拒否メッセージの「-」をタップすると、クイック拒否メッセージを削除することができます。

連絡先

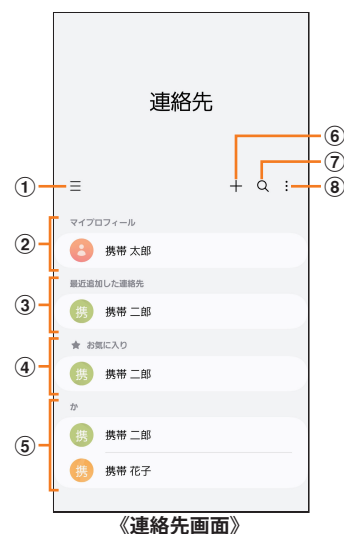
連絡先を登録する

電話帳(連絡先)の連絡先画面では、連絡先の各種情報が表示されます。連絡先に写真を追加することもできます。

memo

- ◎ 連絡先に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまふことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 「アカウントを登録する」(▶P.106)を利用して、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本製品の連絡先を同期できます。

1 アプリ一覧画面で[連絡先]



《連絡先画面》

- 1 三
タップするとアプリの設定、グループの編集、連絡先の管理などの操作ができます。
- 2 マイプロフィール(▶P.55「マイプロフィールを編集する」)
- 3 最近追加した連絡先
- 4 お気に入りの連絡先
- 5 連絡先一覧
連絡先をタップすると連絡先詳細画面が表示され、アイコンをタップして電話発信やメッセージ送信などの操作ができます。
- 6 新規登録
連絡先を新規登録します。
- 7 検索
名前や電話番号などで、連絡先を検索できます。
- 8 メニュー
メニューを表示します。

2 [+]

連絡先の新規登録の画面が表示されます。

- GoogleアカウントやSamsungアカウントなどを設定した場合、初めて新規登録を行うときに「連絡先の保存先」のポップアップ画面が表示されます。画面の指示に従って、保存先を選択してください。

3 名前を入力

名前入力欄の右側に表示されている「✓」をタップすると敬称などを入力できます。

4 必要に応じて、他の項目を入力・設定

電話番号やメールアドレスを入力したり、着信音などを設定できます。

5 [保存]

連絡先をお気に入りに追加する

1 連絡先画面→追加したい連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

2 「お気に入り」の「☆」(白色)をタップして「★」(黄色)にする

連絡先画面の「お気に入り」欄に追加されます。

マイプロフィールを編集する

1 連絡先画面→マイプロフィールをタップ

- マイプロフィール未登録の場合、本製品の電話番号が表示されます。
- 初期設定時にSamsungアカウントなどを登録した場合、アカウントに登録している情報は自動的にマイプロフィールに反映されます。

2 [編集]→必要な項目を入力→[保存]

連絡先を確認／編集する

1 連絡先画面→確認／編集したい連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

■ 連絡先を編集する場合

連絡先詳細画面→[編集]と操作します。



- ◎ 連絡先画面で連絡先を左にスワイプするとメッセージを作成して送信、右にスワイプすると電話発信ができます。

グループ分けした連絡先を確認する

連絡先の登録時に設定したグループ別に、連絡先を管理・利用できます。

1 連絡先画面→[≡]→[グループ]

グループ一覧が表示されます。

2 確認したいグループをタップ→連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

■ グループを追加／編集する

1 連絡先画面→[≡]→[グループ]

2 [グループを作成]

- 登録済みのグループを編集するには、連絡先画面→[≡]→[グループ]→編集したいグループをタップ→[∅]と操作します。

3 グループ名を入力

4 [グループ着信音]→画面の指示に従って着信音を選択


5 [メンバーを追加]→追加したい連絡先にチェックを入れる→[完了]

6 [保存]




- ◎ 連絡先画面→[≡]→[グループ]→削除したいグループをタップ→[:]→[グループを削除]→[グループのみを削除]／[グループを削除してメンバーをごみ箱に移動]と操作すると、グループを削除することができます。「グループのみを削除」を選択した場合、メンバーは連絡先から削除されません。

連絡先から電話をかける

- 1 連絡先画面→電話をかけたい連絡先をタップ
 - ・連絡先を右にスワイプしても、電話をかけられます。
- 2 []

連絡先のメニューを利用する

連絡先画面で「」をタップするとメニュー項目が表示され、連絡先の削除、共有などの操作が行えます。


連絡先をインポート／エクスポートする

連絡先をストレージ(本体)やSIMカードへインポート／エクスポートできます。

- ・連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。


インポートする

ストレージ(本体)やSIMカードに保存されている連絡先をインポートします。

- 1 連絡先画面→[]→[連絡先を管理]
- 2 [連絡先をインポート]
- 3 [端末またはクラウドのストレージ]／[SIM 1]
→連絡先を選択→[完了]
 - ・「端末またはクラウドのストレージ」を選択した場合は「内部ストレージ」などをタップして、連絡先がエクスポートされているフォルダを選んで、インポートしたい連絡先を選択してください。
- 4 [本体]→[インポート]
Googleアカウントなどを設定している場合は、アカウント名を選択できます。
- 5 [OK]

エクスポートする

連絡先をストレージ(本体)やSIMカードへエクスポートします。

- 1 連絡先画面→[]→[連絡先を管理]
- 2 [連絡先をエクスポート]
- 3 [内部ストレージ]／[SIM 1]→[エクスポート]
 - ・「内部ストレージ」を選択した場合は、すべての連絡先がエクスポートされます。
 - ・「SIM 1」を選択した場合は、エクスポートしたい連絡先にチェックを入れる→[完了]→[エクスポート]→[エクスポート]と操作します。
- 4 [OK]

メール

メールについて	58
auメール	58
auメールのご利用にあたって	58
auメールを利用する	58
迷惑メールフィルターを設定する	59
+メッセージ(SMS)	59
+メッセージのご利用にあたって	59
+メッセージのご利用方法を確認する	59
連絡先を登録する	59
公式アカウントを登録する	60
メッセージを送信する	60
グループを作る・グループに送信する	60
+メッセージを設定する	60
PCメール	61
PCメールのアカウントを設定する	61
PCメールを送信する	62
PCメールを受信する	62
PCメールを返信／転送する	62
PCメールを削除する	62
Gmail	62
Gmailを送信する	62
Gmailを受信する	62
Gmailのメニューを利用する	62

メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■ auメール

auメールのアドレスを利用してメールの送受信ができるauのサービスです(▶P.58)。

■ +メッセージ(SMS)

電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者にもメッセージを送信できます(▶P.59)。

■ PCメール

「Outlook」アプリを利用して、普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを本製品に設定し、パソコンと同じようにメールを送受信できます(▶P.61)。

■ Gmail

Googleが提供するメールサービスです。Gmailのアカウントだけでなく、PCメールのアカウントも設定できます(▶P.62)。

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、5G NETのお申し込みが必要で
す。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、au Style/
auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせく
ださい。
- auメールサービスの詳細については、auホームページを
ご参照ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/email/>
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が
必要です。初回起動時に初期設定画面が表示されます。画
面の指示に従って操作してください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってくだ
さい。電波状態の悪い場所や、移動中に行くと、正しく設定
されない場合があります。Wi-Fi®通信やVPN接続では初期
設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度
かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお
待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちくださ
い。

memo

- ◎ auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信
料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能
性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。
- ◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態に
よって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

auメールを利用する

- 1 アプリ一覧画面で[auサービス]→[]
auメールのトップ画面が表示されます。

auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

- 1 auメールのトップ画面→[≡]→
[アプリ操作ガイド]
auメールアプリの操作説明がブラウザで表示されます。

memo

- ◎ データセーバー (▶P.99) 設定中の場合、メールを受信する
ときは、auメールのトップ画面を下方向にスワイプしてく
ださい。
- ◎ auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。海
外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳
しくは、auホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話などになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 auメールのトップ画面→[≡]→[迷惑メール設定／アドレス変更]

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ おすすめの設定にする場合

2 [オススの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3	オスス設定	オスス一括設定	迷惑メールに多く見られる「なりすまし」メールや迷惑メールの疑いのあるメールをブロックします。何を設定したらよいか分からない方にオススです。
		おまかせ規制(推奨)	メールサーバで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを検知して規制します。
		レポート通知	おまかせ規制で規制されたメールの受信日時やFromアドレスなどを1日1回お客様へメールで通知します。
		なりすまし規制(推奨)	送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。
受信／拒否リスト設定	受信リスト	指定したアドレスやドメインからのメールだけを受信します(最大220件まで設定可)。	
	拒否リスト	指定したアドレスやドメインからのメールを拒否します(最大200件まで設定可)。	
その他の設定	HTML規制	URLが含まれるメールやHTMLメールを受信しないよう設定できます。	
	URLリンク規制	※ 設定がOFFとなっている場合はTOP画面で表示されません。	
	ウイルスメール規制	添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバで規制します。	
	携帯以外メール規制	特定の携帯電話からのメールを一括で受信または拒否することができます。また事業者ごとに受信拒否設定することも可能です。	

※ 最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

memo

- ◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

+メッセージ(SMS)

「+メッセージ(SMS)」アプリは、電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。

au/UQ mobileの電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンクなど)にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。

+メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

+メッセージのモードについて

+メッセージは、相手が+メッセージを利用している場合、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることができます。

相手が+メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

+メッセージのご利用方法を確認する

1 ホーム画面で[📄]

2 [☰(マイページ)]→[ヘルプ]

以下の内容をブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。

- ・ よくあるご質問
- ・ 使い方ガイド

※ なるホーの使い方練習(右記QRコードにアクセスすると、基本的な使い方を実際に体験できます。)



連絡先を登録する

QRコードによる連絡先登録

+メッセージ利用者同士であれば、+メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 ホーム画面で[📄]

2 [連絡先]→[+]→[QRコードで追加]

memo

- ◎ 専用のQRコードを表示するには、ホーム画面で[📄]→[☰(マイページ)]→[QRコード]と操作します。

新しい連絡先を登録

1 ホーム画面で[📄]

2 [連絡先]→[+]→[新しい連絡先]

連絡先アプリの連絡先新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

公式アカウントを登録する

1 ホーム画面で[👤]

2 [公式アカウント]→[ホーム]または[カテゴリ]

おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは「利用中」に表示されます。

メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送信できます。

1 ホーム画面で[👤]

- ・「連絡先」をタップすると、連絡先一覧画面が表示されます。
- ・「メッセージ」をタップすると、メッセージ一覧画面が表示されます。

2 [メッセージ]→[+]

3 [新しいメッセージ]

メッセージの作成画面が表示されます。
・同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧画面で相手をタップしてメッセージを作成できます。

4 連絡先一覧から相手先を選択

- ・「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- ・「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- ・SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。

010 + 国番号 + 相手先電話番号

相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

5 [メッセージを入力]→本文を入力

- ・本文は、相手先が+メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
- ・SMSモード利用の場合、全角最大670／半角最大1,530文字まで入力できます。

6 [👉]

- ・メッセージが送信されます。
- ・送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る・グループに送信する

1 ホーム画面で[👤]

2 [メッセージ]→[+]

3 [新しいグループメッセージ]

4 連絡先一覧から相手先を選択

- ・「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
 - ・「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- ※グループは100人まで選択できます。

5 [OK]

6 [グループ名(入力スキップ可)]→任意の名称を入力

- ・「👤」をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

7 [OK]

8 メッセージを入力し、送信

- ・メッセージの送信方法については、「メッセージを送信する」(▶P.60)をご参照ください。

+メッセージを設定する

1 ホーム画面で[👤]

2 [☰(マイページ)]→[設定]

+メッセージの設定メニューが表示されます。

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行うことができます。
公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定などを行うことができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ受信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコード、ブロックリストなどの設定を行うことができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化などの設定を行うことができます。

ブロックリストを設定する

相手とのやりとりをブロックすることができます。ブロック／ブロック解除の設定ができます。

1 ホーム画面で[👤]

2 [☰(マイページ)]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックリスト]

3 [ブロックリスト編集]

4 [👤]

- ・ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。
- ・「名前や電話番号を入力」欄に、ブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
- ・「名前や電話番号を入力」欄に、ブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
- ・連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

■ 公式アカウントとのやりとりをブロックする

- 1 ホーム画面で[🏠]
- 2 [メッセージ]
ブロックしたい公式アカウントを選択します。
- 3 公式アカウントのメッセージ画面→[☰]
- 4 [ブロック]

memo

◎ 公式アカウントをブロックすると、同時に利用を停止されます。また「利用中」から削除されます。

PCメール

「Outlook」アプリを利用して、普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを本製品に設定し、パソコンと同じようにメールを送受信できます。

- PCメールをご利用になるには、あらかじめPCメールのアカウントを設定する必要があります。

PCメールのアカウントを設定する

初めてPCメールを使用するときには、PCメールのアカウントを設定します。

- 設定を手動で入力する必要がある場合は、PCメールサービスプロバイダまたはシステム管理者に、正しいPCメールアカウント設定を問い合わせてください。
- 登録するメールアカウントによって操作が異なる場合があります。

- 1 ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]
- 2 [アカウントを追加してください]
 - アカウントを新規登録する場合は「新規アカウントを作成」をタップしてください。

- 3 PCメールのメールアドレスを入力→[続行]

- 4 画面の指示に従って操作

別のPCメールアカウントを設定する

- 1 ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]
- 2 画面の左上の[🏠]→[📧]→[アカウントの追加]
 - 設定するEメールの種類によって、左上の🏠が異なる場合があります。
- 3 画面の指示に従って操作

PCメールアカウントを削除する

- 1 ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]
- 2 画面の左上の[🏠]→[⚙️]
 - 設定するEメールの種類によって、左上の🏠が異なる場合があります。
- 3 削除したいアカウントをタップ
- 4 [アカウントを削除]
- 5 [このデバイスから削除]／
[すべてのモバイルデバイスから削除]→[削除]

PCメールを送信する

- 1 ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]
- 2 [✉]
メール作成画面が表示されます。
- 3 「宛先」欄に送信先のメールアドレスを入力
 - Cc/Bccを追加する場合は、「✓」をタップして「CC」欄または「BCC」欄にアドレスを入力します。
- 4 「件名」欄に件名を入力
- 5 本文欄に本文を入力
- 6 必要に応じて、添付／挿入操作を行う
- 7 [▶]

PCメールを受信する

- 1 ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]
- 2 メール一覧を下にスライド
- 3 メールをタップ
メール詳細画面が表示されます。

PCメールを返信／転送する

- 1 ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]
- 2 メールをタップ
- 3 [←]→[返信]／[転送]
「転送」をタップした場合は、「宛先」欄に送信先のメールアドレスを入力します。
- 4 本文を入力
- 5 [▶]／[▶]

PCメールを削除する

- 1 ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]
- 2 削除したいメールをロングタッチ→削除したいメールにチェックを入れる
- 3 [🗑]

memo

◎ ホーム画面で[Microsoft]→[Outlook]→削除したいメールをタップ→[🗑]と操作しても、メールを削除できます。

Gmail

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用にはメールアドレスの設定が必要です。メールアドレスの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

Gmailを送信する

- 1 ホーム画面で[Google]→[Gmail]
 - 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- 2 [✍]
- 3 [To]→宛先を入力→[受信者を追加]
- 4 [件名]→件名を入力
- 5 [メールを作成]→本文を入力
- 6 [▶]
[:]→[下書きを保存]と操作すると下書き保存されます。

Gmailを受信する

- 1 ホーム画面で[Google]→[Gmail]
 - メール一覧を下にスライドすると、メール一覧を更新できます。
- 2 受信したメールをタップ

Gmailのメニューを利用する

Gmail画面で「☰」をタップするとメニュー項目が表示され、設定などの操作が行えます。

インターネット

インターネット接続	64
インターネットに接続する	64
ブラウザ(Chrome)	64
Webページを表示する	64
ブックマークを利用する	65
履歴を利用する	65
ブラウザを設定する	65

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN (Wi-Fi®) 機能を使用してインターネットに接続できます。

- ・データ通信(▶P.64「データ通信を利用する」)
- ・無線LAN (Wi-Fi®) 機能(▶P.92「無線LAN (Wi-Fi®) 機能」)

memo

◎ 5G NETまたは5G NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、「5G NET」や「5G NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめ5G NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。5G NET for DATAでインターネットへ接続するには、アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[モバイルネットワーク]→[APN]→「5G NET for DATA」を選択してください。

memo

◎ 5G NET、5G NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについての最新情報は、auホームページをご参照ください。

■ データ通信ご利用上のご注意

- ・画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額サービスの加入をおすすめします。
- ・ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を続けた場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。

<https://www.au.com/support/>

ブラウザ(Chrome)

Webページを表示する

1 ホーム画面で[🏠]

ブラウザ画面が表示されます。

- ・初めて起動したときは利用規約などに同意する必要があります。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

memo

◎ ブラウザ画面では、スクロール／フリック操作で画面のスクロール、ロングタッチ操作でテキストのコピーなどができます。

Webページを移動する

1 ブラウザ画面→画面上部のアドレスバーをタップ

検索／URL入力欄が表示されます。

2 検索したいキーワードまたはURLを入力

検索候補の一覧が検索／URL入力欄の下に表示されます。

3 検索候補から目的の項目を選択／キーボードの[移動]

Google検索の検索結果が表示された場合は、目的の項目を選択します。

ブラウザ画面のメニューを利用する

1 ブラウザ画面→[⋮]

- ・Webページの共有やブラウザの設定などの操作が行えます。

タブを利用する

Webページを表示中に新しいタブを開くことができます。

■ 新しいタブを開く

1 ブラウザ画面→[📄]

2 [+]

■ タブを切り替える

1 ブラウザ画面→[📄]

2 表示するタブをタップ

■ タブを閉じる

1 ブラウザ画面→[📄]

2 閉じるタブの[✕]

Webページ内の画像をダウンロードする

- 1 ブラウザ画面→ダウンロードする画像／画像を含むリンクをロングタッチ
- 2 [画像をダウンロード]

memo

◎ ダウンロードした画像は、ギャラリーアプリなどから確認できます。

リンクを操作する

- 1 リンクを操作するWebページを開く
- 2 リンクをタップ

■ リンクのメニューを利用する

テキストのリンクをロングタッチするとメニュー項目が表示され、リンクのダウンロード、リンクテキストのコピーなどの操作が行えます。

画像を含むリンクをロングタッチすると、画像のダウンロードやコピーなどの操作が行えます。

- ・ リンクのない画像をロングタッチしても、画像のダウンロードやコピーなどの操作ができます。

memo

◎ リンクやWebページによっては、ロングタッチしてもメニューが表示されない場合や、選択した操作を実行できない場合があります。

ブックマークを利用する

ブックマークの確認や追加などができます。

ブックマークを確認する

- 1 ブラウザ画面→[:]→[ブックマーク]
ブックマーク画面が表示されます。
- 2 開くブックマークをタップ

ブックマークを追加する

- 1 ブラウザ画面→ブックマークを追加するページを表示→[:]
2 「☆」(白色)をタップして「★」(青色)にする

履歴を利用する

履歴の確認や消去などができます。

履歴を確認する

- 1 ブラウザ画面→[:]→[履歴]
履歴画面が表示されます。
- 2 確認する履歴をタップ

履歴を消去する

- 1 ブラウザ画面→[:]→[履歴]
履歴画面が表示されます。
- 2 [閲覧履歴データを削除...]
- 3 画面の指示に従って操作

ブラウザを設定する

トップページや検索エンジン、プライバシーの設定などを行うことができます。

- 1 ブラウザ画面→[:]→[設定]
ブラウザ設定画面が表示されます。
- 2 必要な項目を設定

アプリケーション

アプリケーション一覧	68	NFC / おサイフケータイ®	79
カメラ	70	おサイフケータイ®とは	79
カメラをご利用になる前に	70	NFC機能を設定する	80
静止画 / 動画を撮影する	70	「画面ロック中はロック」を設定する	81
ポートレートで撮影する	73	FeliCa®に対応したサービスを利用する	81
Bixby Visionを利用する	73	非接触型決済	81
ARゾーンを使用する	74	時計	81
スーパースローモーションで撮影する	74	アラームを利用する	81
ポートレート動画で撮影する	75	世界時計を利用する	82
ディレクターズビューで撮影する	75	ストップウォッチを利用する	82
シングルテイクで撮影する	75	タイマーを利用する	82
インテリジェント機能を利用する	75	My au	82
ギャラリー	76	My UQ mobile	83
ギャラリーを利用する	76	あんしんフィルター for au	83
ギャラリーでBixby Visionを利用する	76	Androidアプリ	84
カレンダー	76	Google Playを利用する	84
カレンダーを表示する	76	アプリケーションを管理する	85
カレンダーのメニューを利用する	77		
イベントやタスクを作成する	77		
イベントやタスクの通知を解除またはスヌーズを 設定する	77		
カレンダーの設定を変更する	77		
Notes	77		
Notesを作成する	77		
Notesを編集する	78		
作成したノートを確認する	78		
Notesのメニューを利用する	78		
Store	78		
ボイスレコーダー	79		
音声を録音する	79		
音声を再生する	79		
ボイスレコーダーのメニューを利用する	79		

アプリケーション一覧

お客様の契約状況や使用状況などにより、搭載されるアプリや、アプリ名が異なる場合があります。

アプリケーション	概要	ページ
My au	毎月のご請求額や、データ通信量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.82
au PAY	au PAYコード支払い、au PAYプリペイドカード、au PAYカードをより便利に使いこなすためのアプリです。 au PAY決済のご利用、au PAYカード情報確認、au PAY残高へのチャージ、チャージ残高、保有ポイント数、利用履歴、使えるお店・ポイントアップ店の確認などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	—
auスマートパス	「auスマートパスプレミアム/auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。おトクで、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。	—
au 5Gチャンネル	「au 5Gチャンネル」はauが厳選したいろいろなショート動画を情報料無料で安心してお楽しみいただけます。 息抜きができて、世の中の役立つ情報や最新のトレンドに出会えるショート動画アプリです。 au IDでログインいただくと、Pontaポイントがもらえる「毎日くじ」やデータ容量が当たる「データプレゼントキャンペーン」などもご参加いただけます。	—
au PAY マーケット	Pontaポイントがたまってつかえる「au PAYマーケット」は、“モノ”から“コト”まで、たくさんのお品やお店、体験と出会うKDDI公式の総合ショッピングサイトです。	—
サービスToday	ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、スマートフォンを楽しむためのおトクで便利な情報をお届け。	—
auメール	auメールのアドレスを利用してメールを送受信できます。	P.58
デジラアプリ	データ容量の残量が分かる、データ容量がなくなったらデータチャージ(データ容量の購入)が簡単にできるアプリです。	—
データお預かり	写真やアドレス帳、その他大切なデータをバックアップするアプリです。	P.89
迷惑メッセージ・電話ブロック	迷惑SMS・電話からお客様を守るサービスです。 架空請求などの迷惑SMSや迷惑電話を自動検知し、スマートフォンの画面に警告画面を表示したり、迷惑メッセージフォルダに自動振り分けをします。 また、公共施設や企業などからの着信時には、アドレス帳になくても発信元を自動表示します。	—
ウイルスブロック	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックしたりできるアプリです。	—
あんしんフィルター for au	お子さまが「スマートフォン」「タブレット」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションの利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.83
遠隔操作サポート	「スマートフォン」「タブレット」などの操作で困ったとき、お客様の端末の画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。	—

アプリケーション	概要	ページ
使い方サポート	【お困りごとと解決のサポート】 スマートフォンの初期設定やデータ移行、スマートフォンにまつわる様々な機器のお困りごとを解決します。コールセンターへのお電話やメッセージでのお問い合わせ、電話でのご予約もかんたんに行えます。 【お知らせ通知】 お客様にぴったりな各種情報をお知らせ機能から随時ご提供します。 【かんたん診断機能】 タップ一つで気軽にスマートフォンの健康診断ができます。 【ネットワークスピードチェック】 現在使用しているWi-Fi®やモバイルデータ通信の通信速度が遅いと感じたとき、ネットワークのスピードをチェックし、改善につながる方法をご提案します。	P.124
au Wi-Fiアクセス	カフェなどにある全てのauのWi-Fi®スポットについて、位置情報対応マップでのご案内と自動接続を提供します。 auスマートパスプレミアムご登録の場合、フリーWi-Fi®も安心して使えるVPN機能もご利用いただけます。	—
auじぶん銀行	残高照会、振込み、定期預金、外貨預金など銀行サービスのすべてをアプリひとつで。	—
ウェルネス	歩数や体重を記録してクーポンやギフトカードが貰える健康管理アプリです。歩数計としても役立ちます。いざというときは、アプリで診療や、お薬の説明も受けられます。	—
世界データ定額	いつもご利用のスマートフォン・タブレットを、そのまま海外でお手軽に安心してご利用いただける「世界データ定額」サービスのアプリです。 アプリからの事前予約で、更におトくな利用料金でお使いいただけます。	—
SmartThings ^{※1}	スマートアプライアンスやIoT製品などを利用・管理します。	—
ボイスレコーダー ^{※1}	音声を録音できます。	P.79
マイファイル	静止画や動画、音楽などのデータを表示・管理できます。	P.89
Health ^{※1}	消費カロリーの記録などを行い、健康管理をサポートします。	—
Wearable ^{※1}	本製品に接続された周辺機器を管理します。	—
ARゾーン ^{※1}	さまざまなARアプリを使用できます。	—
辞書	辞書を利用して単語を調べることができます。	—
取扱説明書	本製品のさまざまな機能の操作方法や設定方法を確認できます。	P.1
Smart Switch	Smart Switchを利用して、古い端末から画像、連絡先、メッセージなどのデータを転送できます。	—
Google	本製品やWebページの情報を検索できます。	P.39
Chrome	インターネットに接続します。	P.64
Gmail	Gmailを利用します。	P.62
マップ	現在地の確認/他の場所の検索/経路の検索などが行えます。	—
YouTube	YouTubeで動画を再生します。	—
ドライブ ^{※1}	画像や動画などをGoogleドライブに保存したり、共有したりすることができます。	—
Google TV ^{※1}	Google Playの映画やテレビ番組をレンタルしたり、本製品に保存した動画を再生したりできます。	—
Meet	チームで安全にビデオ会議を行います。	—
フォト ^{※1}	写真や動画を閲覧できます。Googleフォトにログインして、バックアップすることもできます。	—

アプリケーション	概要	ページ
Microsoft 365 (Office) ^{※1※2}	Android向けのMicrosoft Officeアプリです。	—
OneDrive	ファイルや写真をOneDriveに保存すれば、スマートフォン、タブレット、PCからアクセスして共有できます。	—
LinkedIn ^{※1※2}	プロフィールを設定し、世界に向けてお客さまのキャリアをアピールできます。また、各種機能でお客さまのビジネスを支援します。	—
Outlook ^{※1}	Android向けのMicrosoftのメールアプリです。	P.61
Facebook	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『实名制』コミュニケーションアプリです。	—
Instagram	写真や動画などのビジュアルを通して、友達や家族などの親しい人々やお気に入りのクリエイター、同じ興味・関心を持つ世界中の人たちとつながることができる無料のアプリです。	—
Netflix ^{※1}	世界最大級の動画配信サービス。各種受賞作を含む幅広いジャンルの作品や、Netflixでしか観られないオリジナル作品が完全見放題！	—
TikTok	TikTokは、世界中の動画を楽しめるショートムービープラットフォームです。おもしろ動画、グルメ、癒されペット、ためになる動画など豊富なジャンルの動画が存在します。自分の好きな動画がきっと見つかります。	—
Members ^{※1}	Membersを起動します。	—
Store	役に立つアプリケーションのダウンロードや、インストールしたアプリケーションのアップデートができます。	P.78
Playストア	Google Playからアプリケーションをダウンロード／購入します。	P.84
Spotify ^{※1}	最新の音楽、プレイリスト、ポッドキャストを、ジャンルを問わず世界中から集めて、無料でアクセスできるオーディオストリーミングサービスです。	—
電話	電話の発信／着信、通話履歴などを表示します。	P.50
+メッセージ (SMS)	電話番号でメッセージのやりとりをしたり、写真や動画などのコンテンツを送信したりできるアプリです。	P.59
カメラ	静止画や動画を撮影します。	P.70
ギャラリー	静止画や動画を閲覧します。	P.76
時計 ^{※1}	アラームの設定や時計などを表示します。	P.81
ブラウザ ^{※1}	インターネットに接続します。	—
連絡先	連絡先を管理します。	P.54
設定	本製品の各種設定を行います。	P.98
YT Music ^{※1}	YouTubeで音楽を探して再生できます。	—
ヒント ^{※1}	本製品の新機能などを確認できます。	—
カレンダー ^{※1}	スケジュールを管理できます。	P.76
電卓 ^{※1}	基本的な計算ができます。	—
Notes ^{※1}	テキスト入力や手書きのメモを作成できます。	P.77
Gaming Hub ^{※1}	すべてのゲームを自動的にまとめて管理することや、ゲームプレイ中に便利な追加機能を使用することができます。	—
Global Goals ^{※1}	このアプリを使用することで、国連のグローバルゴールについてさらに理解することや、寄付するお金を稼ぎ、あなたが気にしている特定のゴールを支援するために寄付することができます。	—
Samsung Free ^{※1}	最新のニュースなどを確認できます。	—

アプリケーション	概要	ページ
Messenger	家族や友達、知り合いと、いつでも、どこでも、どんなデバイスからでもメッセージをカスタマイズして自分の気持ちを表現したり、コンテンツやその瞬間の体験を相手とシェアできるアプリです。	—
Amazon ショッピング	Amazon ショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。	—
おサイフケータイ	本製品をリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。	P.79
menu	デリバリーもネットスーパーも、スマホやタブレット1つでご利用いただけるアプリです。menu (メニュー)は、あなたの身近なお店や、みんながよく知る有名店・人気店の味をご自宅や社内でお手軽に楽しむことができます。	—
My UQ mobile	毎月のご請求額や、データ通信量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.83

※1 「本製品を初期化する」(▶P.108)を行うとアンインストールされます。一部のアプリはショートカットアイコンが残り、使用時には再インストールが必要です。

※2 ダウンロード／アップデート(更新)できるショートカットアプリです。利用するにはダウンロード／インストールが必要です。

memo

- ◎ アプリ一覧画面には、いくつかのフォルダ内にまとめられているアプリケーションもありますが、表ではフォルダを示していません。
- ◎ ショートカットアプリを利用してインストール、アプリのアップデートまたはアプリの起動などを行うと、アプリ名称やアイコンが変更されたり、表示位置が移動する場合があります。
- ◎ ご利用のSIMカードによって、表示されるアプリケーションが異なる場合があります。
- ◎ 表に記載のアプリケーション以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリケーションがアプリ一覧画面に表示される場合があります。

カメラ

本製品のリアカメラは広角、望遠、超広角の3種類のレンズで構成されています。

カメラをご利用になる前に

- ・レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。
撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- ・撮影時にはレンズ部に指や髪などがつかないようにご注意ください。
- ・手振れにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手振れが起きやすくなりますのでご注意ください。
また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- ・動画を録画する場合は、送話口／マイク(上部、下部)を指などで覆わないようにご注意ください。
また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、送話口／マイク(上部、下部)の音声の品質が悪くなる場合があります。
- ・カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はカメラを起動しなおしてください。
- ・次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
 - 無地の壁などコントラストが低い被写体
 - 強い逆光のもとにある被写体
 - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - 暗い場所にある被写体
 - 動きが速い被写体
- ・本製品は強い光が出ますので、フラッシュを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- ・本製品の温度が高くなると、フラッシュがオフになる場合があります。本製品の温度が下がった後、フラッシュをオンにできます。
- ・マナーモード設定中でも静止画撮影時のシャッター音、動画録画の開始音や終了音は鳴ります。
- ・不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- ・本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、私的使用目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。

- ・お客さまが本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

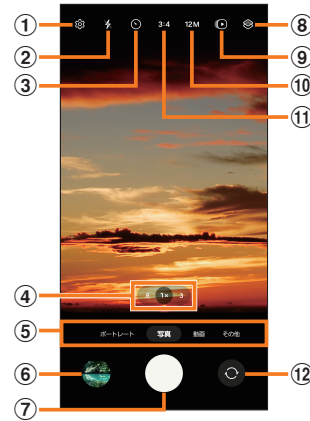
静止画／動画を撮影する

撮影画面の見かた

ここでは、本製品を縦表示にした状態の画面で説明しています。

1 ホーム画面で[📷]

操作アイコンはお買い上げ時の状態です。



- 1 カメラ設定(▶P.71)
- 2 フラッシュ設定
- 3 タイマー設定
- 4 カメラズームの切り替え
- 5 カメラモードの切り替え(▶P.72)
- 6 プレビュー縮小表示
直前に撮影した静止画／動画のプレビューが縮小表示され、タップするとプレビュー画面(▶P.73)を表示できます。
- 7 シャッターボタン
- 8 カメラエフェクト設定
- 9 モーションフォト設定
モーションフォト(写真を撮影する前の短いシーンのビデオクリップを撮影できます)のオン／オフを切り替えます。
- 10 画像の解像度設定
- 11 縦横比設定
- 12 フロントカメラ／リアカメラの切り替え
撮影画面で上または下にフリックしても切り替えられません。

memo

- ◎ カメラを起動して約2分間何も操作をしないと、カメラは自動的に終了します。
- ◎ ⏸(サイドボタン)を2回押しでもカメラを起動できます(▶P.41)。
- ◎ 広角レンズなどを使用することによる写真や動画の歪みは、本製品の問題ではありません。

撮影前の設定をする

カメラの設定メニューから、撮影の各種設定ができます。

1 静止画／動画撮影画面を表示

2 [📷] (カメラ設定)

3 各項目を設定

ドキュメントおよびテキストをスキャン	📷の表示・非表示を設定し、リアカメラで検出されたドキュメントやテキストなどをスキャンするかどうかを設定します。
QRコードをスキャン	静止画撮影画面で、QRコードをスキャンするかどうかを設定します。
撮影ガイド	▶P.75「撮影ガイドを利用する」
高度なインテリジェンスオプション	「シーン別に最適化」などを設定します。
シャッターボタンをスワイプ	シャッターボタンを近い方の画面端側にドラッグしたときの動作について、写真を連続撮影するかGIFを作成するかを選択できます。
透かし	撮影した静止画に透かし(すかし)を追加するかどうかを設定します。また、透かしの表示内容や表示位置なども設定できます。
画像の拡張オプション	<ul style="list-style-type: none"> • HEIF画像: HEIF形式で写真を撮影することで容量を節約します。一部のアプリやサイトは、この形式に対応していない場合があります。 • RAWファイルのコピー: 「RAWファイルのコピー」をオンにすると、プロモードで撮影した写真のJPEGとRAWファイルのコピーを保存します。
プレビュー通りに自分撮りを保存	自分撮りの画像などを左右反転せずプレビューに表示されたとおりに保存します。
上／下にスワイプしてカメラを切り替え	撮影画面で上または下にスワイプしてフロントカメラ／リアカメラを切り替えるかどうかを設定します。
自動FPS	動画撮影時にフレームレートを自動的に最適化することで、暗い場所でも明るい動画を撮影できます。
動画手振れ補正	動画撮影時の手振れ補正機能のオン／オフを設定します。
動画の拡張オプション	<ul style="list-style-type: none"> • HEVC形式: HEVC形式で動画を保存して、ストレージ容量を節約します。HEVC形式の動画は、他のデバイスでの再生や、オンラインでの共有ができない場合があります。 • 高ビットレート動画: 動画撮影などの時に撮影された動画のビットレートを上げます。 • HDR10+動画: 動画モードなどで撮影されたリアカメラの動画のコントラストと色が最適化されます。
追尾オートフォーカス	選択した被写体が移動しても、リアカメラでピントを合わせ続けます。
グリッドライン	グリッドラインを表示するかどうかを設定します。
位置情報タグ	撮影した静止画／動画に位置情報を追加するかどうかを設定します。
撮影方法	音量ボタンで写真や動画を撮影、フローティングシャッターボタンを追加、手のひらを向けて自分撮り撮影などの機能のオン／オフを設定します。
設定を保持	カメラを前回使用時と同じカメラモードで起動するかどうかなどを設定します。
タッチ操作パイプ	シャッターボタンなどをタップしたとき、本製品を振動させるかどうかを設定します。

プライバシーに関する注意	プライバシーに関する注意事項を確認できます。
権限	アプリに関する権限を確認できます。
設定をリセット	設定をリセットします。
カメラについて	カメラアプリのバージョン情報などを表示します。
お問い合わせ	Membersに移動します。 • Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。

4 設定が終了したら [<]



- ◎ メニュー項目によっては、同時に設定できない場合があります。
- ◎ 以下の場合は追尾オートフォーカス機能が動作しない場合があります。
 - 被写体が大きすぎる、小さすぎる場合
 - 被写体が極端に動いている場合
 - 逆光、暗い場所で撮影している場合
 - 被写体の色やパターンと背景が同じ場合
 - 被写体にブラインドのような水平パターンが含まれる場合
 - 極端にカメラが揺れている場合
 - 動画の解像度が高い場合
 - 光学ズームを使ってズームイン、ズームアウトしている場合

カメラモードを変更する

1 ホーム画面で[📷]

2 画面下部のカメラモードを選択

3	ポートレート	▶P.73「ポートレートで撮影する」
	写真	自動的に最適に調整された露出値および色の設定で写真を撮影します。
	動画	自動的に最適に調整された露出値および色の設定で動画を撮影します。
その他	BIXBY VISION	▶P.73「Bixby Visionを利用する」
	ARゾーン	▶P.74「ARゾーンを使用する」
	プロ	ISO感度の値などを手動で設定し、写真を撮影します。
	プロ動画	ISO感度の値などを手動で設定し、動画を撮影します。
	ナイト	夜景を明るく撮影します。
	食事	食べ物の色を鮮明に際立たせます。
	パノラマ	垂直方向または水平方向のパノラマを作成することで、より多くの被写体を1枚の写真におさめることができます。
	スーパースローモーション	▶P.74「スーパースローモーションで撮影する」
	スローモーション	高フレームレートで録画することで、実際よりもゆっくりと動くスローモーション動画を撮影できます。
	ハイパーラプス	動画の時間を実際の時間より速めるタイムラプス動画を撮影します。
ポートレート動画	▶P.75「ポートレート動画で撮影する」	
ディレクターズビュー	▶P.75「ディレクターズビューで撮影する」	
シングルテイク	▶P.75「シングルテイクで撮影する」	

memo

- ◎ 静止画／動画撮影画面を表示→[その他]→[+]と操作すると、カメラモードの表示順番を変更できます。

静止画を撮影する

1 ホーム画面で[📷]

2 [写真]

3 被写体にカメラを向ける

- ・画面をピンチアウト／ピンチインすると、ズーム調節ができます。ただし、カメラモードの設定によっては、ズーム調節ができない場合があります。
- ・一定のズーム倍率になると、画面上に静止画のうちどこがズームされているかがわかるガイドが表示されます。

4 [📷]

シャッター音が鳴って撮影され、撮影した静止画が自動的に保存されます。

memo

- ◎ 撮影した静止画はJPEG形式で保存されます。
- ◎ カメラモードが「写真」の場合、カメラの設定メニュー→[撮影方法]→[音量ボタンを押して実行する操作]で「写真や動画を撮影」に設定した場合、音量ボタンを押しても静止画を撮影できます。

動画を撮影する

1 ホーム画面で[📷]

2 [動画]

- ・「📷」をタップするとスーパー手振れ補正のオン／オフが設定できます。
- ・「📷」をタップすると自動フレーミングがオンになり、全員がフレーム内に収まるように、自動的にズーム調整します。

3 被写体にカメラを向ける→[📷]

- 開始音が鳴り、動画撮影が開始されます。
- ・「📷」をタップすると、動画撮影中に静止画も撮影できます。
- ・画面をピンチアウト／ピンチインすると、ズーム調節ができます。

4 撮影を終了するときは[📷]

終了音が鳴り、撮影した動画が自動的に保存されます。

memo

- ◎ 動画を撮影する前に、ストレージに十分な空きがあることを確認してください。
- ◎ 設定した動画撮影サイズなどにより、録画時間が制限されることがあります。
- ◎ 動画撮影中にズーム機能を長時間使うと、本製品の過熱を防ぐために、動画の画質が低下する場合があります。
- ◎ 光学ズームは暗い環境では動作しないことがあります。
- ◎ カメラモードが「動画」の場合、カメラの設定メニュー→[撮影方法]→[音量ボタンを押して実行する操作]で「写真や動画を撮影」に設定した場合、音量ボタンを押しても動画を撮影開始／終了できます。
- ◎ 静止画撮影画面で「📷」をロングタッチ→「6」までドラッグして指を離しても動画撮影ができます。

■ 録画を一時停止する場合

動画を録画中、「📷」をタップすると、録画を一時停止できます。「📷」をタップすると再開できます。

プレビュー画面を利用する

プレビュー画面を表示して、撮影した静止画／動画を確認できます。また、メールで送信したり、静止画を壁紙に設定したりできます。

1 静止画／動画撮影画面→プレビュー縮小表示をタップ

プレビュー画面が表示され、画面下部にはメニュー項目が表示されます。

- ・左右にスライドすると他の静止画／動画を確認できます。

2 画面下部のメニュー項目を選択



- ◎ メニュー項目が表示されていない場合は、画面をタップすると表示されます。
- ◎ メニュー項目はデータの種類により異なります。
- ◎ アプリ一覧画面で[ギャラリー]→[アルバム]→[カメラ]と操作すると、撮影した静止画／動画の一覧が表示されます。
- ◎ 静止画の表示画面で「⋮」をタップするとメニューが表示され、静止画の印刷、壁紙に設定などができます。

ポートレートで撮影する

ポートレート機能では、被写体と背景を分けて撮影できます。

1 ホーム画面で[📷]

2 [ポートレート]

3 [👤]→背景のエフェクトを選択→調整バーで「エフェクトの強度」を調節

4 「準備完了」が表示されたら、[📷]



- ◎ 十分な光がある場所で撮影してください。
- ◎ 以下の場合は背景の効果が適用されない場合があります。
 - ・本製品や被写体が動いている場合
 - ・被写体の色が薄くまたは透明である場合
 - ・被写体が背景と同じ色である場合
 - ・被写体と背景の色合いにコントラストが低い場合

Bixby Visionを利用する

Bixby Visionでは認識した画像を元に関連情報などを表示できます。

1 ホーム画面で[📷]

2 [その他]→[BIXBY VISION]

- ・ Bixby Vision画面で[👤]→[設定]と操作して、Bixby Visionで認識させる対象をあらかじめ選択してください。

3 画面下部のツールバーを左右にスワイプして、利用するモードに切り替える

4 対象にカメラを向ける

関連情報が表示されます。

Bixby Visionを設定する

1 ホーム画面で[📷]

2 [その他]→[BIXBY VISION]

3 [👤]→[設定]

ユーザー補助モード	シーンの説明、色の検出などのモードを追加します。
モード	認識させるモードを設定します。
アプリ画面にBixby Visionを表示	Bixby Visionのアイコンをアプリ一覧画面に追加します。
キャプチャボタンを表示	キャプチャボタンを表示するかどうかを設定します。
プライバシーに関する注意	プライバシーに関する注意事項を確認できます。
提携会社のプライバシーポリシー	Bixby Visionに関連する提携会社のプライバシーポリシーを確認できます。
権限	Bixby Visionに関する権限を確認できます。
Bixby Visionについて	Bixby Visionのバージョンなどを確認できます。



- ◎ 本機能を使用するにはネットワーク接続が必要です。
- ◎ Bixby Visionはギャラリーアプリからも利用できます(▶P.76)。
- ◎ ワインのラベルがうまく認識されない場合は、角度を変えて数回撮影してください。
- ◎ 画像のサイズやフォーマット、解像度などによっては、本機能が利用できなかったり、検索結果が得られない場合があります。

翻訳を利用する

1 Bixby Vision画面で、画面下部のツールバーを「翻訳」まで左右にスワイプする

2 画面上で翻訳元言語と翻訳先言語を選択

3 認識させる対象が認識領域に入るようにカメラを向ける

- ・ 認識させる対象の文字が翻訳されて表示されます。

ARゾーンを使用する

AR絵文字スタジオを利用する

- 1 ホーム画面で[📷]
- 2 [その他]→[ARゾーン]→[AR絵文字スタジオ]
- 3 画面の指示に従って操作

AR絵文字を作成する

顔を認識させてAR絵文字を作成できます。作成した絵文字は顔の動きを認識して動きます。

- 1 ホーム画面で[📷]
- 2 [その他]→[ARゾーン]→[AR絵文字カメラ]
- 3 [📷]
- 4 画面の指示に従ってAR絵文字を作成

AR絵文字スタンプを利用する

- 1 ホーム画面で[📷]
- 2 [その他]→[ARゾーン]→[AR絵文字スタンプ]
- 3 画面の指示に従って操作

AR手描きを利用する

認識させた人物に追従させながら、手描きで描くことができ、その様子を動画でも撮影できます。

- 1 ホーム画面で[📷]
- 2 [その他]→[ARゾーン]→[AR手描き]
 - ・「👉」をタップすると、描画のペンの種類などを選択できます。
 - ・「📷」をタップすると、スタンプを追加できます。
 - ・「T」をタップすると、テキストを追加できます。
 - ・「✖」をタップすると、手描きした内容やスタンプなどを削除できます。
- 3 [📷]
- 4 手描きで描画
- 5 撮影を終了するときは[🏠]
 - ・手描きで描画した動画が保存されます。

memo

◎ リアカメラで利用するには、別途AR用のアプリのインストールが必要です。

スーパースローモーションで撮影する

スーパースローモーションでは、見逃したくない瞬間を撮影後にスローモーションで見ることができます。

- 1 ホーム画面で[📷]
- 2 [その他]→[スーパースローモーション]
- 3 [📷]
 - ・撮影した動画はギャラリーで確認できます。
 - ・「📷」をタップして「📷」にすると、撮影対象が検出領域で検出されたら、自動的にスーパースローモーションで撮影することができます。検出領域を移動したり領域のサイズを変更できます。

memo





- ◎ スーパースローモーションで撮影する場合は、十分な光がある場所で撮影してください。光が不十分な場合は、画面が暗くなったり、ノイズが発生する場合があります。また、十分な光があっても、蛍光灯のある場所など特定の照明条件の場合は撮影画像にちらつきが発生します。
- ◎ 撮影中に本製品が動いた場合は、意図しない瞬間が認識され、スーパースローモーションとして撮影されることがあります。
- ◎ 撮影方法で「📷」を選択した場合は、下記の状態になっていると意図しない瞬間が認識され、スーパースローモーションとして撮影されることがあります。
 - ・本製品が動いたとき
 - ・四角い枠の内側において、撮影したい対象の近くで他の物体が動いている場合
 - ・蛍光灯などちらつく光の下で撮影する場合

撮影した動画をアニメーションGIFで保存する

- 1 アプリ一覧画面で[ギャラリー]
- 2 スーパースローモーションで撮影された動画を選択
- 3 表示された画面を上ドラッグ
- 4 「おすすめの編集」でビデオを選択
- 5 [保存]
- 6 [GIF]→[OK]
動画がアニメーションGIFとして保存されます。

ポートレート動画で撮影する

ポートレート動画機能では、被写体の人物の背景を調整して動画を撮影できます。




- 1 ホーム画面で[]
- 2 [その他]→[ポートレート動画]
- 3 []→背景のエフェクトを選択→調整バーで「エフェクトの強度」を調節
- 4 「準備完了」が表示されたら、[]開始音が鳴り、動画撮影が開始されます。
- 5 撮影を終了するときは[]

memo



- ◎ 十分な光がある場所で撮影してください。
- ◎ 以下の場合には背景の効果が適用されない場合があります。
 - ・ 本製品や被写体が動いている場合
 - ・ 被写体の色が薄いまたは透明である場合
 - ・ 被写体が背景と同じ色である場合
 - ・ 被写体と背景の色合いにコントラストが低い場合

ディレクターズビューで撮影する

フロントカメラとリアカメラで同時に録画することで、プロのような動画を撮影できます。



- 1 ホーム画面で[]
- 2 [その他]→[ディレクターズビュー]
- 3 表示されるサムネイルから利用するレンズを選択
- 4 []
 - ・ 録画中にレンズを切り替えることもできます。
- 5 []

memo

- ◎ 「」をタップして「」の状態では録画すると、フロントカメラとリアカメラで録画した動画が別々のデータとして保存されます。

シングルテイクで撮影する





一度の動画撮影から、様々な静止画や動画が自動生成されます。

- 1 ホーム画面で[]
- 2 [その他]→[シングルテイク]
- 3 「」をタップし、カメラを動かして撮影する
 - ・ 自動的に撮影が停止します。
- 4 プレビュー縮小表示をタップ
 - ・ 生成された様々な撮影結果を確認できます。

インテリジェント機能を利用する

シーン別に最適化を設定する

カメラが自動的に撮影対象を検出し、写真の色や明るさの設定などを自動的に調整し最適な写真を撮影できます。







- 1 ホーム画面で[]
- 2 [] (カメラ設定)
- 3 [高度なインテリジェンスオプション]→「シーン別に最適化」の「」をタップして「」にする

memo

- ◎ 本機能はカメラモードが「写真」の場合のみ有効です。

撮影ガイドを利用する

カメラが撮影対象の位置と角度を認識し、理想的な構図を提案します。

- 1 ホーム画面で[]
- 2 [] (カメラ設定)
- 3 「撮影ガイド」の「」をタップして「」にする
- 4 []
- 5 被写体にカメラを向ける
 - ・ 理想的な構図に「ベストショット」の●が表示されます。
- 6 「ベストショット」の●をガイドに合わせる
 - ・ ガイドが黄色になります。
- 7 []
 - ・ 理想的な構図の写真が撮影できます。

memo

- ◎ 本機能はカメラモードが「写真」の場合のみ有効です。

ギャラリー

本体に保存されている静止画や動画を閲覧したり、整理したりできます。

ギャラリーを利用する

1 アプリ一覧画面で[ギャラリー]

撮影日別に並んだ画像一覧画面、アルバム一覧画面またはストーリー一覧画面が表示されます。アルバム一覧画面が表示された場合はアルバムをタップしてデータ一覧画面を表示します。



◎ ギャラリーアプリ起動時は、前回終了時に表示していた種類の一覧画面が表示されます。

静止画／動画を表示する

1 データ一覧画面→表示したい静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます。静止画／動画を切り替えるには画面を左右にスライド／フリックします。

- ・ 画面をタップすると操作アイコンなどが表示され、データの共有、編集や削除などの操作ができます。
- ・ 動画の場合は、自動的に再生されます。

■ 動画を編集する

1 データ一覧画面→編集する動画をタップ

2 [∅]

3 画面の指示に従って操作

ギャラリーのメニューを利用する

アルバム一覧画面／ストーリー一覧画面／アルバム内のデータ一覧画面で「:」をタップすると、アルバムの編集やストーリー作成などの操作が行えます。

また、静止画の表示画面で「:」をタップすると、静止画の詳細確認や印刷などの操作が行えます。

- ・ 利用できる機能はアルバム／ストーリー／データの種類や画面によって異なります。



◎ 静止画の印刷は、本製品に対応するプリンターでのみ印刷できます。

ギャラリーでBixby Visionを利用する

1 データ一覧画面→利用したい静止画をタップ

2 [◎]

Bixby Vision画面が表示されます(▶P.73)。

3 利用する機能を選択

カレンダー

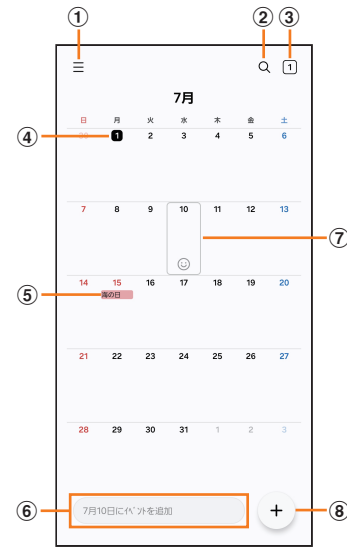
本製品にはイベントやタスクを管理するカレンダーが搭載されています。Googleアカウントを持っている場合は、Googleカレンダーと同期することができます。「Googleアカウントの設定をする」(▶P.32)をご参照ください。

カレンダーを表示する

1 アプリ一覧画面で[カレンダー]

カレンダー画面が表示されます。

カレンダーの内容について



《カレンダー画面(月表示の場合)》

- ① **メニュー**
- ② **検索**
イベントやタスクを検索します。
- ③ **今日の日付**
他の月や週などが表示されているときにタップすると、今日の日付が選択されます。
- ④ **今日の表示**
- ⑤ **イベント／タスク／祝日表示**
イベント／タスクがある日付や祝日の日付をタップするとポップアップが表示され、タップすると詳細を確認できます。
- ⑥ **新規作成(入力欄)**
選択した日に新規イベント／タスクのタイトルを直接入力できます。
- ⑦ **カーソル(灰色)**
「◎」をタップすると、選択している日にスタンプを設定できます。
- ⑧ **新規作成(詳細設定)**
イベント／タスクを新規に作成します(▶P.77)。

カレンダーのメニューを利用する

カレンダー画面で「≡」をタップするとメニュー項目が表示され、カレンダーの設定などの操作が行えます。

イベントやタスクを作成する

- 1 カレンダー画面→[+]
- 2 各項目を設定
- 3 [保存]

イベントやタスクの通知を解除またはスヌーズを設定する

イベントやタスク作成時に通知を設定した場合、設定時刻になると通知画面の表示と、通知音の鳴動でお知らせします。

- 1 アラーム画面の場合は「×」を表示される円の外までドラッグ/スライド
 - [+] / [-] でスヌーズの間隔を設定→[スヌーズ:XX分]と操作するとスヌーズを設定できます(スヌーズとは、いったん通知を消しても、一定時間が経過すると、再度通知する機能です)。
 - 通知ポップアップが表示された場合は、ステータスバーを下にスライド→イベント/タスクのタイトルの[▼]→[解除]/[スヌーズ]と操作してください。

カレンダーの設定を変更する

カレンダーの表示設定や通知設定などの詳細を設定できません。

- 1 カレンダー画面→[≡]→[⚙]
- 2 変更したい項目を選択→設定を変更

memo

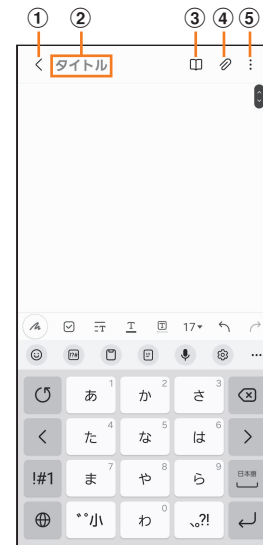
- ◎ アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→[カレンダー]→[カレンダー設定]と操作してもカレンダーを設定できます。

Notes

キーボードを使ってノートを作成したり、絵を描いたりできます。また、写真などを貼り付けたり、録音したデータをノートに保存したりすることもできます。

Notesを作成する

- 1 アプリ一覧画面で[Notes]
Notes一覧画面が表示されます。
- 2 [📝]
ノート編集画面が表示されます。
 - 初めてノートを作成する場合、ページスタイルの選択やページ設定を行います。画面の指示に従って操作してください。



- ① 保存/戻る
 - 現在のノートを保存し、ノート表示画面に切り替えます。
 - ノート表示画面をタップすると、再度編集ができます。
 - ② タイトル
ノートのタイトルを入力できます。
 - ③ 閲覧モード
編集中の記載内容を確認する閲覧モードのオン/オフを切り替えます。
 - ④ 挿入
画像データや音声データなどを追加します。
 - ⑤ メニュー
ノートの共有やお気に入りへの追加などができます。
- 3 ノートを作成
 - 4 [<]
作成したノートが保存され、ノート表示画面に切り替わります。

メモを書きながら音声を録音する

1 Notes一覧画面→[📎]

2 [🔗]

3 [音声録音ファイル]

録音が始まります。

4 [■]

録音が終了します。

- ・ [◀]→[▶]と操作すると、録音ファイルが再生されます。

Notesを編集する

1 Notes一覧画面→編集したいノートをクリック→

[✎]

ノート編集画面が表示されます。

- ・ ノート表示画面で画面をタップしても、ノート編集画面を表示できます。

2 ノートを編集

3 [◀]

編集したノートが保存され、ノート表示画面に切り替わります。

作成したノートを確認する

1 Notes一覧画面→確認するノートをクリック

Notesのメニューを利用する

Notes一覧画面／ノート編集画面で「⋮」をタップするとメニュー項目が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Store

Storeを利用して、おすすめの豊富なアプリケーションをダウンロードできます。

一部の機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります(▶P.32)。

1 アプリ一覧画面で[Store]

- ・ 初めて起動したときは利用規約などに同意する必要があります。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

2 利用したいアプリケーションを検索してダウンロード

 memo

- ◎ Storeは、国や地域によってはご利用になれない場合があります。詳しくはStoreサイト内のサポートページをご参照ください。

ボイスレコーダー

音声を録音する

- 1 **アプリ一覧画面で[Samsung]→[ボイスレコーダー]**
ボイスレコーダー画面が表示されます。
 - ・「リスト」*をタップすると、録音ファイル一覧画面に切り替えられます。「く」をタップするとボイスレコーダー画面に戻ります。
※録音ファイルがある場合のみ表示されます。
 - ・録音モードは、「標準」/「インタビュー」/「音声テキスト変換」をタップして切り替えます。
- 2 **[●]**
録音を開始されます。
録音を一時停止/再開するには「■」/「●」をタップ、録音をキャンセルするには[く]→[破棄]と操作します。
また、録音中の音声にブックマークを追加するには「ブックマーク」をタップします。
 - ・ボイスレコーダー画面で[:]→[設定]→「録音中は着信をブロック」をオンにすると、録音中はすべての着信をブロックします。
- 3 **[■]→ファイル名を入力→[保存]**
録音した音声が入力され、録音ファイル一覧画面が表示されます。

音声を再生する

- 1 **録音ファイル一覧画面→再生したいファイルをタップ**
 - ・再生を一時停止するには「■」をタップします。
 - ・「無音部分をスキップ」をタップすると、録音した音声の無音の部分を飛ばします。
 - ・繰り返す開始位置と終了位置でそれぞれ「繰り返し」をタップすると、その間の録音を繰り返します。
 - ・「速度」をタップして、表示されたスライドバーをドラッグすると、再生速度を設定できます。
 - ・「◀」/「▶」をタップすると、再生位置を変更できます。

ボイスレコーダーのメニューを利用する

録音ファイル一覧画面で「☰」をタップするとメニュー項目が表示され、録音ファイルの共有などの操作が行えます。

NFC/おサイフケータイ®

おサイフケータイ®とは

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCとはNear Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®機能やリーダー/ライター(R/W)機能などが本製品でご利用いただけます。

おサイフケータイ®を利用したサービスによっては、ご利用になりたいサービス提供会社のおサイフケータイ®対応アプリをダウンロードする必要があります。

おサイフケータイ®対応サービスのご利用にあたっては、本製品に搭載されたFeliCaチップへ、サービスのご利用に必要なデータを書き込む場合があります。

なお、ご利用にあたっては、auホームページをあわせてご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/osaifu/support/caution/>

おサイフケータイ®のご利用にあたって

- ・紛失・盗難・故障などによりFeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- ・当社におサイフケータイ®の修理をお申し付けになる場合は、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客さまにて十分ご留意の上管理をお願いいたします。
- ・おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- ・各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・対応機種によって、おサイフケータイ®対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- ・電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけないことがあります。
- ・おサイフケータイ®対応アプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー/ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

リーダー／ライターとデータをやりとりする

☞ マークをリーダー／ライターにかざすだけでFeliCaチップ内のデータをやりとりできます。



- ☞ マークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- ☞ マークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- ☞ マークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- ☞ マークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、☞ マークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- ☞ マークを強い力で押さないでください。通信に障害が発生するおそれがあります。

memo

- ◎ おサイフケータイ®対応アプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
- ◎ 本製品の電源を切ってもご利用いただけます。ただし電池残量がない場合はご利用できません。その場合は充電後に一度本製品の電源を入れることでご利用になれます。
- ◎ 「画面ロック中はロック」を設定している場合、画面ロック中は本機能をご利用いただけません。

NFC機能を設定する

NFC機能を有効にする

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]

NFC／おサイフケータイ 設定画面が表示されます。

3 「」をタップして「」にする

NFC機能が有効になります。NFC機能を有効にすると、おサイフケータイ®対応サービスの全てが利用できます。

memo

- ◎ 「おサイフケータイ」アプリの「」からもNFC／おサイフケータイ 設定画面を表示することができます。
- ◎ NFC機能無効中に電池が切れると、NFC機能を有効にできなくなります。電池残量にご注意ください。充電が切れた場合は、充電後にNFC機能を有効にしてください。

NFC機能を無効にする

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]

NFC／おサイフケータイ 設定画面が表示されます。

3 「」をタップして「」にする

NFC機能を無効にすると、おサイフケータイ®対応サービスの利用を制限できます。これにより、おサイフケータイ®対応サービスの機能がロックされます。

「画面ロック中はロック」を設定する

「NFC／おサイフケータイ 設定」がオンの場合に「画面ロック中はロック」をオンにすると、画面ロック時および画面消灯時にNFC機能が自動的にオフになります。画面ロック解除時に「NFC／おサイフケータイ 設定」は自動的にオンに戻ります。

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定] NFC／おサイフケータイ 設定画面が表示されます。

3 「画面ロック中はロック」の「」をタップして「」にする

FeliCa®に対応したサービスを利用する

おサイフケータイアプリから対応サービスを利用できます。

1 アプリ一覧画面で[おサイフケータイ]

サービス一覧画面が表示されます。
・初期設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 利用したいサービスを選択

サービスに対応したアプリをダウンロードしてから、またはサービス紹介サイトから、画面の指示に従って操作してください。

非接触型決済

おサイフケータイ®対応サービスでの決済カードの選択ができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]

3 [非接触型決済]

4 利用したいサービスを選択

利用したい決済カードを選択してください。

memo

- ◎ おサイフケータイ®対応サービスアプリを新規にインストールしたり更新した場合は、以前使用していた決済カードが正常に動作しないことがあります。その場合、「非接触型決済」で決済カードの選択状態をご確認ください。

時計

アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。

1 アプリ一覧画面で[時計]

時計画面が表示されます。

2 各機能に切り替える

画面下部のタブをタップすると各機能に切り替えられます。

アラームを利用する

1 時計画面→「アラーム」タブ

アラーム一覧画面が表示されます。

2 [+]



・設定済みのアラームをタップすると編集できます。

3 各項目を設定・入力




・「スヌーズ」をオンにすると、設定した時間の経過後にアラーム画面の表示とアラーム鳴動で再通知されます(スヌーズとは、いったんアラームを停止しても、しばらくするとアラームが鳴るようにする機能です)。

4 [保存]

作成したアラームが表示されます。

・「」をタップすると「」に変わり、アラームがオフになります。

memo

- ◎ アラームを削除するには、アラーム一覧画面→削除したいアラームをロングタッチ→[削除]と操作します。
- ◎ マナーモード設定中は、アラームが鳴りません。マナーモード設定中にアラームを鳴らすには、時計画面で[]→[設定]→「システムサウンドがOFFの場合、アラームを消音」の「」をタップして「」にしてください。


アラームを止める

設定した時刻になるとアラーム画面や「時計」ウィンドウが表示され、設定した種類・音量でアラームが鳴ります。画面消灯時または画面ロック中にはアラーム画面が表示され、その他の操作中には「時計」ウィンドウが画面上部にポップアップ表示されます。

1 アラーム画面の場合は「」を表示される円の外までドラッグ/スライド

・「時計」ウィンドウが表示された場合は、「解除」をタップしてください。
・スヌーズをオンにしたアラームの場合は、[+] / [-] でスヌーズの間隔を設定→[スヌーズ:XX分]と操作するとスヌーズを設定できます。

memo

- ◎ アラーム画面の場合、アラーム鳴動中に (サイドボタン)、音量ボタンを押す、または「時計」ウィンドウが表示された場合、「時計」ウィンドウを左右いずれかにフリックするとアラームを停止できます。スヌーズを設定したアラームの場合は、スヌーズが設定されます。

世界時計を利用する

登録した都市／国の日付と時刻を一覧で確認できます。

1 時計画面→「世界時計」タブ

世界時計画面が表示されます。

2 [+]

3 追加したい都市をタップ→[追加]

- ・ [📍]→都市をタップ→[追加]と操作すると、現在地を追加できます。
- ・ [🔍]→追加したい都市を入力→都市をタップ→[追加]と操作しても、都市を追加できます。

memo

- ◎ 追加した都市を削除するには、世界時計画面→削除したい都市をロングタッチ→[削除]と操作します。

ストップウォッチを利用する

1 時計画面→「ストップウォッチ」タブ

2 [開始]

測定が開始されます。

- ・ ラップタイムを計測するには「ラップ」をタップします。

3 [停止]

測定を再開するには「再開」、測定をやり直すには「リセット」をタップします。

タイマーを利用する

1 時計画面→「タイマー」タブ

2 時間／分／秒をタップ→時間を設定

3 [開始]

タイマーが開始されます。カウントダウンが終了するとタイムアップ画面や「時計」ウィンドウなどが表示され、アラームが鳴ります。

- ・ タイマーを停止するには「一時停止」、タイマーを終了するには「削除」をタップします。
- ・ 一時停止中に「再開」をタップするとタイマーを再開できます。

4 タイムアップ画面の場合は「🔍」を表示される円の外までドラッグ／スライド

- ・ 「時計」ウィンドウが表示された場合は、「解除」をタップするか、または「時計」ウィンドウを左右いずれかにフリックしてください。
- ・ タイムアップ画面または「時計」ウィンドウの「リスタート」をタップすると、同じ設定でもう一度カウントダウンを開始します。

memo

- ◎ タイムアップ画面でアラーム鳴動中に⏏(サイドボタン)、音量ボタンを押すとアラームを停止できます。
- ◎ カウントダウン進行中に他のアプリを利用すると、ミニタイマーのポップアップ画面が表示されます。ミニタイマーのポップアップ画面を非表示にするには、時計画面で[⏏]→[設定]→「ミニタイマーを表示」の「🔍」をタップして「🔍」にしてください。

My au

月々のご請求額やデータ残量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

※ 本アプリはauご契約者様専用です。

1 ホーム画面で[au]→[My au]

My auのホーム画面が表示されます。

- ・ 初めて起動したときは画面の指示に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する

データ残量、ご請求額、Pontaポイントやau PAY残高等の確認や、プラン変更など各種手続きができます。おトクな情報をカレンダーでチェックもできます。

memo

- ◎ 困ったときやご契約内容の確認・変更は、My auのホーム画面右上の「🔍」をタップし、メッセージサポート画面からお問い合わせください。24時間いつでもお気軽にお問い合わせできます。
- ◎ 操作方法や画面表示は予告なく変更される場合があります。

My UQ mobile

月々のご請求額やデータ残量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

※本アプリはUQ mobileご契約者様専用です。

1 アプリ一覧画面で [My UQ mobile]


My UQ mobileのホーム画面が表示されます。

- ・初めて起動したときは、画面の指示に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する

データ残量、ご請求額、Pontaポイントやau PAY残高等の確認や、プラン変更など各種お手続きができます。おトクな情報をカレンダーでチェックもできます。

memo

- ◎ 困ったときやご契約内容の確認・変更は、My UQ mobileのホーム画面右上の「」をタップし、チャットサポート画面からお問い合わせください。24時間いつでもお気軽にお問い合わせできます。
- ◎ 操作方法や画面表示は予告なく変更される場合があります。

あんしんフィルター for au

お子さまが「スマートフォン」「タブレット」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。

お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限/許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。

また、保護者が夜間などスマートフォンの利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1 アプリ一覧画面で [auサービス]

2 [あんしんフィルター for au]

- ・初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

3 [この電話番号でログイン]

画面の指示に従って操作してください。

※ご利用になるお子さまの電話番号でログインしてください。

4 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

5 フィルタリングの強度を選択

小学生	スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け [制限対象] ゲーム/動画/音楽、懸賞、成人娯楽、SNS / 掲示板、出会い、アダルトなど
中学生	スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け [制限対象] 懸賞、成人娯楽、SNS / 掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] SNS / 掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] 出会い、アダルトなど

6 [規約に同意してサービスを利用開始する]

利用規約を必ずご確認ください。

7 「位置情報、利用情報の取得・利用について」の内容を確認→[はい]

「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

8 「利用登録が完了しました」の表示を確認→[OK]

9 [開始]

10 「よく使うアプリの設定」で利用したいアプリを選択→[設定する]

事前に利用したいアプリを許可してください。

11 SNS利用の危険性について確認→[確認しました]

12 [同意して設定する]→[インストール済みアプリ]→[あんしんフィルター for auアプリ規制]→「」をタップして「」にする

13 「あんしんフィルター for auアプリ規制に全てのコントロールを許可しますか?」の内容を確認して[許可]

14 [設定画面を開く]→「アラームとリマインダー」の「権限を許可」の「」をタップして「」にする

15 設定完了

ウェブサイトが表示されます。
以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

管理者情報を登録する

お子さまのスマホで設定してください。

- 1 アプリ一覧画面で[auサービス]
- 2 [あんしんフィルターfor au]
- 3 画面上の「**ここをタップして、あんしんフィルターfor auの管理者IDを登録してください。**」の表示をタップ
- 4 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]
- 5 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]
管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。
- 6 [申請する]
管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。
- 7 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]



◎ 管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのスマホの設定を行うことができます。

- 1 メールで受信した「**管理者ページURLのご連絡**」に記載している**管理者ページのURLをタップ**
<https://anshin-access.netstar-inc.com/>
- 2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]
- 3 管理者メニューを表示
<主な機能>
 - ・フィルタリング強度の変更
 - ・個別のウェブサイトやアプリの制限/許可設定
 - ・利用時間帯の設定
 - ・利用状況の確認
 - ・エリア検索



◎ 詳しくはauホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/>

Androidアプリ

Google Playを利用する

Google Playを利用すると、便利なアプリケーションやゲームに直接アクセスでき、本製品にダウンロード、インストールすることができます。また、アプリケーションのフィードバックや意見を送信したり、好ましくないアプリケーションや本製品と互換性がないアプリケーションを不適切なコンテンツとして報告したりすることができます。

- ・ Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です(▶P.32)。
- ・ ダウンロードするアプリケーションやゲームには無料のものと同料のものがあり、Google Playのアプリケーション一覧ではその区別が明示されています。

アプリケーションを検索し、インストールする

- 1 ホーム画面で[Playストア]
Google Play画面が表示されます。
- 2 アプリケーションを検索→インストールしたいアプリケーションをタップ
- 3 説明やレビューなどの情報を確認→画面の指示に従って購入/インストール
ダウンロード・インストールが開始されます。
 - ・ 有料アプリケーションを購入する場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。支払い方法の設定と支払いに使用するクレジットカード情報を登録してください。

■ 有料のアプリケーションを購入するときは

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- ・ アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

■ Google Playヘルプ

Google Playについてヘルプが必要なときや質問がある場合は、検索欄の右端に表示されるアイコンをタップし、「ヘルプとフィードバック」をタップします。

アプリケーションを管理する

インストールされたアプリケーションを表示したり、設定を調整したりできます。多くのアプリケーションにインストールを補助するウィザードが付属しています。

提供元不明のアプリケーションのインストール

提供元不明のアプリケーションをインストールする前に、本製品の設定でインストールを許可する必要があります。インストールするアプリケーションは発行元が不明な場合もあります。お使いの端末と個人データを保護するため、Google Playなどの信頼できる発行元からのアプリケーションのみインストールしてください。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[セキュリティおよびプライバシー]→[その他のセキュリティ設定]
- 2 [不明なアプリをインストール]
- 3 インストールで利用するアプリの「」をタップして「」にする

インストールされたアプリケーションを削除する

インストールされたアプリケーションを削除する前に、アプリケーション内に保存されているデータも含めて、そのアプリケーションに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。

- アプリケーションによっては削除できないものもあります。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]
- 2 削除するアプリケーションをタップ
- 3 [削除]→[OK]

memo

- ◎ Google Playからダウンロード、インストールしたアプリケーションはすべてアンインストールすることができます。
- ◎ アプリケーション内に保存されているデータを消去する場合は、アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→データを消去するアプリケーションをタップ→[ストレージ]→[データを消去]→[削除]と操作します。
- ◎ アプリケーションのキャッシュを消去する場合は、アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→キャッシュを消去するアプリケーションをタップ→[ストレージ]→[キャッシュを消去]と操作します。

ファイル管理

ファイル管理	88
本製品の保存領域について	88
USBケーブルでパソコンと接続する	88
ストレージの使用量を確認する	88
MIDI対応機器と接続する	88
マイファイルを利用する	89
データお預かりの自動バックアップ設定をする	89
Smart Switchを利用する	90
Windowsと連携する	90
DeXを利用する	90
Samsungアカウントを利用してサーバー上にバックアップする	90

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品は、本体ストレージにデータを保存することができません。

本体ストレージ	アプリケーションや各アプリケーションが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
---------	---

USBケーブルでパソコンと接続する

USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続すると、メディアデバイス(MTP)モードまたはカメラ(PTP)モードでパソコンとデータのやりとりができます。

memo

- ◎ データ転送中にUSB Type-Cケーブル(市販品)を取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。
- ◎ 著作権で保護されたデータはやりとりできない場合や、利用できない場合があります。

メディアデバイス(MTP)モードでパソコンと接続する

■ 本体ストレージのデータをパソコンで操作する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続してメディアデバイス(MTP)モードにすると、本製品で保存しているファイルをパソコンに転送できます。

- 1 パソコンから「Galaxy S23 FE」を開く
- 2 パソコンを操作してデータを転送
- 3 転送終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品から取り外す
USB Type-Cケーブル(市販品)のType-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

カメラデバイスとして使用する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続してカメラ(PTP)モードにすると、本製品で撮影した静止画や動画をパソコンに転送できます。

- ・ MTP非対応のパソコンなどにデータを転送する場合に使用します。
- 1 USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続
 - 2 通知パネルを開く→[USBを画像転送に使用]→[USBを画像転送に使用]
 - 3 「画像を転送」が選択されていることを確認
 - 4 パソコンでデータのやりとりや、同期の操作を行う
 - 5 同期終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を取り外す
USB Type-Cケーブル(市販品)のType-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

ストレージの使用量を確認する

本体のストレージの合計容量と空き容量などを確認できません。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]
- 2 [デバイスケア]→[ストレージ]

MIDI対応機器と接続する

本製品とMIDI (Musical Instrument Digital Interface)対応機器を接続ケーブル(市販品)で接続すると、本製品をMIDIプレーヤーまたは、MIDI対応機器の入力ソースとして使用できます。



- 1 本製品とMIDI対応機器を接続ケーブル(市販品)で接続
・ 接続方法や対応する接続ケーブル(市販品)については、MIDI対応機器の取扱説明書をご確認ください。
- 2 通知パネルを開く→[USBをファイル転送に使用]→[USBをファイル転送に使用]
- 3 「MIDI」を選択する
- 4 接続した機器に応じて本製品または接続した機器を操作
- 5 終了後、接続ケーブル(市販品)を取り外す
接続ケーブル(市販品)のプラグをまっすぐに引き抜いてください。

マイファイルを利用する

本体に保存されている静止画や動画、音楽や文書などのデータを表示・管理できます。

1 アプリ一覧画面で[Samsung]→[マイファイル]
カテゴリ/ストレージ一覧画面が表示されます。

2 利用したい項目をタップ

フォルダ/ファイル一覧画面が表示されます。
・「」をタップするとカテゴリ/ストレージ一覧画面に戻ります。「」をタップすると1つ上の階層に移動します。


3 表示/再生したいファイルをタップ

選択したファイルが表示/再生されます。

■ 本体内の主なデータ保存場所

データの種類	データ保存場所
カメラで撮影したデータ	内部ストレージ > DCIM > Camera
ブラウザから保存した画像などのデータ	内部ストレージ > Download

マイファイルのメニューを利用する

カテゴリ/ストレージ一覧画面、フォルダ/ファイル一覧画面で「」をタップすると、以下の項目が表示されます。

編集 ^{※1}	選択したフォルダ/ファイルの移動、コピーや削除などを行います。
表示 ^{※1}	フォルダ/ファイル一覧の表示方法を設定します。
フォルダ作成 ^{※1}	フォルダを作成します。
ごみ箱 ^{※1}	削除したアイテムを確認できます。 ・「ごみ箱」で削除したアイテムは復元したり、完全に削除したりすることができます。
最近使用したファイルのリストを消去 ^{※2}	「最近使用したファイル」の履歴を消去します。
設定	隠しシステムファイルを表示/非表示などを設定します。

※1 フォルダ/ファイル一覧画面にのみ表示されます。

※2 カテゴリ/ストレージ一覧画面にのみ表示されます。

データお預かりの自動バックアップ設定をする

データお預かりアプリを利用して、写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されている様々なデータをauのサーバーに預けることができます。

1 アプリ一覧画面で[auサービス]→[データお預かり]
データお預かり画面が表示されます。

データお預かり画面が表示されます。

2 [自動お預かり設定]

自動お預かり画面が表示されます。

3 [次へ]→[許可]

[次へ]が表示されていない場合は手順4へ

4 「自動で預けるデータの種類の」で、預けるデータ種別の「」をタップして「」にする

設定が完了すると、データお預かり画面に「自動お預かり設定中」と表示されます。

Smart Switchを利用する

Smart Switchを利用して、連絡先や通話履歴などのデータを本製品と同期できます。

- Smart SwitchはSmart Switchのホームページからダウンロードします。ダウンロードや使いかたの詳細については、Smart Switchのホームページをご参照ください。
<パソコンから>
<https://www.samsung.com/jp/apps/smart-switch/>

memo

- ◎ 以前の端末から、USBケーブル(CtoC) (試供品) を使って接続する方法については、同梱の「データ移行ガイド」をご参照ください。

パソコンと接続してSmart Switchを起動する

- 1 USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続
- 2 通知パネルを開く→[USBをファイル転送に使用]→[USBをファイル転送に使用]
- 3 「ファイルを転送／Android Auto」が選択されていることを確認
- 4 パソコンでSmart Switchを起動する

memo

- ◎ データを転送中にUSB Type-Cケーブル(市販品)を取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。
- ◎ データを転送する前に十分にバッテリー残量があることを確認してください。

ワイヤレスで接続してSmart Switchを起動する

ワイヤレスで接続することで、データを移行することができます。

例:以前の端末からデータを移行する

- 1 以前の端末のSmart Switchを起動する
 - アプリがインストールされていない場合は、Google PlayやStoreからダウンロードしてください。
- 2 本製品のアプリ一覧画面で[設定]
- 3 [アカウントとバックアップ]
- 4 [古いデバイスからデータを移行]
 - 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- 5 データ移行する2つの端末を近づける
- 6 以前の端末で[データを送信]→[ワイヤレス]
 - 端末により表示や手順が異なる場合があります。
- 7 本製品で[データを受信]→以前の端末の種類を選択→[ワイヤレス]
- 8 画面の指示に従って操作する

Windowsと連携する

Microsoftアカウントを利用して、本製品に保存された写真などをパソコンから確認できます。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続デバイス]
- 2 [Windowsにリンク]
 - 通知パネルのクイック設定ボタン(▶P.38)で「Windowsにリンク」をタップしても、Windowsと連携できます。
- 3 画面の指示に従って操作
 - Microsoftアカウントの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従ってMicrosoftアカウントを設定してください。

DeXを利用する

本製品と市販のモニターなどをつないで、本製品をパソコンのように利用できます。

DeXを利用するには、別途USBケーブル(市販品)などが必要です。

詳細はSamsungのホームページをご確認ください。

Samsungアカウントを利用してサーバー上にバックアップする

- 1 アプリ一覧画面で[設定]
- 2 [アカウントとバックアップ]
- 3 [データをバックアップ(Samsungクラウド)]
 - Samsungアカウントの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従ってSamsungアカウントを設定してください(▶P.32)。
- 4 バックアップ対象の「」をタップして「」にする
- 5 [今すぐバックアップ]
- 6 画面の指示に従って操作

memo

- ◎ バックアップしたデータを復元するには、アプリ一覧画面で[設定]→[アカウントとバックアップ]→[データを復元]と操作し、画面の指示に従って操作してください。

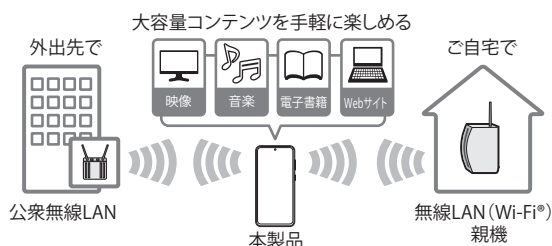
データ通信

無線LAN (Wi-Fi®)機能	92
Wi-Fi®機能を利用する	92
Wi-Fi®機能をオンにする	92
Wi-Fi®ネットワークに接続する	92
Wi-Fi®接続を切断する	92
「Intelligent Wi-Fi」を設定する	93
Bluetooth®機能	93
Bluetooth®機能をオンにする	93
他のBluetooth®機器を登録する	94
Bluetooth®機能でデータを送受信する	94
テザリング機能	95
テザリングについて	95
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	95
Bluetooth®テザリング機能を利用する	95
イーサネットテザリング機能を利用する	95
USBテザリング機能を利用する	95

無線LAN (Wi-Fi®) 機能

Wi-Fi®機能を利用する

家庭内で構築した無線LAN (Wi-Fi®) 環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。



memo

- ◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN親機 (Wi-Fi®ネットワーク) をご用意ください。
- ◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
- ◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
- ◎ 無線LAN (Wi-Fi®) 機能は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に進入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fi®機能をオンにする

Wi-Fi®機能を使用するには、Wi-Fi®機能をオンにしてから利用可能なWi-Fi®ネットワークを検索して接続します。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Wi-Fi]

2 「」をタップして「」にする

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。

Wi-Fi®機能がオンになるまで、時間がかかる場合があります。

memo

- ◎ Wi-Fi®機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi®ネットワークの電波強度は、お使いの本製品の位置によって異なります。Wi-Fi®ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

Wi-Fi®ネットワークに接続する


1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Wi-Fi]

Wi-Fi設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi®ネットワーク一覧が表示されます。



2 接続するWi-Fi®ネットワークを選択

・セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)*を入力し、「接続」をタップします。

※パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

・接続が完了すると、ステータスバーに  が表示されます。

memo

- ◎ Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークの「」をタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
- ◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用にならない場合があります。
- ◎ 「」をタップして接続したいネットワークのQRコードをスキャンすると、パスワードの入力なしで接続できます。

Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する

1 Wi-Fi設定画面で[ネットワークを追加]

2 追加するWi-Fi®ネットワークのネットワーク名を入力

3 セキュリティを選択

必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

4 [保存]

memo

- ◎ 手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

静的IPを使用して接続する

静的IPアドレスを使用してWi-Fi®ネットワークに接続するように設定できます。

1 Wi-Fi設定画面で接続するWi-Fi®ネットワークをタップ→[さらに表示]→「IP設定」欄をタップ→[静的]

設定項目が下に表示されます。

2 項目を選択→必要な情報を入力

静的IPアドレスを使用するには、「IPアドレス」「ゲートウェイ」「ネットワークプレフィックス長」「DNS 1」「DNS 2」の入力が必要です。

3 [接続]

Wi-Fi®接続を切断する

1 Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークの

2 [切断]

memo

- ◎ 切断すると、再接続のときにパスワード(セキュリティキー)の入力が必要になる場合があります。

「Intelligent Wi-Fi」を設定する

1 Wi-Fi設定画面で[:]→[Intelligent Wi-Fi]

2 モバイルデータに切り替え	Wi-Fi®ネットワーク速度が低速または不安定な場合、モバイルデータを自動的に使用するよう設定します。
より最適なWi-Fiネットワークに切り替え	現在のネットワークより高速で安定したWi-Fi®ネットワークに自動的に切り替えます。
自動的にWi-FiのON/OFFを切り替え	Wi-Fi®を頻繁に使用する場所ではWi-Fi®が自動的にONになり、それ以外の場所では自動的にOFFになるようにします。
ネットワークの品質情報を表示	利用可能なWi-Fi®ネットワークのリストにネットワークの品質情報を表示します。
リアルタイムデータを優先	ゲームやビデオコールなど遅延の影響が大きいタスクで、Wi-Fi®ネットワークを優先して使用します。
不審なネットワークを検出	Wi-Fi®ネットワークで不審な動作が検出されたときに通知するかどうかを設定できます。
Wi-Fi省電力モード	Wi-Fi®使用時に、Wi-Fi®のトラフィックパターンを分析して、バッテリー使用量を節約するかどうかを設定します。
自動Wi-Fiテザリング接続	本製品がインターネットに接続されていないときに、自動でテザリングデバイスに接続するタイミングを選択します。
Intelligent Wi-Fi	「Intelligent Wi-Fi」のバージョン情報を確認します。

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。Bluetooth®デバイスと通信するには、Bluetooth®機能をオンにする必要があります。また、必要に応じて本製品とBluetooth®デバイスのペアリング(登録)を行ってください。

memo

- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- ◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ Bluetooth®機能使用時の注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本製品とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなる場合があります。
2. ほかの機器(電気製品、AV機器、OA機器など)から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■ 無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との電波干渉について

本製品のBluetooth®機能と無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがあります。

この場合、以下の対策を行ってください。

1. Bluetooth®デバイスと無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器は、20m以上離してください。
2. 20m以内で使用する場合は、Bluetooth®デバイスまたは無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器の電源を切ってください。

Bluetooth®機能をオンにする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。

他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、ハンズフリー通話、データ送受信などが利用可能になります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Bluetooth]

2 「」をタップして「」にする

memo

- ◎ Bluetooth®機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- ◎ Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。
- ◎ お買い上げ時は、Bluetooth®機能がオンに設定されています。Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。また、航空機内や病院などご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

他のBluetooth®機器を登録する

本製品と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペアリング(登録)を行います。

機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Bluetooth]
Bluetooth設定画面が表示されます。

2 「」をタップして「」にする

接続可能なBluetooth®機器の検索が自動的に開始され、検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

3 ペアリングを行うBluetooth®デバイス名を選択

4 画面の指示に従って操作



- ◎ ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
- ◎ 接続するBluetooth®デバイス名が表示されていないときは、「スキャン」をタップして、機器を再検索します。

他のBluetooth®機器から検出可能にする

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Bluetooth]

2 「」をタップして「」にする

■ **他のBluetooth®機器からペアリング要求を受けた場合**

ペアリングを要求する画面が表示された場合は、必要に応じて「ペアリング」をタップしてください。

ペアリングを解除する

1 Bluetooth設定画面→ペアリング済みのBluetooth®
デバイス名の

2 [ペアリングを解除]→[ペアリングを解除]

Bluetooth®機能でデータを送受信する

あらかじめ本製品のBluetooth®機能をオンにし、相手のBluetooth®機器とペアリングを行ってください。


Bluetooth®機能でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

- ・送信は各アプリケーションの「共有」などのメニューから行ってください。

Bluetooth®機能でデータを受信する

1 ファイル転送画面が表示されたら→[承認]

ステータスバーにが表示され、データの受信が開始されます。

通知パネルで受信状態を確認できます。

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは一般に、スマートフォンなどのモバイル機器をモデムとして使い、データ通信を通じて無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器、USB対応機器などをインターネットに接続させることを言います。

memo

◎ テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

Wi-Fi®テザリング機能を利用する

本製品をインターネットアクセスポイントとして利用できるようにします。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]
- 2 「Wi-Fiテザリング」の「」をタップして「」にする
 - ・ 確認画面が表示されたら画面の指示に従って操作してください。

memo

◎ Wi-Fi®テザリング機能は電池を多く消費するため、充電しながらご利用になることをおすすめします。

Wi-Fi®テザリングを設定する

無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器から本製品に接続するための設定を行います。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]
- 2 [Wi-Fiテザリング]→ネットワーク名をタップ
- 3 ネットワーク名を入力
パソコンなど無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器に表示されるアクセスポイント名 (SSID) を入力します。
- 4 セキュリティを選択
必要に応じて、Wi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。
- 5 [保存]

memo

- ◎ 「セキュリティ」を「オープン」にすると、意図しない機器からの接続のおそれがありますので、ご注意ください。
- ◎ 次の操作で、デバイスに接続していない場合にWi-Fi®テザリングを自動的に無効にする時間を設定できます。Wi-Fi®テザリング画面でネットワーク名をタップ→[詳細設定]→[デバイス未接続のときにOFFにするまでの時間]と操作します。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]
- 2 「Bluetoothテザリング」の「」をタップして「」にする
 - ・ 他のBluetooth®機器から検出可能(▶P.94)になっていない場合、自動的に検出可能になります。

イーサネットテザリング機能を利用する

- 1 本製品とUSBイーサネットアダプタを接続
- 2 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]
- 3 「イーサネットテザリング」の「」をタップして「」にする

USBテザリング機能を利用する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続することで、パソコンをインターネットに接続することができます。

- 1 USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続
- 2 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]
- 3 「USBテザリング」の「」をタップして「」にする

機能設定

機能設定	98
設定メニューを表示する	98
接続の設定をする	98
接続デバイスの設定をする	100
サウンドとバイブの設定をする	100
通知の設定をする	101
ディスプレイの設定をする	101
バッテリーの設定をする	102
壁紙とスタイルの設定をする	102
テーマの設定をする	102
ホーム画面の設定をする	102
ロック画面の設定をする	103
セキュリティおよびプライバシーの設定をする	104
位置情報の設定をする	105
安全および緊急の設定をする	105
アカウントとバックアップの設定をする	106
デジタルウェルビーイングと ペアレンタルコントロールの設定をする	106
デバイスカアの設定をする	107
一般管理の設定をする	107
ユーザー補助の設定をする	108
ソフトウェア更新の設定をする	110
端末情報を表示する	110


機能設定

設定メニューを表示する

設定メニューから本製品の各種機能を設定、管理します。壁紙や着信音のカスタマイズ、セキュリティの設定、データの初期化などを行うことができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]

設定メニュー画面が表示されます。

- ステータスバーを下にスライドし、通知パネルにある「」をタップしても、設定メニュー画面を表示することができます。

2 (使用者名)	登録中のSamsungアカウントのアカウント情報を確認できます。 ・Samsungアカウントが未登録の場合、「Samsungアカウント」と表示されます。
接続	▶P.98 「接続の設定をする」
接続デバイス	▶P.100 「接続デバイスの設定をする」
モードとルーチン	▶P.45 「モードとルーチンの設定をする」
サウンドとパイプ	▶P.100 「サウンドとパイプの設定をする」
通知	▶P.101 「通知の設定をする」
ディスプレイ	▶P.101 「ディスプレイの設定をする」
バッテリー	▶P.102 「バッテリーの設定をする」
壁紙とスタイル	▶P.102 「壁紙とスタイルの設定をする」
テーマ	▶P.102 「テーマの設定をする」
ホーム画面	▶P.102 「ホーム画面の設定をする」
ロック画面	▶P.103 「ロック画面の設定をする」
セキュリティおよびプライバシー	▶P.104 「セキュリティおよびプライバシーの設定をする」
位置情報	▶P.105 「位置情報の設定をする」
安全および緊急	▶P.105 「安全および緊急の設定をする」
アカウントとバックアップ	▶P.106 「アカウントとバックアップの設定をする」
Google	Googleのアカウントやサービスを設定します。
便利な機能	▶P.41 「便利な機能の使いかた」
デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール	▶P.106 「デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする」
デバイスケア	▶P.107 「デバイスケアの設定をする」
アプリ	本製品にインストールしたアプリケーションの確認や設定などを行います。
一般管理	▶P.107 「一般管理の設定をする」
ユーザー補助	▶P.108 「ユーザー補助の設定をする」
ソフトウェア更新	▶P.110 「ソフトウェア更新の設定をする」
ヒント	本製品の新機能などを確認できます。
端末情報	▶P.110 「端末情報を表示する」

接続の設定をする

1 設定メニュー画面→[接続]



2 Wi-Fi	Wi-Fi®機能のオン/オフを切り替えます。 ・「Wi-Fi®機能をオンにする」(▶P.92)
Bluetooth	Bluetooth®機能のオン/オフを切り替えます。 ・「Bluetooth®機能をオンにする」(▶P.93)
NFC/おサイフケータイ設定	モバイル決済やNFCタグの読み取り/書き込みを行うことができます。 ・「NFC/おサイフケータイ®」(▶P.79)
機内モード	▶P.98 「機内モード」
SIMマネージャー	▶P.98 「SIMマネージャー」
モバイルネットワーク	▶P.99 「モバイルネットワーク」
データ使用量	▶P.99 「データ使用量」
テザリング	▶P.95 「テザリング機能」
その他の接続設定	▶P.99 「その他の接続設定」

機内モード

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN (Wi-Fi®) 機能、Bluetooth®機能)がすべてオフになります。

1 設定メニュー画面→[接続]→[機内モード]

2 「」をタップして「」にする

「」をタップして「」にすると、機内モードはオフになります。

機内モードがオンの場合でも、無線LAN (Wi-Fi®) 機能やBluetooth®機能を、設定メニューからの操作、またはクイック設定ボタンの操作(▶P.38)で再度オンにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

SIMマネージャー

1 設定メニュー画面→[接続]→[SIMマネージャー]

2 SIMカード	SIMカードを有効にして、SIMカードに関する設定を行います。
eSIM	▶P.98 「eSIMを有効にする」
優先SIM	通話などの一部の機能に優先して使用するSIMを選択します。
データの切り替え	設定した「優先SIM」でネットワークに接続できない場合に別のSIMのネットワークを使用するよう設定します。
その他のSIM設定	eSIMに関する設定を行います。

eSIMを有効にする

1 設定メニュー画面→[接続]→[SIMマネージャー]

2 「eSIM」欄の[eSIMを追加]

3 検索されたeSIMが表示されたら、画面の指示に従ってeSIMを有効にする



◎ 通信事業者から提供されたQRコードがある場合は、設定メニュー画面→[接続]→[SIMマネージャー]→「eSIM」欄の[eSIMを追加]→[QRコードをスキャン]→QRコードをスキャンと操作しても、eSIMを追加できます。

モバイルネットワーク

データ通信や海外利用などのネットワークを利用できるように設定します。

1 設定メニュー画面→[接続]

2 [モバイルネットワーク]

3 データローミング	▶P.120「海外利用に関する設定を行う」
ネットワークモード	ネットワークモードを選択します。
5G SA ^{※1}	5G SAを使用するかどうかを設定します。
APN	▶P.64「データ通信を利用する」
通信事業者	通信事業者の選択などができます。

※1 表示される内容は、利用するSIMの種類などによって異なる場合があります。

データ使用量

期間ごとやアプリケーションごとのモバイルデータ通信使用量(目安)を確認できます。また、アプリケーションがバックグラウンドで行うデータ通信などを制限できます。

■ データ通信を設定する

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]

2 「モバイルデータ」の「」をタップして「」にする

■ データセーバーを設定する

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]→[データセーバー]

2 「今すぐON」の「」をタップして「」にする

- ・バックグラウンドでのデータ通信が制限されます。
- ・「常にデータを使用できるアプリ」をタップすると、データ通信の制限の対象外とするアプリを設定できます。

■ バックグラウンドでのモバイルデータの使用を禁止する

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]

2 [モバイルデータ使用量]→目的のアプリをタップ

3 「バックグラウンドデータの使用を許可」の「」をタップして「」にする

■ 指定したモバイルデータ使用量を超えたときに警告・制限させる

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]

2 [モバイルデータ使用量]→[

3 「データ制限を設定」の「」をタップして「」にする

- ・使用量を変更するには、「データ制限」をタップし、数値を入力→[設定]と操作します。



◎「データ制限を設定」をオンにしていなくても、指定したデータ使用量を超えたときに警告が表示されます。

その他の接続設定

1 設定メニュー画面→[接続]→[その他の接続設定]

2 近くのデバイスをスキャン	接続可能なデバイスが近くにあるかをスキャンするように設定します。
印刷	対応する印刷サービスを設定します。
VPN	▶P.99「VPNを設定する」
プライベートDNS	プライベートDNSを設定します。
イーサネット	イーサネットネットワークへの接続やイーサネットデバイスを設定します。
システム設定を最新の状態に保つ	ネットワークの接続機能が動作するように自動設定の変更を許可します。

■ VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク (VPN: Virtual Private Network) は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。

本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

1 設定メニュー画面→[接続]→[その他の接続設定]→[VPN]

2 [:]→[VPNプロファイルを追加]

3 以降、画面の指示に従って設定

接続デバイスの設定をする

1 設定メニュー画面→[接続デバイス]

2 クイック共有	クイック共有に関する各種設定を行います。共有を許可するユーザーの設定やリンク共有履歴の確認などができます。
Music Share	近くのユーザーが本製品を通じてBluetooth®スピーカーで音楽を再生できるようにします。
イヤホンを自動切り替え	電話の発着信時やメディアの再生時などの場合、Galaxy Buds (市販品)を他のデバイスとの接続から本製品に切り替えるように設定します。
他のデバイスでアプリを続行	Samsungアカウントにサインインしている他のデバイスで、アプリを中断したところから引き続き使用することができます。
Windowsにリンク	▶P.90「Windowsと連携する」
マルチコントロール	本製品から本機能に対応するパソコンに接続されたマウスとキーボードなどを操作できます。
Samsung DeX	本製品をパソコンのような画面レイアウトで使用できるDeXモードが利用できます(▶P.90)。
Smart View	テレビやモニターと接続して本製品の画面を共有できます。
Galaxy Wearable	Wearableアプリ(▶P.68)を起動し、本製品に接続された周辺機器を管理します。
SmartThings	スマートアプライアンスやIoT製品などを利用・管理します。
Android Auto	本製品を自動車と接続し、自動車側のディスプレイ上で本製品の一部の機能を利用できます。

サウンドとバイブの設定をする

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]

2 (サウンドモード)	サウンドモードを「サウンド」/「バイブ」/「サイレント」から切り替えます。 ・「サウンド」に設定すると、「着信時にバイブ」が表示されます。着信音に加えてバイブレーション動作もするかどうかを設定します。 ・「サイレント」に設定すると、「一時的に消音」が表示されます。設定した「消音時間」になったら本製品のサウンドモードを「サウンド」または「バイブ」に戻すかどうかを設定します。
着信音	電話の着信音や音量などを設定します。
通知音	標準通知音や音量などを設定します。
システムサウンド	システムサウンドのテーマや音量などを設定します。
音量	▶P.100「各種音量を調節する」
着信時のバイブ	着信のバイブレーションのパターンや強度などを設定します。
通知時のバイブ	通知のバイブレーションのパターンや強度などを設定します。
システムバイブ	タッチ操作、充電、キーボードなどを使用時にバイブレーションが動作するかどうかを設定します。また、バイブレーションの強度も設定できます。
バイブの強度設定	▶P.101「バイブレーションの強度を設定する」
音質とエフェクト	本製品の音質とエフェクトを設定します。
アプリサウンドの出カデバイスを設定	選択したアプリのメディアサウンドを、別のオーディオデバイスで再生します。

マナーモードを設定する

マナーモード(バイブ/サイレント)を設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないようになります。

1 通知パネルを開く

2 「」をタップし、「」/「」に設定する

memo

◎ マナーモード(バイブ/サイレント)に設定中でも、カメラ撮影時のシャッター音や、動画再生、音楽再生などは消音されません。

各種音量を調節する

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]→[音量]

次の項目の音量を調節します。

- ・ 着信音
- ・ メディア
- ・ 通知
- ・ システム

2 スライダを左右にドラッグして音量を調節

音量を下げるにはスライダを左にドラッグ、上げるにはスライダを右にドラッグします。

memo

◎ マナーモード設定中に着信音の音量を調節すると、マナーモードは解除されます。

バイブレーションの強度を設定する

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]→[バイブの強度設定]

次の項目のバイブレーションの強度を調節します。

- 電話
- 通知
- システム
- メディア

2 スライダを左右にドラッグして強度を調節

バイブレーションを弱くするにはスライダを左にドラッグ、強くするにはスライダを右にドラッグします。

通知の設定をする

1 設定メニュー画面→[通知]

2 アプリの通知	通知の送信を許可するアプリを選択します。
通知を並べ替え	通知の並び順の表示方法を設定します。
ロック画面の通知	ロック画面での通知の表示方法などを設定します。
通知ポップアップのスタイル	通知ポップアップの表示方法を設定します。 • 「概要」を選択すると、対応するアプリやポップアップ画面の表示設定などを設定できます。
通知をミュート	▶P.101 「通知を消音する」
詳細設定	ステータスバーでの通知アイコンの表示方法、通知のリマインダー方法や緊急速報メールなどを設定します。

通知を消音する

許可した例外を除いて、すべての着信や通知などを消音するように設定します。

1 設定メニュー画面→[通知]→[通知をミュート]

2 通知をミュート	「通知をミュート」をオン/オフします。 • 「通知をミュート」がオフの場合に、「期間を選択」が表示され、「通知をミュート」がオフになるまでの期間を設定します。
スケジュール	「通知をミュート」をオンにするスケジュールの編集・追加ができます。
[通知をミュート]中に許可	「通知をミュート」がオンのときに、例外になる通話・メッセージ、アラーム・サウンドやアプリなどを設定します。
通知を非表示	通知の非表示について、画面のオン/オフそれぞれの状況で設定ができます。

ディスプレイの設定をする

1 設定メニュー画面→[ディスプレイ]

2 ダークモード設定	表示画面を「ライト」/「ダーク」モードに設定します。また、ダークモードをオンにする時刻などを設定します。 • 一部のアプリでは使用できない場合があります。 • ダークモードへの切り替えは通知パネルからもできます。
明るさ	画面の明るさを設定します。
明るさ自動調整	周囲の明るさに合わせて画面の明るさを自動的に調整します。
動きの滑らかさ	画面のリフレッシュレートを変更して、よりスムーズなスクロール操作などができます。
目の保護モード	画面のブルーライトを制限し、暖色を使用することで目を休めます。
画面モード	画面表示のモードやホワイトバランスなどを設定します。
文字サイズとフォントスタイル	文字サイズやフォントスタイルなどを設定します。
画面のズーム	画面のズームを設定します。
全画面アプリ	アプリを全画面で表示するかどうかを設定します。
カメラ領域	アプリ別にカメラ領域を黒色のバーで覆って目立たなくするよう設定します。
画面のタイムアウト	画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
かんたんモード	▶P.36 「かんたんモードに切り替える」
エッジパネル	▶P.42 「エッジパネルを利用する」
ナビゲーションバー	▶P.34 「ナビゲーションバーの使いかた」
誤操作を防止	ポケットやバッグの中など暗い場所に本製品があるときに、誤操作を防止するように設定します。
タッチ感度	画面のタッチ感度を向上させます。
充電情報を表示	Always On Displayがオフ、または表示されていないときに、バッテリー残量と充電完了までの推定時間を表示します。
スクリーンセーバー	充電中に表示するスクリーンセーバーのオン/オフ、種類を設定します。

画面のホワイトバランスを調整する

画面の色を詳細に調整できます。

1 設定メニュー画面→[ディスプレイ]

2 [画面モード]→[鮮やか]

3 「ホワイトバランス」のスライダを左右にドラッグして色を調整

- 「画面モード」が「鮮やか」のときのみ調整できます。
- 「鮮やか」モードは一部のアプリでは適用されない場合があります。
- 「目の保護モード」がオンの場合は調整できません。
- 「暖色」側に調整すると赤みが増し、「寒色」側に調整すると青みが増します。
- 「詳細設定」をタップすると、赤、緑、青の色ごとに、より詳細に色を調整できます。

バッテリーの設定をする

1 設定メニュー画面→[バッテリー]

- 設定メニュー画面→[デバイスケア]→[バッテリー]と操作しても、「バッテリー」画面が表示されます。

2 (バッテリーの推定残り使用時間/充電完了までの時間)	バッテリーの推定残り使用時間または充電完了までの時間が表示されます。
省電力モード	省電力モードを設定します。
バックグラウンドでの使用を制限	頻繁に使用しないアプリのバッテリー使用量を制限するかどうかを設定します。
バッテリーを保護	バッテリーの寿命をより長くするために、最大充電量を85%制限します。
(バッテリーの使用状況)	前回の充電完了時以降や過去7日間のバッテリー使用状況などを確認できます。
充電設定	充電情報の表示や急速充電の設定などができます。
ワイヤレスバッテリー共有	▶P.30「ワイヤレスバッテリー共有を使用する」
バッテリー残量(%)を表示	バッテリー残量の表示方法を設定します。
バッテリー情報	バッテリーの性能などを確認できます。

壁紙とスタイルの設定をする

1 設定メニュー画面→[壁紙とスタイル]

2 [壁紙を変更]

- 「カラーパレット」をタップすると、壁紙の色に基づいたパレットを選択できます。
- 「ダークモードがONの時に壁紙を暗くする」をオンにすると、ホーム画面などの壁紙の明るさがダークモードに合わせて変更されます。

3 設定したい壁紙を選択

4 画面の指示に従って設定

テーマの設定をする

1 設定メニュー画面→[テーマ]



2 [テーマ]/[壁紙]/[アイコン]/[AOD]

3 設定したいテーマなどを選択

4 画面の指示に従って設定

ホーム画面の設定をする

1 設定メニュー画面→[ホーム画面]

2 ホーム画面のレイアウト	ホーム画面のレイアウトを設定し、アプリ一覧画面の代わりにすべてのアプリをホーム画面に表示するかどうかを設定します。
ホーム画面グリッド	ホーム画面グリッドを設定します。
アプリ画面グリッド	アプリ一覧画面グリッドを設定します。
フォルダグリッド	フォルダ内のグリッドを設定します。
メディアページをホーム画面に追加	一番左のホーム画面で画面を右にフリックして表示されるメディアページを設定します。
アプリ画面ボタンをホーム画面に表示	「  」をホーム画面に表示するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">「」をタップすると、アプリ一覧画面が表示されます。
ホーム画面のレイアウトをロック	ホーム画面にあるアイテムの削除や位置の変更を実行できないようにロックします。
新しいアプリをホーム画面に追加	Google Playなどから初めてダウンロードしたアプリが、自動的にホーム画面に追加されるように設定します。 <ul style="list-style-type: none">「ホーム画面のレイアウトをロック」をオンにしている場合は、設定できません。
ホーム画面/アプリ画面でアプリを非表示	ホーム画面やアプリ一覧画面で非表示にするアプリを設定します。
アプリアイコンのバッジ	アプリに通知があるとき、アプリアイコンにバッジを表示するかどうかなどを設定します。
下にスワイプして通知パネルを表示	ホーム画面の任意の場所を下にフリックすると、通知パネルが表示されます。
横画面モードを使用	ホーム画面を横表示に回転できるように設定します。
ホーム画面について	ホーム画面についての情報を確認できます。
お問い合わせ	Membersに移動します。 <ul style="list-style-type: none">Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。

ロック画面の設定をする

1 設定メニュー画面→[ロック画面]

2	画面ロックの種類	▶P.103「画面ロックの種類を設定する」
	ロック解除延長	信頼できる条件のときに本製品の自動ロック解除を可能にするかどうかを設定します。 ・ロック解除延長は画面ロックの種類を「スワイプ」、「なし」以外にすると選択できます。
安全ロック設定※1	パターンを表示※1	画面ロック解除などの時にパターンの軌跡を表示するかどうかを設定します。
	画面がOFFになったときに自動ロック	画面が消灯してからロックがかかるまでの時間を設定します。
	サイドボタンですぐにロック	⏏ (サイドボタン) を押して画面を消灯にしたときに、すぐロックするかどうかを設定します。
	自動初期化	画面ロック解除に20回失敗すると、本製品を工場出荷時の状態にリセットするかどうかを設定します。
	ネットワークとセキュリティをロック	本製品がロックされている間、ネットワークがオフにならないようにします。
	ロックダウンオプションを表示	「ロックダウンモード」のボタンを端末オプション画面に表示するかどうかを設定します。 ・「ロックダウンモード」にすると、Smart Lock、生体認証ロック解除などが使えなくなります。
長押しして編集	ロック画面の何も無いスペースをロングタッチすると、ロック画面に表示するアイテムなどを編集できます。	
Always On Display	▶P.43「Always On Displayを設定する」	
ローミング時計	海外利用時に現在地の都市とホーム都市の時刻を両方表示するかどうかを設定します。	
ロック画面について	ロック画面についての情報を確認できます。	

※1 「画面ロックの種類」の設定によって、表示されない場合があります。

画面ロックの種類を設定する

1 設定メニュー画面→[ロック画面]

2 [画面ロックの種類]

3	PIN	4桁以上の数字を入力します。
	パスワード	アルファベットを含む4文字以上の文字を入力します。
	パターン	ロック解除パターンを入力します。
	スワイプ	画面を上下左右にスワイプして、画面ロックを解除します。
	なし	ロック画面を表示しないように設定します。
	顔認証	▶P.43「顔認証機能を利用する」
	指紋認証	▶P.44「指紋認証機能を利用する」

4 画面の指示に従って操作

■ 画面ロックをかける

画面ロックの解除方法を「なし」以外に設定している場合、⏏ (サイドボタン) を押す、または自動的に画面が消灯すると、画面ロックがかかります。

■ 画面ロックを解除する

1 ⏏ (サイドボタン) を押して、ロック画面を表示

2 ロック画面で現在のロック解除方法を実行する

ロック解除を5回続けて失敗した場合は、画面に従って再試行してください。

memo

- ◎ ロック画面をスワイプして「緊急通報」が表示されたときに「緊急通報」をタップすると、緊急通報ができます。
- ◎ 解除パターンやPIN、パスワードの入力、顔の認証、指紋の認証に5回失敗※1すると、30秒後に再度入力するようメッセージが表示されます。
※1 解除パターンを3箇所以下、PIN/パスワードを3桁以下で入力した失敗、顔や指紋が正常に認識されない旨のエラーメッセージが出る場合はカウントされません。
解除パターンやPIN、パスワードを忘れた場合は、パソコンなどからSmartThings Findのホームページにアクセスし、「ロック解除」を実行すると画面ロックを解除できます。詳細については、SmartThings Findのホームページをご参照ください(▶P.32)。
上記の方法で解除できない場合は、au Style/auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。ご利用可能にするためにはご購入時の状態に戻す(初期化する)必要があるため、メールや写真など、重要なデータについてはあらかじめデータをバックアップされることをおすすめします。

セキュリティおよびプライバシーの設定をする

1 設定メニュー画面→[セキュリティおよびプライバシー]

2	ロック画面	画面ロックの種類の設定や指紋認証の設定を行います。
	アカウントのセキュリティ	Googleアカウントのセキュリティ設定などを行います。
	紛失したデバイスを保護	「紛失したデバイスを保護」機能を有効にするかどうかを設定します。有効にすると、本製品が紛失した場合やロック解除方法を忘れた場合でも、本製品の位置の確認やロック解除を行うことができます。
	アプリのセキュリティ	アプリをスキャンして、本製品をセキュリティに関する脅威から保護します。
	更新	本製品のアップデート状態を確認したり、アップデートの有無をチェックしたりできます。
	生体認証	顔認証 ▶P.43 「顔認証機能を利用する」
		指紋認証 ▶P.44 「指紋認証機能を利用する」
		ロック解除の切り替え効果を表示 生体認証利用時の画面ロック解除における切り替え効果の表示/非表示を設定できます。
		生体認証でのロック解除について 生体認証でのロック解除方法について確認します。
	自動ブロッカー	本製品への脅威や不審な動作をブロックして端末の安全を確保します。
	その他のセキュリティ設定	セキュリティフォルダ ^{※1} 個人ファイルやアプリなどを安全に保護するためのセキュリティフォルダを設定します。
		データ保護を強化 信頼できるデバイスのみアクセスできるように暗号化でクラウドデータを保護します。
		Samsung Pass ▶P.104 「Samsung Passを利用する」
		SIMカードのセキュリティ ▶P.105 「SIMカードのセキュリティを設定する」
		不明なアプリをインストール ▶P.85 「提供元不明のアプリケーションのインストール」
		パスワードを表示 パスワードの入力画面で、入力した文字を一時的に表示するかどうかを設定します。
		デバイス管理アプリ デバイス管理アプリを有効または無効にします。
		セキュリティ証明書を表示 セキュリティ証明書を表示します。
		ユーザー証明書 ユーザー証明書を表示します。
		ストレージからインストール 証明書をストレージ(本体)からインストールします。
		証明書を消去 すべての証明書データを消去します。
		証明書の管理アプリ 証明書の管理アプリを確認できます。
		信頼エージェント ^{※2} 信頼できる端末が接続されると、選択した操作を実行します。
	アプリを固定 端末の画面に特定のアプリを固定できるようにするかどうかを設定します。	
	Galaxyシステムアプリを更新 Galaxyシステムアプリの更新や更新方法の設定などを行います。	
	過去24時間で使用された権限 過去24時間の各権限の使用履歴を確認できます。	
	権限マネージャー アプリの権限を設定します。	

追加のプライバシーの管理	カメラ、マイク、クリップボードへのアクセスを制御します。
その他のプライバシー設定	SamsungやGoogleのプライバシー設定を行います。

- ※1 利用するにはSamsungアカウントの登録が必要です。セキュリティフォルダのロック解除方法を忘れた場合は、Samsungアカウントを使用してロックをリセットできます。
- ※2 「画面ロックの種類」の設定によって、設定できない場合があります。

Samsung Passを利用する

Samsung Passを使うと指紋認証などの生体認証を使ってアプリなどでサインインできます。

- Samsung Passを利用するにはSamsungアカウントへのサインインが必要です(▶P.32)。
- Samsung Passを使ったサインインは一部のアプリのみ対応しています。

Samsung Passを登録する

1 設定メニュー画面→[セキュリティおよびプライバシー]→[その他のセキュリティ設定]→[Samsung Pass]

2 表示内容を確認→[続行]

3 以降、画面の指示に従って設定

Samsung Passを設定する

1 設定メニュー画面→[セキュリティおよびプライバシー]→[その他のセキュリティ設定]→[Samsung Pass]

2 登録した生体認証で保護するセキュリティを解除

Samsung Pass画面が表示されます。

3 [:]→[設定]

4 各項目を設定

アプリのサインインにSamsung Passを使用する

1 サインインしたいアプリを起動

2 アカウント名とパスワードを入力し、サインインする

3 ポップアップ画面で[はい]

- Samsung Passにサインイン情報が保存され、次回からSamsung Passに登録した生体情報を認識してサインインできます。



◎ Samsung Pass画面で保存されたサインイン情報をタップすると確認、編集、削除できます。

SIMカードのセキュリティを設定する

SIMカードにPIN (暗証番号)を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.22)をご参照ください。

1 設定メニュー画面→[セキュリティおよびプライバシー]→[その他のセキュリティ設定]

2 [SIMカードのセキュリティ]→[SIMカードをロック]

3 PINコードを入力→[OK]

■ 電源を入れたときにPINコードを入力する

1 PINコードの入力画面→PINコードを入力→[OK]

■ PINコードを変更する

SIMカードのPINが有効に設定されているときのみ変更できます。

1 設定メニュー画面→[セキュリティおよびプライバシー]→[その他のセキュリティ設定]

2 [SIMカードのセキュリティ]→[SIMカードのPINを変更]

3 PINコードを入力→[OK]

4 新しいPINコードを入力→[OK]

5 もう一度新しいPINコードを入力→[OK]

位置情報の設定をする


1 設定メニュー画面→[位置情報]

2 「」をタップして「」にする

3	アプリの権限	位置情報のアクセスを許可する／許可しないアプリを設定します。
	位置情報サービス	位置情報サービスの利用や位置情報の精度を設定します。
	最近のアクセス	位置情報にアクセスしたアプリを表示します。

安全および緊急の設定をする

1 設定メニュー画面→[安全および緊急]

2	医療情報	ユーザーの医療情報を編集・確認できません。また、登録した医療情報は「ロック画面で表示」をオンにするとロック画面からも確認できます。 ^{※1}
	緊急連絡先	緊急連絡先を設定・確認できます。また、登録した緊急連絡先は「ロック画面で表示」をオンにするとロック画面からも電話をかけることができます。 ^{※1}
	緊急SOS	 (サイドボタン)を5回押すことで緊急通報や緊急時共有を実行するかどうかを設定します。また、緊急通報の送信先なども設定できます。
	緊急時共有	一定期間、位置情報などを緊急連絡先に共有するように設定します。
	緊急位置情報サービス	お住いの地域が緊急位置情報サービスに対応している場合、緊急通報番号に電話をかけるかテキストメッセージを送信すると、本製品の位置情報が緊急サービスパートナーに自動的に送信されます。
	緊急速報メール	緊急速報メールの受信を許可するかどうかなどを設定します。
	地震アラート	地震アラート機能をオン／オフにします。

※1 画面ロックの種類を「スワイプ」、「なし」以外に設定した場合に利用できます。ロック画面で画面をスワイプ→[緊急通報]→画面の指示に従って操作してください。

アカウントとバックアップの設定をする

1 設定メニュー画面→[アカウントとバックアップ]

2 アカウントを管理	▶P.106「アカウントを管理」
データをバックアップ(Samsungクラウド)	連絡先や端末設定などをSamsungアカウントを利用してバックアップします。
データを復元	Samsungアカウントを利用してバックアップしたデータを復元します。
データをバックアップ(Googleドライブ)	バックアップ用Googleアカウントの設定やバックアップの実行などを行います。
古いデバイスからデータを移行	古い端末から画像、連絡先、メッセージなどのデータを転送します。
外部ストレージ転送	Smart Switchを使用してデータをUSBストレージデバイスにバックアップしたり、バックアップデータを復元したりすることができます。

アカウントを管理

本製品に登録されているアカウントを表示します。また、アカウントを追加したり、同期の設定を行います。

■ アカウントを登録する

1 設定メニュー画面→[アカウントとバックアップ]→[アカウントを管理]→[アカウントを追加]

2 追加したいアカウントの種類をタップ→画面の指示に従って操作

■ アカウントを削除する

1 設定メニュー画面→[アカウントとバックアップ]→[アカウントを管理]

2 削除するアカウント名をタップ

3 [アカウントを削除]→[アカウントを削除]

4 画面の指示に従って操作

memo

- ◎ アカウントがオンラインサービスなどとの同期を設定できる場合は、設定メニュー画面→[アカウントとバックアップ]→[アカウントを管理]→アカウントをタップ→[アカウントを同期]→同期する項目をオンにして、同期させない項目をオフにして設定します。
- ◎ アカウントの種類によって、操作が異なる場合があります。
- ◎ 他のアプリケーションで使用されているアカウントは、削除できない場合があります。削除するには初期化(▶P.108)が必要になります。

デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする

1 設定メニュー画面→[デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール]

2 (スクリーンタイム)	画面点灯時間をアプリごとに確認できます。タップすると、受信通知件数やロック解除の回数も確認できます。
スクリーンタイムの目標	本製品の1日に使用する目標時間を設定します。
アプリタイマー	タイマーを設定することで、各アプリケーションの毎日の使用時間を制限します。
運転モニター	運転中に本製品を使用した時間を確認できます。
ウォーキングモニター	ウォーキング中に本製品を使用した時間を確認できます。
音量モニター	耳を安全に保護するため、大音量で聞いている時間を確認したり、音量レベルをモニタリングすることができます。
ペアレンタルコントロール	コンテンツの制限を追加したり、その他の制限を設定したりして、お子さまがスクリーンタイムのバランスを取りやすくすることができます。

デバイスケアの設定をする

1 設定メニュー画面→[デバイスケア]

2 今すぐ最適化 ^{※1}	▶P.107「最適化機能を使用する」
バッテリー	▶P.102「バッテリーの設定をする」
ストレージ	本体ストレージの空き容量などを確認できます。
メモリ	▶P.40「起動中のアプリケーションを確認／終了する」
アプリを保護	本製品をセキュリティの脅威から保護します。
パフォーマンスプロファイル	ゲーム以外のパフォーマンスを管理できます。
自動最適化	本製品が使用されていないときに自動最適化を実行するように設定します。
ソフトウェア更新	▶P.110「ソフトウェア更新の設定をする」
診断 ^{※2}	テストするアイテムを選択し、本製品の機能を診断します。
メンテナンスモード ^{※3}	本製品の修理中などに、メンテナンスモードを有効にするとプライバシーを保護できます。

※1 表示される内容は、端末の状態によって異なります(表示されない場合もあります)。

※2 Samsungアカウントを登録した場合のみ利用できます。

※3 画面ロックの種類を「スワイプ」、「なし」以外に設定した場合に利用できます。

最適化機能を使用する

1 設定メニュー画面→[デバイスケア]

2 [今すぐ最適化]

処理の内容が一覧で表示されます。

3 [完了]

一般管理の設定をする

1 設定メニュー画面→[一般管理]

2 言語	表示言語を切り替えます。
アプリの言語	各アプリで使用する言語を選択します。
テキスト読み上げの設定	テキストを読み上げるための優先エンジンや読み上げ速度などを設定します。
日付と時刻	▶P.107「日付と時刻を設定する」
Samsungキーボード設定	▶P.47「Samsungキーボードの設定を行う」
キーボードリストと初期設定	標準キーボードの選択、Samsungキーボードの設定などができます。
ハードウェアキーボード	外付けキーボードを使用する際の設定をします。
マウスとトラックパッド	マウス／トラックパッド使用時のポインターの速度やホイールのスクロール速度などを設定します。
パスワード、パスキー、および自動入力	パスワードやパスキーなどを管理します。
リセット	▶P.108「リセットを設定する」
カスタマイズサービス	本製品の使用状況に基づいてカスタマイズするアプリを選択します。
お問い合わせ	Membersに移動します。 ・Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。

日付と時刻を設定する

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[日付と時刻]

2 自動日時設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します(お買い上げ時)。
日付設定 ^{※1}	▶P.107「日付／時刻を手動で設定する」
時刻設定 ^{※1}	
自動タイムゾーン	ネットワークから提供されるタイムゾーンを使用します。
位置情報に基づいてタイムゾーンを設定 ^{※2}	本製品の位置情報を使用して、タイムゾーンを特定します。
24時間形式を使用	オンにすると24時間表示、オフにすると12時間表示となります。

※1 「自動日時設定」がオフのときに表示されます。

※2 「位置情報」(▶P.105)がオンのときに設定できます。

■ 日付／時刻を手動で設定する

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[日付と時刻]

2 「自動日時設定」の「」をタップして「」にする

3 [日付設定]／[時刻設定]→日付／時刻を設定→[完了]

リセットを設定する

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[リセット]

2	データをバックアップ	外部ストレージへのバックアップなどができます。
	全ての設定をリセット	セキュリティ、言語、アカウント設定、個人データおよびダウンロードしたアプリの設定を除き、本製品の設定をリセットします。
	モバイルネットワーク設定をリセット	全てのモバイルネットワーク設定をリセットします。
	Wi-FiとBluetoothの設定をリセット	全てのWi-Fi®とBluetooth®の設定をリセットします。
	ユーザー補助設定をリセット	ユーザー補助設定を初期設定にリセットします。
	デバイス全体の初期化	▶P.108「本製品を初期化する」

■ 本製品を初期化する

本製品をお買い上げ時の状態に戻します(リセット)。この操作を行うと、ご購入後に本製品にお客さまがインストールしたアプリケーションとプリセットされているアプリケーションの一部が削除されます。また、登録したデータもすべて削除されます。必ず本製品の重要なデータをバックアップしてから、リセットしてください。

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[リセット]→[デバイス全体の初期化]→[リセット]

- 画面ロックの設定によっては、ロック解除が必要な場合があります。

2 [全て削除]

本製品が自動的に再起動します。

本製品の再起動またはリセット中は、そのままお待ちください。



- ◎ 初期化は、充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

ユーザー補助の設定をする

1 設定メニュー画面→[ユーザー補助]

2	あなたへのおすすめ	おすすめ機能を確認・設定します。
視認性向上	表示モード	表示モードを選択します。
	高コントラストのテーマ	高コントラストのテーマを設定します。
	高コントラストフォント	フォントの色や輪郭を調整して、表示を見やすくします。
	高コントラストキーボード	キーボードの色をより鮮明に変更します。
	ハイライトボタン	ボタンをフレーム付きで表示します。
	色を反転	画面の色を反転します。
	色の補正	画面の色設定を調整します。
	色フィルター	文字が読みやすくなるために、画面全体に色フィルターを追加できます。
	アニメーションを削除	アニメーションや画面の動きが気になる場合、特定の画面エフェクトを抑制します。
	透明度とぼかしを抑制	ダイアログやメニューのビジュアルエフェクトを抑制して見やすくします。
	明るさをさらに下げる	最小限の明るさの設定よりさらに画面の明るさを下げます。
	拡大	画面の拡大操作を設定します。
	ルーペ	カメラを拡大鏡として使用して、周囲の映像を拡大します。
	カーソルの太さ	カーソルの太さを設定できます。
	ポインターのサイズと色	マウスやタッチパッドのポインターのサイズと色を設定します。
	文字サイズとフォントスタイル	文字サイズやフォントスタイルなどを設定します。
画面のズーム	画面のズームを設定します。	
キーボードの入力内容を読み上げ	キーボードで入力したテキストを文字または単語で読み上げるかどうかなどを設定します。	
音声解説	音声解説を提供している動画を視聴するとき、音声解説が自動的に再生するよう設定します。	
ユーザー補助用 Bixby Vision	オンにすると、シーンの説明、色の検出などのBixby Vision機能を利用できます。	
ボイスラベル	音声録音に登録された状態で、近くにNFCタグがあるときに、NFCタグの情報を音声で聞くことができます。	
TalkBack	▶P.109「TalkBackを利用する」	

聴覚補助	音声文字変換	話を聞きながら、その内容をテキストで表示させます。
	自動字幕起こし	動画などを再生するときに、音声を検出して字幕を自動的に生成するように設定します。
	字幕の優先設定	字幕の表示方法などを設定・確認できます。
	補聴器サポート	補聴器を使用している際、聞こえやすくするために音質を向上させます。または、Bluetooth®補聴器への接続を設定できます。
	音検知通知	赤ちゃんの泣き声や煙警報のピープ音などを検出すると通知するように設定します。
	周囲の音を増幅	遠くの音がはっきり聞こえ、騒がしい場所においても会話に集中できるように、周囲の音を増幅します。
	Adapt Sound	使用者の好みにあわせて音質を設定できます。
	全ての音を消音	着信、通知、メディアを含む、すべての音をオフに設定します。
	モノラル再生	両方のスピーカーから同じサウンドを再生するかどうかを設定します。また、モノラル再生を使用するデバイスを選択できます。
	左右のサウンドバランス	本製品に接続されたオーディオ機器や本製品のスピーカーで音楽を聴くときの音量バランスを設定します。
制御と操作	ユニバーサルスイッチ	外部アクセサリを使用して、本製品を操作したり、画面のアイテムを選択したりすることができます。
	アシスタントメニュー	アシスタントメニューを表示させるかどうかを設定します。また、アシスタントメニューのサイズや透明度などを設定できます。
	Voice Access	ボタンのタップやホーム画面の表示などの操作を音声コマンドで行います。
	通話応答／終了	かかってきた電話に出る操作方法を追加したり、⏏(サイドボタン)を押して電話を切ることができるように設定したりすることができます。 ・「サイドボタンを押して通話終了」がオンの状態で、通話中にスリープモードになった場合は、⏏(サイドボタン)を押してスリープモードを解除してから⏏(サイドボタン)を押すと通話を終了できます。
	入力操作制御	入力操作制御により、III、○などボタンや着信と通知をブロックすることで、1つのアプリに集中しやすくなります。
	長押しの認識時間	ロングタッチの認識時間を設定します。
	タップの認識時間	何秒タップしたらタップとして認識されるかの時間を設定します。
	繰り返しのタッチを無効化	タップの繰り返しの無効にする時間を設定します。
	ポインター停止後に自動操作	項目の上にマウスポインターを置いたときに項目が自動的に選択されるように設定します。また、マウスポインターを画面のコーナーに移動したときに実行する操作も設定できます。
	固定キー	ハードウェアキーボードの使用時に、修飾キーを押すと、そのキーを押されたままになるかどうかを設定します。
	スローキー	ハードウェアキーボードの使用時に、キーを誤って押さないように、キーを押し続けたとき、長押ししたと認識されるまでの時間を設定します。
	バウンスキー	ハードウェアキーボードの使用時に、同じキーを誤って複数回押さないように、同じキーを2回押したと認識されるまでの時間を設定します。

詳細設定	ユーザー補助ボタン	ユーザー補助ボタンの表示位置などを設定します。
	サイドボタンと音量アップボタン	⏏(サイドボタン)と音量ボタンの上側を同時に押して起動する機能を設定します。
	音量アップボタンと音量ダウンボタン	音量ボタンの上側と音量ボタンの下側を同時に約3秒間長押しして起動する機能を設定します。
	フラッシュ通知	通知を受信したときや、アラームが鳴ったときにフラッシュ/ライトまたは画面が点滅します。
	画面に表示される時間	画面上に一時的に表示される通知や音量コントローラーのような、ユーザーの操作を必要とするポップアップの表示時間を設定します。
	インストール済みアプリ	インストール済みのアプリを設定します。
ユーザー補助について	ユーザー補助のバージョン、オープンソースライセンスなどが確認できます。	
お問い合わせ	Membersに移動します。 ・Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。	

TalkBackを利用する

ユーザーの操作に音で反応したり、テキストを読み上げたりするTalkBack機能を有効にします。

- 1 設定メニュー画面→[ユーザー補助]
- 2 [TalkBack]
- 3 「」をタップ→[許可]
- 4 画面の指示に従って操作する



TalkBackのタッチガイド機能について

- ◎ タッチガイド機能とは、タップした位置にあるアイテムの説明を読み上げる機能です。
- ◎ タッチガイド機能をオンにした場合、本製品の操作の一部が通常の操作と異なります。
 - ・項目を選択する場合は、一度タップしてからダブルタップします。
 - ・スライドする場合は、2本の指で操作します。

ソフトウェア更新の設定をする

1 設定メニュー画面→[ソフトウェア更新]

- 設定メニュー画面→[デバイスケア]→[ソフトウェア更新]と操作しても、「ソフトウェア更新」画面が表示されます。

2	ダウンロードおよびインストール	▶P.124「ソフトウェアをダウンロードして更新する」
	Wi-Fi接続時に自動ダウンロード	Wi-Fi®ネットワーク接続時に、自動的に更新ソフトウェアをダウンロードします。ダウンロード中も本製品を使用することができます。
	最終更新	最終更新情報を確認できます。

端末情報を表示する

1 設定メニュー画面→[端末情報]

2	(端末名称)	本製品の電話番号、モデル名などを確認できます。 「編集」をタップすると、端末名称を設定できます。
	ステータス情報	SIMカードの状態、IMEI情報などを確認できます。
	法定情報	オープンソースライセンスやGoogle利用規約などに関する情報を確認できます。
	認証情報	本製品の認証情報を表示します。
	ソフトウェア情報	バージョンや各種情報を確認できます。
	バッテリー情報	本製品のバッテリーの状態、残量などの情報を確認できます。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービス	112
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)	112
着信転送サービスを利用する(標準サービス)	112
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)	113
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)	113
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)	114
三者通話サービスを利用する(オプションサービス)	117
割込通話サービスを利用する(オプションサービス)	117
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)	118
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)	118

auのネットワークサービス

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス	参照先	
標準サービス	+メッセージ(SMS)	P.59
	着信お知らせサービス	P.112
	着信転送サービス	P.112
	発信番号表示サービス	P.113
	番号通知リクエストサービス	P.113
有料オプションサービス*	お留守番サービスEX	P.114
	三者通話サービス	P.117
	割込通話サービス	P.117
	迷惑電話撃退サービス	P.118
	通話明細分計サービス	P.118

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、au Style/auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ(<https://www.au.com/>)でご確認ください。

着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)

着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

- ◎ 「着信お知らせサービス」を利用するには、お留守番サービスEXの無応答・話中転送を設定してください(▶P.114)。
※ 有料オプションサービスをご契約されていない場合も設定を行ってください。
- ◎ 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が19桁以上の場合にはお知らせしません。
- ◎ お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大100件です。
- ◎ 着信があってから約168時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
- ◎ ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービス総合案内(▶P.114)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
- ◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

memo

- ◎ 緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
- ◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.113)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ◎ au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※ 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※ お客さまのご負担となります。 ※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

- 1 ホーム画面で[☎]→[1][4][2][2]→[📞]
- 2 ガイダンスに従い転送先電話番号を入力
- 3 ガイダンスに従い操作

memo

- ◎ 無応答・話中転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

- 1 ホーム画面で[☎]→[1][4][2][4]→[📞]
- 2 ガイダンスに従い転送先電話番号を入力
- 3 ガイダンスに従い操作

memo

- ◎ フル転送を設定している場合は、お客さまの本製品は呼び出されません。

着信転送サービスを停止する

- 1 ホーム画面で[☎]→[1][4][2][0]→[📞]
- 2 ガイダンスを確認→[🔴]

memo

- ◎ 着信転送サービスを停止すると、お留守番サービスも停止します。お留守番サービスを再度ご利用する方法は、「お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)」(▶P.114)をご参照ください。

発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客さまの電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客さまの端末のディスプレイに表示したりするサービスです。

お客さまの電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客さまの電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

- ◎ 発信者番号(お客さまの電話番号)はお客さまの大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けてください。
- ◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客さまの電話番号が表示されないことがあります。
- ◎ 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。




相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(Private number)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Pay Phone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知する

- 1 ホーム画面で[]→[:]→[設定]
- 2 [auサービス]
- 3 「発信者番号表示」の「」をタップして「」にする

memo

- ◎ 電話をかけるときに、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号表示」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
- ◎ 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号表示」をオンにしても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。
- ◎ 「発信者番号表示」をオフに設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。




番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

- ◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- ◎ お留守番サービスEX(▶P.114)、着信転送サービス(▶P.112)、割込通話サービス(▶P.117)、三者通話サービス(▶P.117)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されません。
- ◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.118)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。




番号通知リクエストサービスを開始する

- 1 ホーム画面で[]→[1][4][8][1]→[]→[]

memo

- ◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客さまの電話番号を通知しておかけ直してください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎ 次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・ 公衆電話、国際電話
 - ・ SMS
 - ・ その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

- 1 ホーム画面で[]→[1][4][8][0]→[]→[]

お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)

■ お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード(▶P.98)を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスEXをご利用になる前に

- ・本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- ・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.113)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	7日間まで ^{*1}
お預かりできる件数	100件まで ^{*2}
1件あたりの録音時間	3分まで

- ※1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
- ※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.115)の合計です。101件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわらず、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料かかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する



お留守番サービスEXに加入中の場合、総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの設定(録音/確認/変更)、英語ガイダンスの設定/日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定/解除、着信お知らせの開始/停止ができます。

1 ホーム画面で[]→[1][4][1]→[]

2 ガイダンスに従って操作

応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を留守番電話サービスに転送します。



1 ホーム画面で[]→[1][4][1][1]→[]

2 ガイダンスを確認→[]

memo

- 無応答・話中転送を設定しているときに電話がかかってくる時、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)



1 ホーム画面で[]→[1][4][1][2]→[]

2 ガイダンスを確認→[]

memo

- フル転送を設定している場合は、お客さまの本製品は呼び出されません。

お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面で[]→[1][4][2][0]→[]

2 ガイダンスを確認→[]

memo

- お留守番サービスを停止すると、着信転送サービスも停止します。着信転送サービスを再度ご利用する方法は、「着信転送サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.112)をご参照ください。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客さまが設定された応答メッセージで応答します(▶P.116「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)。電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)手順2に進むことができます。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。
[1]：録音した伝言を再生して、内容を確認する
[9]：録音した伝言を消去して、取り消す
[*]：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る



- ◎ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau/UQ mobile電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面で[C]→[1][6][1][2]+相手の方のau/UQ mobile電話番号を入力→[☎]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS(「伝言お知らせ」と表示)でお知らせします。



- ◎ お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は100件です。
- ◎ 伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
- ◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面で[C]→「1」をロングタッチ

ホーム画面で[C]→[:]→[設定]→[auサービス]→[留守番電話と通話転送]→[留守番電話メッセージを再生]→[発信]と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。
ホーム画面で[C]→[1][4][1][7]→[☎]と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。

2 ガイダンスに従ってキー操作

キーパッド画面が表示されない場合は、「キーパッド」をタップします。
[1]：同じ伝言をもう一度聞く
[7]：再生済みの伝言をすべて消去
[9]：伝言を消去
[0]：伝言再生中の操作方法を聞く
[#]：次の伝言を聞く
[*]：前の伝言を聞く

3 [☎]



- ◎ お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.115)も同じものとして扱われます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容の確認／変更などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面で[☎]→[1][4][1][4]→[📞]

■すべてお客さまの声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 [1]→[1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[📞]

キーパッド画面が表示されない場合は、「キーパッド」をタップします。

■電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 [1]→[2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→[📞]

キーパッド画面が表示されない場合は、「キーパッド」をタップします。

■設定／保存されている応答メッセージを確認する場合

2 [3]→応答メッセージを確認→[📞]

キーパッド画面が表示されない場合は、「キーパッド」をタップします。

■蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

2 [1]→[3]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[📞]

キーパッド画面が表示されない場合は、「キーパッド」をタップします。

memo

- ◎ 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- ◎ ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
- ◎ 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[2]→[1]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。
- ◎ 録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って[2]→[4]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。

あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客さまが録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。

詳しくは、「応答メッセージの録音／確認／変更をする」(▶P.116)をご参照ください。

1 ホーム画面で[☎]→[1][6][1][0]→[📞]

2 ガイダンスを確認→[📞]

memo

- ◎ 蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
- ◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

伝言の蓄積停止を解除する

1 ホーム画面で[☎]→[1][6][1][1]→[📞]

2 ガイダンスを確認→[📞]

memo

- ◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客さまの本製品以外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定(無条件)開始	1418
留守番転送設定(無条件)停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.22)をご参照ください。



4 ガイダンスに従って操作

memo

- ◎ 他社の携帯電話からは操作できません。
- ◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイドンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。



- 1 ホーム画面で[]→[1][4][1][9][1]→[]
英語ガイドンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

- 2 ガイドンスを確認→[]

memo

- ◎ ご契約時は、日本語ガイドンスに設定されています。

日本語ガイドンスへ切り替える


- 1 ホーム画面で[]→[1][4][1][9][0]→[]
日本語ガイドンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

- 2 ガイドンスを確認→[]


三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。


例:Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

- 1 Aさんと通話中に[]→[通話を追加]→Bさんの電話番号を入力

連絡先や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

- 2 []
通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさん呼び出します。

- 3 Bさんと通話

- 4 [統合]
3人で通話できます。
「」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

- ◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- ◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
- ◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客さまでも割り込みはできません。
- ◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau/UQ mobile電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
- ◎ 三者通話を開始したお客さまが電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。







memo

- ◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、修理からのご返却時またはauのSIMカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)







割込通話サービスを開始する

- 1 ホーム画面で[]→[]→[設定]
- 2 [auサービス]
- 3 「割込通話」の「」をタップして「」にする
ホーム画面で[]→[1][4][5][1]→[]と操作しても開始できます。

memo


- ◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.113)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.118)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

割込通話サービスを停止する

- 1 ホーム画面で[]→[]→[設定]
- 2 [auサービス]
- 3 「割込通話」の「」をタップして「」にする
ホーム画面で[]→[1][4][5][0]→[]と操作しても停止できます。

割込通話を受ける

例:Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

- 1 Aさんとの通話中に割込音が聞こえる
ディスプレイには、着信画面が表示されます。
- 2 「」を円の外までドラッグ/スライド
- 3 「XXX-XXXX-XXXXとの通話を保留」をタップ
Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
保留した相手の「切替」をタップすると、通話相手を切り替えることができます。

memo

- ◎ 手順③で「XXX-XXXX-XXXXとの通話を終了」をタップすると、Aさんとの通話を終了してBさんとの通話になります。
- ◎ 手順③で保留した相手の「統合」をタップするとAさん、Bさんとの3人の通話になります。三者通話サービスを利用する(オプションサービス)(▶P.117)をご参照ください。
- ◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- ◎ 割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知/非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)




迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

撃退する電話番号を登録する




迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

- 1 ホーム画面で[]→[1][4][4][2]→[]→[]

memo



- ◎ 登録できる電話番号は30件までです。
- ◎ 電話番号の通知のない着信についても、登録できます。
- ◎ 登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「おかけになった電話番号への通話は、お客さまのご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎ 登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- ◎ 登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・SMS

登録した電話番号を全件削除する

- 1 ホーム画面で[]→[1][4][4][9]→[]→[]

通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常に通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

- 1 ホーム画面で[]→[1][3][1]+相手先電話番号を入力→[]

memo

- ◎ 分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
- ◎ 発信者番号を通知する/しないを設定する場合は、「186」/「184」を最初にダイヤルしてください。
- ◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
-------	----

海外利用

海外利用	120
au世界サービスについて	120
海外利用に関する設定を行う	120
渡航先で電話をかける	121
渡航先で電話を受ける	121
お問い合わせ方法	121
海外でのご利用上のご注意	122

海外利用

au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM/UMTS/LTE/5Gネットワークでご利用になれます。

- いつもの電話番号のまま、海外で通話・SMS・データ通信がご利用いただけます。
- 特別な申し込み手続きや月額の設定料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
※ 新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内で通話(発信)した翌々日よりご利用が可能です。
- ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

■ 対象エリア・料金を知る

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/>

■ 海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/>

■ 海外でご利用のお客さま

(※ 渡航前に必ずご確認ください)

https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

memo

- ◎ 日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額/割引サービスの対象となりません。
- ◎ 海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
- ◎ 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
- ◎ 各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話とSMSがご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は「データローミング」(▶P.120)を有効に設定します。

データ通信を利用する

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]
- 2 [モバイルネットワーク]
- 3 「データローミング」の「」をタップして「」にする

memo

- ◎ 5G NETまたは5G NET for DATAにご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。

海外でVoLTEを利用する

海外でVoLTEを利用できるように設定します。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]
- 2 [モバイルネットワーク]
- 3 [ネットワークモード]
- 4 「5G/4G/3G(自動接続)」/「4G/3G(自動接続)」のどちらかを選択

memo

- ◎ 5G NETにご加入されていない場合は、VoLTEを利用できません。
- ◎ VoLTEが利用できる国・地域についてはauホームページをご参照ください。
- ◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/volte/>

渡航先で電話をかける

au世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

1 ホーム画面で[☎]

2 [0]をロングタッチ

「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 相手先の国番号を入力

4 地域番号(市外局番)を入力

地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

5 相手の電話番号を入力→[☎]

例: 渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合

+81 (国番号) 3 (市外局番) 1234XXXX (相手の電話番号)

例: 渡航先(アメリカ)からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合

+1 (国番号) 123 (市外局番) 456XXXX (相手の電話番号)

memo

- ◎ 電話をかける相手が日本の携帯電話の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。
- ◎ 渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。
- ◎ 国番号についてはauホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/call/country-code/>

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。

memo

- ◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。

お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■ 本製品からのお問い合わせ方法(通話料無料)

受付時間: 24時間

1 ホーム画面で[☎]

- ・ キーパッド画面が表示されない場合、「キーパッド」タブをタップしてください。

2 [0]をロングタッチ

「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 「81366706944」を入力→[☎]

■ 一般電話からのお問い合わせ方法

詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/>

memo

- ◎ 渡航先でご利用いただけない場合、au/UQ mobile電話の電源をオフ/オン(再起動)することでご利用可能となる場合があります。

海外でのご利用上のご注意

本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはSIMカードを盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは「海外からのお問い合わせ」(▶P.121)をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客さまの負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているSIMカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックについては「SIMカードのセキュリティを設定する」(▶P.105)をご参照ください。

auネットワークサービスに関するご注意

- 以下のサービスは、au世界サービス「VoLTE」利用中以外にご利用いただけません。「VoLTE」利用中であっても、渡航先の通信事情によりご利用いただけない場合があります。
 - 着信転送サービス(標準サービス)の無応答転送・話中転送
 - お留守番サービスEX(オプションサービス)
 - 三者通話サービス(オプションサービス)^{*}
 - 割込通話サービス(オプションサービス)
 - 通話明細分計サービス(オプションサービス)
 - 発信番号表示サービス(標準サービス)は、海外では電話番号が通知されない場合があります。海外では「発信者番号表示」の機能は無効になります。
 - 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
 - 渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「通知不可能」が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
 - 迷惑電話撃退サービス(オプションサービス)は、au世界サービス「VoLTE」利用中以外は受信拒否リストへの登録ができません。
また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。
- ^{*} au世界サービス「VoLTE」利用中であっても、グアム・サイパンではご利用いただけません。

付録・索引

付録	124
ソフトウェアを更新する	124
故障とお考えになる前に	124
アフターサービス	125
遠隔操作サポート	126
位置検索サポート	126
SIMロック解除	126
周辺機器	126
主な仕様	127
携帯電話機の電波防護について	127
European RF Exposure Information	128
Declaration of Conformity	128
輸出管理規制	128
知的財産権について	128
索引	130

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を入手できます。
OSアップデートを含まないソフトウェア更新が必要な場合には自動的にソフトウェアをダウンロードして更新します。

■ ご利用上のご注意

- モバイルデータ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生しますので、ご自宅等のWi-Fi®環境がご利用可能な場合はWi-Fi®回線へ接続した上で、ソフトウェア更新をおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗することがあります。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データ（連絡先、メール、静止画、楽曲データなど）は変更されませんが、更新内容によってはお客さまが設定した情報が初期化される場合があります。お客さまの携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新後に初めて起動したときは、データ更新処理のため、数分から数十分間、動作が遅くなる場合があります。所要時間は本製品内のデータ量により異なります。通常の動作速度に戻るまでは電源を切らないでください。
- 海外で利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

■ ソフトウェア更新が実行できない場合などについて
ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

Wi-Fi®回線やモバイルデータ通信を利用したインターネット経由で、本製品の設定メニューから直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

- 1 アプリ一覧画面で「設定」
- 2 「ソフトウェア更新」
- 3 「ダウンロードおよびインストール」
- 4 画面の指示に従って操作する



◎ ご利用のWi-Fi®回線の状態によっては、利用可能なネットワークの自動検索を行い、Wi-Fi®からモバイルデータ通信に切り替わることがあります。この場合、当初意図したものと異なるデータ通信料が発生することがありますのでご注意ください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に、使い方サポートアプリのかんたん診断をお試しください。


■ かんたん診断は使い方サポートアプリから無料でご利用可能です。

診断結果に応じた解決方法もご確認いただけます。
使い方サポートアプリのダウンロードはこちらから。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.kddi.newsupport&hl=ja>



※ 使い方サポートアプリの「診断」→「かんたん診断」と操作してください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.28
	□ (サイドボタン) を2秒以上長押ししていますか？	P.31
充電ができない	指定のACアダプタ (別売) の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	P.29
電池を利用できる時間が短い	☹ (圏外) が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.38
	内蔵電池が寿命となっていませんか？	P.17
タッチパネルで意図したとおりには操作できない	爪の先で操作したり、異物を載せたままに操作したりしていませんか？	P.34
ボタン/タッチパネルの操作ができない	画面ロックが設定されていませんか？	P.31
	電源は入っていますか？ ・電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.31
画面をタップしたとき/ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本製品に大量のデータが保存されているときなどに起こる場合があります。	—
「SIMなし 通信サービスはありません」と表示される	SIMカードは挿入されていますか？	P.27
電話がかけれない	SIMカードが挿入されていますか？	P.27
	電話番号が間違っていないですか？ (市外局番から入力していますか？)	P.50
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.98
電話がかかってこない	モバイルネットワークの設定が間違っていないですか？	P.120
	電波は十分に届いていますか？	P.38
	サービスエリア外にいませんか？	P.38
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.98
着信音の鳴り始めの音量が小さい	モバイルネットワークの設定が間違っていないですか？	P.120
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.112
着信音の鳴り始めの音量が小さい	耳に悪い影響を与えないよう、着信直後は小さな音量で鳴り、次第に設定した音量になる仕様です。	—
画面照明が暗い	「省電力モード」が設定されていませんか？	P.102

こんなときは	ご確認ください	参照
相手の方の声が聞こえない	通話音量が最小に設定されていませんか？ 受話口／スピーカーを耳でふさいでいませんか？受話口／スピーカーが耳の穴に当たるようにしてください。	— P.26
おサイフケータイ [®] が使えない	内蔵電池は充電されていますか？ 「画面ロック中はロック」を設定中ではありませんか？ 本製品の  マークがある位置をリーダー／ライターにかざしていますか？	P.28 P.81 P.80
メディアデバイスモード (MTP) で接続しても動作しない	Smart SwitchまたはWindows Media Player 12をパソコンにインストールしてください。	P.90

アフターサービス

■ 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客さまのご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客さまが新規購入された日より1年間です。

memo

- ◎ ストレージの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、ストレージの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益に関して、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話お届けサービスにて回収した今までお使いの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、アフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収リサイクルを行います。そのため、お客さまへ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎ 本体内蔵の電池は消耗品のため、保証対象外となります。
- ◎ 本製品の本体以外の付属品や試供品は無償修理保証の対象外です。

■ 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号 (IMEI番号) の情報をお知らせください。製造番号 (IMEI番号) は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
 - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害および損失利益に関しては負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

※ 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

■ 故障紛失サポートwith Cloudについて

au/UQ mobileの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポートwith Cloud」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、au/UQ mobile ホームページをご確認ください。

- auをご契約のお客さま
<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu-cloud/>
 - UQ mobileをご契約のお客さま
<https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/repair-cloud/>
- ※ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカード (SIMカード) について

au ICカードは、auからお客さまにお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、au Style/auショップもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

遠隔操作サポート

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客さまのスマートフォンの画面を共有し、お客さまの操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

※ ご利用にあたっては使い方サポートまたは、auスマートサポート、auスマートパスプレミアム、auスマートパス、故障紛失サポート／故障紛失サポートwith Cloud等のいずれかにご加入いただくことでご利用いただけます。

詳しくはauホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/>

遠隔操作サポートを利用する

1 お客さまセンター、使い方サポートセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

auスマートパスプレミアム・auスマートパス会員は局番なしの157番 (au携帯電話・UQ mobileから／通話料無料)、**☎**0077-7-111 (一般電話から／通話料無料)までご連絡ください。

使い方サポート会員は、専用アプリからご予約、または**☎**0120-984-955 (一般電話から／通話料無料)までご連絡ください。

auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

2 オペレーターの指示に従って操作

位置検索サポート

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客さまのパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索することができます。

※ 本製品を遠隔操作で位置検索する場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポート／故障紛失サポートwith Cloud、使い方サポート、安心サポートパック等のいずれかへの加入が必要です。

位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した位置情報に起因する損害および逸失利益に関して、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

また、サービスエリア内でも地下街など、電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

SIMロック解除

本製品にはSIMロックはされておりません。

他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

周辺機器

■ TypeC共通ACアダプタ01 (0601PQA) ※1
TypeC共通ACアダプタ02 (0602PQA) ※1

■ 共通ACアダプタ03 (0301PQA) ※1※2
共通ACアダプタ03 ネイビー (0301PBA) ※1※2
共通ACアダプタ03 グリーン (0301PGA) ※1※2
共通ACアダプタ03 ピンク (0301PPA) ※1※2
共通ACアダプタ03 ブルー (0301PLA) ※1※2
共通ACアダプタ05 (0501PWA) ※1※2

■ ワイヤレス充電台01 (0101PUA) ※1
ワイヤレス充電台02 (0102PUA) ※1

■ MicroB-TypeC変換アダプタ (0601PHA) ※1

※1 別売

※2 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ (別売)が必要です。



◎ 周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。商品によってはお取り扱いを終了している場合がございます。
<https://onlineshop.au.com/>

主な仕様

ディスプレイ	約6.4インチ 約1,677万色(有機EL (Dynamic AMOLED)) FHD+ (2,340×1,080ドット)	
重量	約209g	
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約76mm × 158mm × 8.2mm (最厚部約10.4mm)	
CPU	Snapdragon® 8 Gen 1	
メモリ (RAM)	RAM : 8GB	
ストレージ (ROM)	ROM : 256GB	
連続待受時間 ^{※1}	約440時間	
連続通話時間 ^{※1}	約1,850分	
Wi-Fi®テザリング最大接続数	10台	
充電時間	TypeC共通ACアダプタ02 (別売) 使用時 : 約110分	
カメラの有効画素数	リアカメラ : 約5,000万画素 + 約1,200万画素 + 約800万画素 フロントカメラ : 約1,000万画素	
無線LAN (Wi-Fi®) 機能	IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax準拠 ^{※2}	
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.5.3
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 1
	通信距離 ^{※3}	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル ^{※4}	GATT (Generic Attribute Profile) OPP (Object Push Profile) HSP (Headset Profile) HFP (Hands-Free Profile) A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) SPP (Serial Port Profile) aptX LDAC PBAP (Phone Book Access Profile) HID (Human Interface Device Profile) PAN (Personal Area Networking Profile) PAN NAP PAN U MAP (Message Access Profile) HOGP (HID over GATT Profile) ScPP
	使用周波数帯	2.4GHz帯 (2.402GHz ~ 2.480GHz)

※1 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

※2 IEEE802.11nは2.4GHz、5GHzに対応しています。
IEEE802.11axは2.4GHz、5GHz、6GHzに対応しています。

※3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

※4 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のごとく、Bluetooth®標準規格で定められています。

携帯電話機の電波防護について

この機種Galaxy S23 FEの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^(※1)を遵守するよう設計されています。この技術基準は、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)や米国電気電子学会(IEEE)、電磁界安全に係る国際委員会(ICES)が定める電波防護許容値との整合性を考慮しつつ国が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準は電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate、6GHz以下の周波数の場合)および電力密度(PD: Power Density、6GHzを超える周波数の場合)で定めており、携帯電話機に対するSAR、PDの許容値はそれぞれ2.0W/kg、2mW/cm²です。また、それぞれの指標で評価すべき無線機能が同時に動作する場合には、総合照射比で示すことを規定しています。総合照射比が1以下であれば、許容値を満足しています。

この携帯電話機の総合照射比は、側頭部における最大値: 0.846^(※2)、身体に装着した場合の最大値: 0.900^(※3)となっています^(※4)。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SAR、PDはより小さい値となります。個々の製品によってこれらの数値に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリアリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準に適合していることを確認しています。世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

携帯電話機の電波防護について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

○一般社団法人電波産業会のホームページ:

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

○Samsungのホームページ^(※5):

<https://www.samsung.com/jp/support/sar/sarMain.do>

○auのホームページ:

<https://www.au.com/mobile/product/sar-list/>

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

※4 この携帯電話機の総合照射比を算出するために使用した値は、側頭部:SAR 1.281W/kg、PD 0.411mW/cm²、身体装着時:SAR 0.995W/kg、PD 0.805mW/cm²です。

※5 総合照射比を算出するために使用したSAR値とホームページに掲載のSAR値は異なる場合があります。

European RF Exposure Information

詳細は、下記をご参照ください。
<https://www.samsung.com/sar>

Declaration of Conformity

詳細は、下記をご参照ください。
https://www.samsung.com/mobile_doc/

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客さまの責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは  Bluetooth® 登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。
- Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIED®とWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 
- Excel®, PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 「Qi (チー)」は、Wireless Power Consortiumの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- ☺は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- InstagramおよびInstagramロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- MessengerおよびMessengerロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「Googleカレンダー」、「Google Chrome」、「Googleマップ」、「Google音声検索」、「YouTube」および「YT Music」は、Google LLCの商標または登録商標です。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2024 All Rights Reserved.
- Microsoft®, Windows Media®, ActiveSync®は、米国Microsoft Corporationの、米国またはその他の国における商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Amazon、Amazon.co.jpおよびAmazon.co.jpロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- Qualcomm®, Snapdragon®はQualcomm Incorporatedの商標です。
- Netflixは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

License

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客さまが個人的に、且つ非商業的な使用のために(i) AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii) AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客さまにより符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されており、その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。<https://www.mpegla.com/> をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客さまが個人的に、且つ非商業的な使用のために(i) VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii) VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客さまにより符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されており、その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。<https://www.mpegla.com/> をご参照ください。

HEVC Advance



索引

記号

+メッセージ(SMS)	59
+メッセージのご利用にあたって	59
グループ	60
公式アカウント	60
ご利用方法を確認する	59
設定	60
送信	60
連絡先を登録する	59

数字

5G NET	64
5G NET for DATA	64

アルファベット

A

Always On Display	43
Androidアプリ	84
au PAY	68
au国際電話サービス	52
au世界サービス	120
お問い合わせ方法	121
データローミング	120
auのネットワークサービス	112
英語ガイド	117
遠隔操作サービス	116
応答メッセージ	116
お留守番サービスEX	114
お留守番サービス総合案内	114
海外の電話に転送	112
三者通話サービス	117
受信拒否番号登録	118
蓄積停止	116
蓄積停止解除	116
着信転送サービス	112
通話明細分計サービス	118
伝言お知らせ	115
伝言再生	115
伝言の録音	115
転送停止	112
日本語ガイド	117
発信番号表示サービス	113
番号通知リクエストサービス	113
フル転送	112, 114
ボイスメール再生	115
ボイスメールの録音	115
無応答・話中転送	112, 114
迷惑電話撃退サービス	118
割込通話サービス	117
割込通話停止	117
auメール	58
迷惑メールフィルター	59

B

Bixby Vision	73, 76
Bluetooth®機能	93
起動	93
周波数帯	21
注意事項	21
データの送受信	94
ペアリング	94

D

DeXを利用する	90
----------------	----

F

FeliCa®マーク	80
------------------	----

G

Gmail	62
作成	62
受信	62
送信	62
メニュー	62
Google Play	84
Googleアカウント	32

M

My au	82
My UQ mobile	83

P

PCメール	61
アカウント削除	61
アカウント設定	61
削除	62
作成	62
送信	62
転送	62
返信	62
PINコード	22
PINロック解除コード	22
Playストア	84

S

Samsungアカウント	32
Samsungキーボード	46
設定	47
SIMカード	27
取り付ける	27
取り外す	28
SIMカードのセキュリティ	105
Smart Switch	90
Store	78

U

USB Type-Cケーブル	
接続	88

V

VPN設定	99
-------------	----

W

Wi-Fi®	92
起動	92
周波数帯	21
静的IP	92
接続	92
切断	92
注意事項	21
ネットワーク追加	92
Windowsにリンク	90

かな

あ

アイコン	37
ステータスアイコン	38
通知アイコン	37
アフターサービス	125
アプリケーション	37
アンインストール	85
管理	85
ショートカットの移動／削除	36
ショートカットの追加	35
アプリケーション一覧	68
アンインストール	85
カスタマイズ	37
終了	40
アラーム	81
暗証番号	22
あんしんフィルター for au	83
安全上のご注意	9
インターネット	64
5G NET	64
ご利用データ通信料	64
データ通信	64
ウィジェット	35
移動／削除	36
追加	35
英語ガイド	117
エッジパネル	42
遠隔操作サポート	126
おサイフケータイ®	79
画面ロック中はロック	81
ご利用にあたって	79
サービスの利用	81
お留守番サービスEX	114
オンラインマニュアル	1
音量調節	100

か

顔認証	43
各部の名称	26
カメラ	70
ARゾーン	74
AR手描き	74
インテリジェント機能	75
カメラモード	72
撮影画面	70
スーパースローモーション	74
静止画撮影	72
設定	71
注意事項	70
ディレクターズビュー	75
動画録画	72
プレビュー画面	73
ポートレート	73
ポートレート動画	75
画面の録画	41
画面ロック	31
解除	31, 103
カレンダー	76
画面の見かた	76
作成	77
スヌーズ	77
設定	77
通知	77
表示	76
メニュー	77
起動中のアプリケーション	40
機内モード	98
ギャラリー	76
静止画／動画表示	76
メニュー	76
緊急通報位置通知	51
クイック検索ボックス	39
携帯電話機の電波防護	127
故障とお考えになる前に	124

さ

再起動	31
最近使用したアプリケーション	40
三者通話サービス	117
指紋認証	44
充電	28
周辺機器	126
修理	125
仕様	127
ショートカット	35
初期化	108
スクリーンショット	40
ステータスバー	37
ストップウォッチ	82
ストレージの使用量	88
セーフモード	31
世界時計	82
セキュリティ	
SIM PINを変更	105
SIMカードをロック	105
設定の切り替え	40
設定メニュー	98
ソフトウェア更新	124
ダウンロード	124
注意事項	124

た

タイマー	82
タッチパネルの使いかた	34
縦横表示切替	39
タブを切り替え	39
着信お知らせサービス	112
着信転送サービス	112
着信履歴	51
通知パネル	38
通話設定	53
通話明細分計サービス	118
データ使用量	99
データ通信料についてのご注意	22
データの複数選択	40
テザリング	95
Bluetooth®テザリング	95
USBテザリング	95
Wi-Fi®テザリング	95
イーサネットテザリング	95
電源を入れる／切る	31
電話	50
au国際電話サービス	52
応答	52
消音	50
スピーカー	50
スピードダイヤル番号	51
着信	52
発信	50
電話番号確認	53
同梱品	1
時計	81
アラーム	81
ストップウォッチ	82
世界時計	82
タイマー	82
取り扱い上のご注意	15

な

ナビゲーションバーの使いかた	34
日本語ガイダンス	117

は

発信番号表示サービス	113
発信履歴	51
番号指定ブロック	54
番号通知リクエストサービス	113
表記方法	2
ブックマーク	65
追加	65
ブラウザ(Chrome)	64
画像ダウンロード	65
設定	65
タブ	64
表示	64
ブックマーク	65
メニュー	64
履歴	65
履歴消去	65
リンク	65
分割画面表示	36
ボイスレコーダー	79
ホーム画面	35
ウィジェット	35
カスタマイズ	35
かんたんモード	36
ショートカット	35
ホーム画面位置	35

ま

マイファイル	89
メニュー	89
マナーモード	100
無線LAN (Wi-Fi®) 機能	92
迷惑電話撃退サービス	118
メール	58
+メッセージ(SMS)	59
auメール	58
Gmail	62
PCメール	61
メニュー表示	39
文字入力	45
Samsungキーボード	46
キーボードのタイプ	45
切り取り	46
コピー	46
設定	47
選択	46
入力方法の切り替え	45
貼り付け	46

ら

連絡先	54
インポート	56
エクスポート	56
お気に入りへの追加	55
確認	55
グループ	55
登録	54
発信	56
編集	55
マイプロフィール編集	55
メニュー	56

わ

ワイヤレスバッテリー共有	30
割込通話サービス	117

お客さま各位

このたびは、Galaxy S23 FE (SCG24)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
『取扱説明書 詳細版』におきまして、以下のとおり記載に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

■ 該当ページ:21ページ 記載変更 5GHz/6GHz帯ご使用上の注意

変更前:

6GHz帯／1, 2, 5, 9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 49, 53,
57, 61, 65, 69, 73, 77, 81, 85, 89, 93ch

変更後:

6GHz帯／1, 5, 9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 49, 53, 57,
61, 65, 69, 73, 77, 81, 85, 89, 93ch

<au をご契約のお客さま>

auサポート

アプリ・Web サイト

■ My auアプリ

毎月のご請求額や、データ通信量（ギガ）、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。



ダウンロードは
コチラ



URL

<http://kddi-l.jp/mFH>

■ auサポート (web)

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

URL

<http://kddi-l.jp/JyO>



メッセージ

ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！
AIが24時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。

URL

<http://kddi-l.jp/OJo>



<UQ mobile をご契約のお客さま>

UQ mobileサポート

アプリ・Web サイト

■ My UQ mobile (アプリ)

毎月のご請求額や、データ通信量（ギガ）、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。



ダウンロードは
コチラ



URL

<http://kddi-l.jp/FJZ>

■ UQ mobileサポート (web)

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

URL

<http://kddi-l.jp/DHC>



チャット

ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！
AIが24時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。

URL

<http://kddi-l.jp/NZJ>



故障したときは・・・

故障紛失サポートセンター（年中無休 / 通話料無料）

故障相談受付
（受付 9:00～20:00）

 0120-925-919




やめましょう、
歩きスマホ。



濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず、 マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。



衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。